

Remote Control Unit

取扱説明書	JP
Operating Instructions	GB
Mode d'emploi	FR
Manual de instrucciones	ES
Gebrauchsanweisung	DE

お買い上げいただきありがとうございます。



警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

RM-BR300

安全のために

ソニー製品は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4、5 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般および設置の注意事項が記されています。

定期点検を実施する

長期間、安全にお使いいただくために、定期点検をすることをおすすめします。点検の内容や費用については、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

故障したら使用を中止する

すぐに、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

- ・ 煙が出たら
- ・ 異常な音、においがしたら
- ・ 内部に水、異物が入ったら
- ・ 製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜く。
- ③ お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご連絡する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる場合があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



水ぬれ禁止



ぬれ手禁止

行為を指示する記号



指示

目次

概要

特長	6
本機の性能を維持するために	6
各部の名称と働き	7

接続・操作

接続する	10
VISCA RS-232C 端子を持つカメラとの接続 ...	10
VISCA RS-422 端子を持つカメラとの接続	10
VISCA RS-232C 端子を持つ複数のカメラとの 接続	11
VISCA RS-422 端子を持つ複数のカメラとの 接続	11
オプチカルマルチプレックスユニット BRU-300 との接続	12
ビデオスイッチャーとの接続	13
電源を入れる	14
カメラの状態を記憶させる - プリセット機能	14
ポジション移動時の速度を設定する (BRC-300 使用時のみ)	15

付録

故障かな?と思ったら	16
仕様	17
寸法図	17
端子のピン配列	18
VISCA RS-422 端子台コネクターの使いかた ..	18
保証書とアフターサービス	19



下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大けがにつながる
ことがあります。



指示

電源コードのプラグおよびコネク ターは突き当たるまで差し込む

まっすぐに突き当たるまで差し込まないと、
火災や感電の原因となります。



水ぬれ禁止

水にぬれる場所で使用しない

水ぬれすると、漏電による感電発火の原因
となることがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、
感電の原因となることがあります。



分解禁止

分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの
原因となることがあります。

内部の点検や修理は、お買い上げ店または
ソニーのサービス窓口にご依頼ください。



禁止

不安定な場所に設置しない

次のような場所に設置すると、倒れたり落
ちたりして、けがの原因となることがあり
ます。

- ・ ぐらついた台の上
- ・ 傾いたところ
- ・ 振動や衝撃のかかるところ

また、設置・取り付け場所の強度を充分に
お確かめください。



注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



指示

付属の電源コードを使う

付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。



指示

お手入れの際は、電源を切る

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



指示

コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。十分注意して接続・配置してください。



指示

運搬時には、接続ケーブルを取り外す

本機を運搬する際には、AC電源コードおよび接続ケーブルを必ず取り外してください。接続ケーブルに引っかかると、転倒や落下の原因となることがあります。



指示

指定された電源コード、カメラケーブルなどの接続ケーブルを使う

この取扱説明書に記されている電源コード、カメラケーブルなどの接続ケーブルを使わないと、火災や故障の原因となることがあります。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本機の電源を切り、電源コードや接続ケーブルを抜いて、お買い上げ店またはソニーの業務用製品ご相談窓口にご相談ください。



禁止

雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所やこの取扱説明書に記されている仕様条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

AC電源コードを傷つけない

AC電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・コードを加工したり、傷つけたりしない
- ・重い物をのせたり、引っ張ったりしない
- ・熱器具に近づけたり、加熱したりしない
- ・コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く

万一、コードが傷んだら、ソニーのサービス窓口にご依頼ください。

特長

光学式 3 軸ジョイスティックによる快適なパン・チルト・ズーム操作

多彩なカメラ調整機能を簡単に操作

オートフォーカス、ワンプッシュオートフォーカス調整をはじめ、AE 調整機能、ワンプッシュホワイトバランス、逆光補正など、カメラに装備されている機能を簡単なボタン操作で実行できます。

VISCA RS-232C/RS-422 通信方式により長距離の高速通信が可能

最大 7 台のカメラをディジーチェーン接続して本機からコントロールできます。

タリーランプ入力・コンタクト出力端子（9 ピンコンタクト端子台）の装備により、外部スイッチャーの接続が可能

カメラ調整状態の記憶操作（プリセット機能）が可能
パン・チルト・ズームの位置やカメラ調整状態を最大 16 ポジション*まで、カメラ内部のメモリーに記憶させることができます。

* 接続するカメラにより、記憶できるポジション数が異なります。

制御可能なソニー製 VISCA 対応カメラ

- ・ 3CCD カラービデオカメラ BRC-300
- ・ カラービデオカメラ EVI-D100
- ・ カラービデオカメラ EVI-D70
- ・ カラービデオカメラ EVI-D30

この説明書では、EVI-D100、EVI-D70、EVI-D30 を接続した場合の機能について説明しています。BRC-300 を接続した場合の機能については、BRC-300 の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

本機で操作可能な機能は、カメラ側に装備された機能に限定されます。

本機の性能を維持するために

使用・保管場所について

次のような場所での使用および保管は避けてください。故障の原因となります。

- ・ 極端に暑い所や寒い所（使用温度は 0 ~ + 40 ）
- ・ 直射日光が長時間あたる場所や暖房器具の近く
- ・ 強い磁気を発するものの近く
- ・ 強力な電波を発するテレビやラジオの送信所の近く
- ・ 強い振動や衝撃のある所

放熱について

動作中は布などで包まないでください。内部の温度が上がり、故障や事故の原因となります。

輸送について

輸送するときは、付属のカートンとクッション、または同等品で梱包し、強い衝撃を与えないようにしてください。

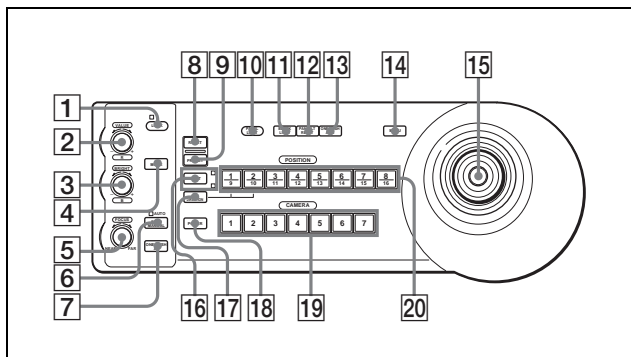
お手入れについて

- ・ 外装の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭き取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で汚れを拭き取ったあと、からぶきしてください。
- ・ アルコール、ベンジン、シンナー、殺虫剤など揮発性のものをかけると、表面の仕上げをいためたり、表示が消えたりすることがあります。

各部の名称と働き

この説明書では、BRC-300 以外のカメラと組み合わせた場合の機能を主に説明します。使用できる機能は、各々のカメラ側で操作できる機能に限定されます。BRC-300 と組み合わせた場合の機能は、BRC300 に付属の取扱説明書をご覧ください。

前面



1 LOCK ボタンとインジケータ
このボタンを1秒以上押すとインジケータが点灯し、VALUE/R つまみと BRIGHT/B つまみ、FOCUS つまみで設定した調整値がロックされます。(ロックされたつまみのインジケータは消灯します。)また、AUTO/MANUAL ボタンが動作しなくなります。LOCK ボタンをもう一度1秒以上押すと、ロックが解除されます。

2 VALUE/R つまみ
MODE ボタンで明るさ調整モードを選択しているとき (VALUE の文字が点灯) は、カメラ側で優先設定されているモード (SHUTTER、IRIS) の値を調節します。MODE ボタンでホワイトバランス調整モードを選択しているとき (R の文字が点灯) は、R. GAIN (赤ゲイン) を調節します (EVI-D30 は除く)。

VALUE 点灯時のつまみの機能は、カメラ側の露出モードの設定により変化します。詳しくは、「VALUE つまみと BRIGHT つまみの機能一覧」(7 ページ) をご覧ください。

3 BRIGHT/B つまみ
MODE ボタンで明るさ調整モードを選択しているとき (BRIGHT の文字が点灯) は、カメラのブライトネス (明るさ) などを調節します。MODE ボタンでホワイトバランス調整モードを選択しているとき (B の文字が点灯) は、B.GAIN (青ゲイン) を調節します (EVI-D30 は除く)。

BRIGHT 点灯時のつまみの機能は、カメラ側の露出モードの設定により変化します。詳しくは、「VALUE つまみと BRIGHT つまみの機能一覧」(7 ページ) をご覧ください。

VALUE つまみと BRIGHT つまみの機能一覧
VALUE つまみと BRIGHT つまみの機能は、カメラ側の露出モードの設定によって次のように変わります。

カメラ側の露出モード設定	VALUE つまみの機能	BRIGHT つまみの機能
FULL AUTO	(未使用)	EX-COMP LEVEL 調整 (カメラ側の露出補正機能が有効のとき)
SHUTTER Pri	SHUTTER SPEED 調整	
IRIS Pri	IRIS 調整	
BRIGHT	(未使用)	BRIGHT LEVEL 調整
MANUAL	SHUTTER SPEED 調整	IRIS 調整

4 MODE ボタン
VALUE/R つまみと BRIGHT/L つまみの機能を、明るさ調整またはホワイトバランス調整に切り換えます。明るさ調整モードのときは、VALUE および BRIGHT の文字が点灯します。ホワイトバランス調整モードのときは、R および B の文字が点灯します。

5 FOCUS つまみ
AUTO/MANUAL ボタンでフォーカスモードを MANUAL にしたとき、左へ回すとピントが合う位置が近くなり、右へ回すと遠くなります。

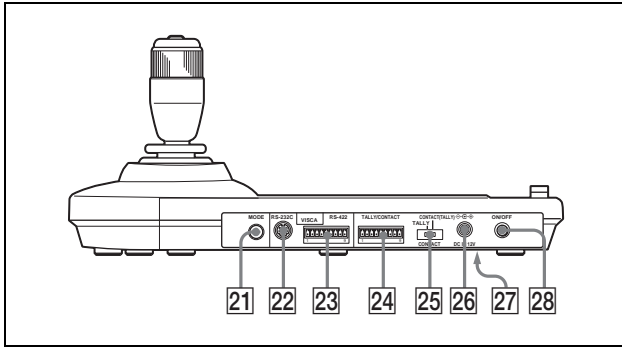
6 AUTO/MANUAL ボタンと AUTO インジケータ
カメラのフォーカスモードを AUTO または MANUAL に切り換えます。AUTO を選択すると AUTO インジケータが点灯し、画面中央部の被写体にピントが合います。FOCUS つまみと ONE PUSH AF ボタンは無効となります。MANUAL を選択すると、FOCUS の文字が点灯し、FOCUS つまみと ONE PUSH AF ボタンが有効となります。

7 ONE PUSH AF ボタン
AUTO/MANUAL ボタンでフォーカスモードを MANUAL にしたとき、このボタンを押すとワンプッシュオートフォーカス機能が働きます (EVI-D30 は除く)。

- 8** RESET ボタン
このボタンを押しながら POSITION ボタン 1 ~ 16 を押すと、押したボタンに相当するカメラ内部のメモリー内容がクリアされ、工場出荷時の状態に戻ります。
また、複数台のカメラ接続時、このボタンを押しながら POWER ボタンを押すと、カメラアドレスが設定されます。
- 9** PRESET ボタン
このボタンを押しながら POSITION ボタン 1 ~ 16 を押すと、押したボタンに相当するカメラの状態が、そのカメラ内部のメモリーに記憶されます。
- 10** PANEL LIGHT ボタン
このボタンを押すと、すべての POSITION ボタンと CAMERA ボタンが点灯したり、消灯したりします。
- 11** BACK LIGHT ボタン
カメラ側の露出モードが FULL AUTO のとき、このボタンを押すと、カメラの逆光補正機能が有効になります。もう一度押すと、解除されます。
- 12** PAN-TILT RESET ボタン
このボタンを押すと、カメラのパン・チルト位置を初期状態にリセットします。
- 13** ONE PUSH AWB ボタン
カメラのホワイトバランス調整モードが ONE PUSH (ワンプッシュホワイトバランス) のとき、このボタンを押すと、ワンプッシュホワイトバランス機能が実行されます。
- 14** MENU ボタン
カメラ BRC-300 を接続しているとき、カメラのメニューをオン / オフしたり、メインメニューへ戻るときに使います。
その他のカメラを接続しているときは、カメラのオンスクリーンデータ表示をオン / オフします。
- 15** ジョイスティック
パン・チルト・ズームを操作します。CAMERA ボタンを押して操作したいカメラを選択してから、ジョイスティックを操作します。
- ズーム
ジョイスティック上部のダイヤルを右へ回すと被写体が大きくなり、左へ回すと被写体が小さくなります。
- カメラの向きを正面に戻すには
ジョイスティック上部のボタンを 1 ~ 2 秒押すと、カメラの向きが正面に戻ります。
- 16** SHIFT ボタンとインジケーター
このボタンを 1 秒以上押すと、POSITION ボタンをポジション番号 1 ~ 8 として使用するか、ポジション番号 9 ~ 16 として使用するかが切り換わります。上側のインジケーター点灯時は 1 ~ 8、下側のインジケーター点灯時は 9 ~ 16 になります。
- 17** L/R DIRECTION ボタン
通常、ジョイスティックを右へ倒すとカメラは右方向にパンするように設定されています。
このボタンを押しながら POSITION ボタン 2 (REV) を押すと、カメラのパンの方向がジョイスティックを倒す方向と逆になります。もとの設定に戻すときは、このボタンを押しながら POSITION ボタン 1 (STD) を押します。
- 18** POWER ボタン
このボタンを押すと、接続されているカメラの状態に応じて CAMERA ボタンが点灯します。
青：カメラの電源オン
黄緑：カメラスタンバイ
消灯：カメラ未接続
このボタンを押しながら CAMERA ボタン 1 ~ 7 を押すと、押した番号のカメラの電源を入切できます。
- 19** CAMERA ボタン
接続されているカメラを選択します。選択したカメラ番号のボタンが青色に点灯します。
- 20** POSITION ボタン
カメラのパン・チルト・ズーム位置や各種設定をそれぞれのボタンに相当するカメラ内部のメモリーに記憶したり、記憶したメモリー内容を読み出したりします。

パン・チルト

ジョイスティックを左右に倒すとパンが実行され、上下に倒すとチルトが実行されます。ジョイスティックを倒す角度によって、パン、チルトの速度が変わります。手を離すと動作が停止します。



- 21** MODE 切換スイッチ
 接続する VISCA 対応カメラによってスイッチの位置を切り換えます。

スイッチの位置	カメラモード
0	自動判別 (デフォルト)
1	BRC-300
2	EVI-D70
3	EVI-D100
4	EVI-D30

- 22** VISCA RS-232C 端子
 カメラまたはオプチカルマルチプレックスユニット BRU-300 の VISCA RS-232C IN 端子と接続します。
- 23** VISCA RS-422 端子
 カメラまたはオプチカルマルチプレックスユニット BRU-300 の VISCA RS-422 端子と接続します。
 工場出荷時には、VISCA RS-422 端子台コネクタが取り付けられています。
- 24** TALLY/CONTACT 端子
 外部スイッチャーに接続し、タリーランプ入力、またはコンタクト出力端子として使用します。
 TALLY/CONTACT スイッチで端子の機能を切り換えます。
 工場出荷時には、VISCA RS-422 端子台コネクタが取り付けられています。
- 25** TALLY/CONTACT スイッチ
 TALLY/CONTACT 端子の機能を切り換えます。
 TALLY : 外部スイッチャーで選択したカメラのタリーランプを点灯させます。
 CONTACT : 外部スイッチャーに対し、このリモートコントロールユニットで選択したカメラアドレスのコンタクト出力を短絡します。

CONTACT(TALLY) : 外部スイッチャーに対し、このリモートコントロールユニットで選択したカメラアドレスのコンタクト出力を短絡するとともに外部スイッチャーで選択したカメラのタリーランプを点灯させます。

- 26** DC IN 12V 端子
 付属の AC 電源アダプターを接続します。
- 27** DIP スイッチ (底面)
 スイッチ 1 (RS-232C/RS-422 切換スイッチ)
 ON にすると RS-422、OFF にすると RS-232C が選択されます。

 スイッチ 2 (通信ボーレート切換スイッチ)
 ON にするとボーレートが 38400bps になり、OFF にすると 9600bps になります。
- 28** ON/OFF スイッチ
 リモートコントロールユニットの電源を入切します。

重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

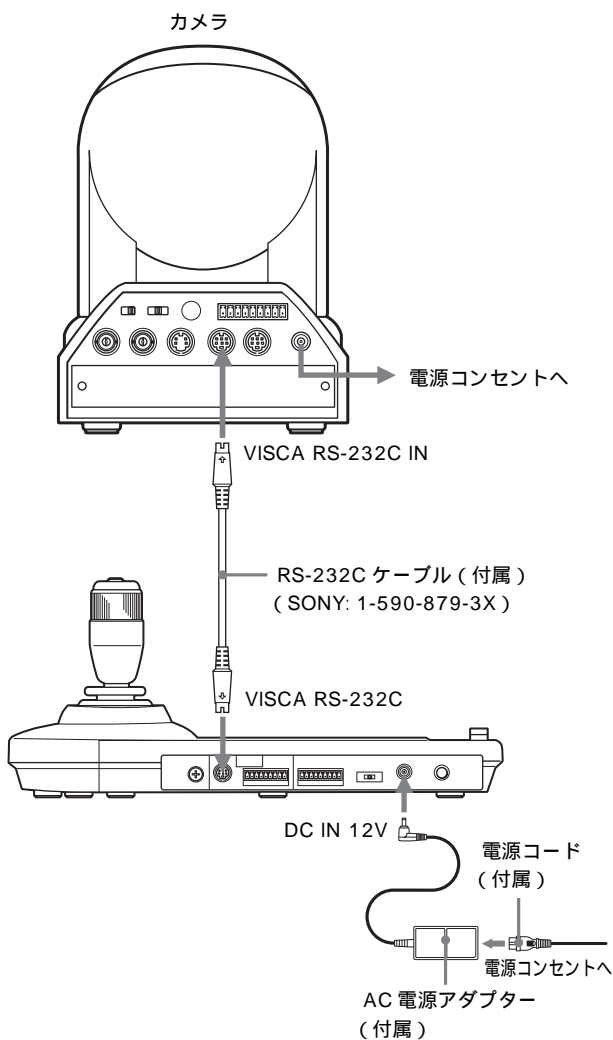
ご注意

各スイッチの設定は、本機の電源を入れる前に行ってください。本機の電源を入れた後で切り換えても無効です。

接続する

VISCA RS-232C 端子を持つカメラとの接続

- 1 本機に付属の RS-232C 接続ケーブルを使って、カメラと本機を接続する。
- 2 付属の AC 電源アダプターと電源コードを使って、AC 電源へ接続する。



ご注意

VISCA RS-232C 接続の場合は、本機底面の DIP スイッチ (9 ページ) で RS-232C が選択されていることを確認してください。

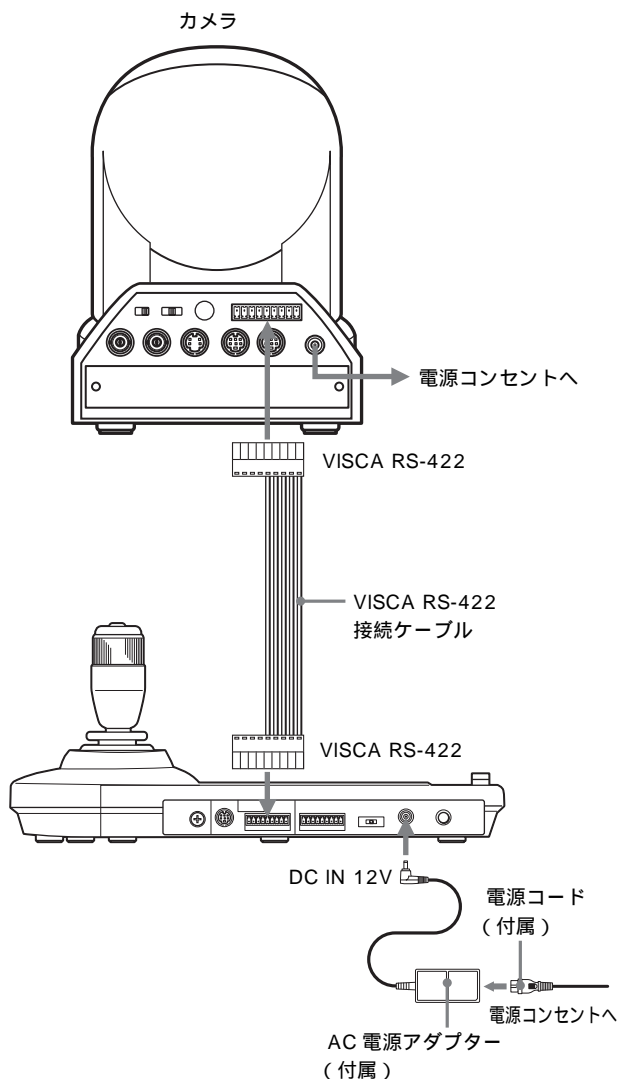
VISCA RS-422 端子を持つカメラとの接続

RS-232C 接続ケーブルの代わりに、VISCA RS-422 端子を使って本機とカメラを接続することもできます。VISCA RS-422 接続では、最大 1.2 km までの接続が可能です。

カメラと本機に付属の RS-422 端子台コネクタを使って、接続ケーブルを製作してください。

接続ケーブル製作の際は、VISCA RS-422 端子のピン配列 (18 ページ) を参考にしてください。

また、VISCA RS-422 端子台コネクタの使いかたは、18 ページをご覧ください。

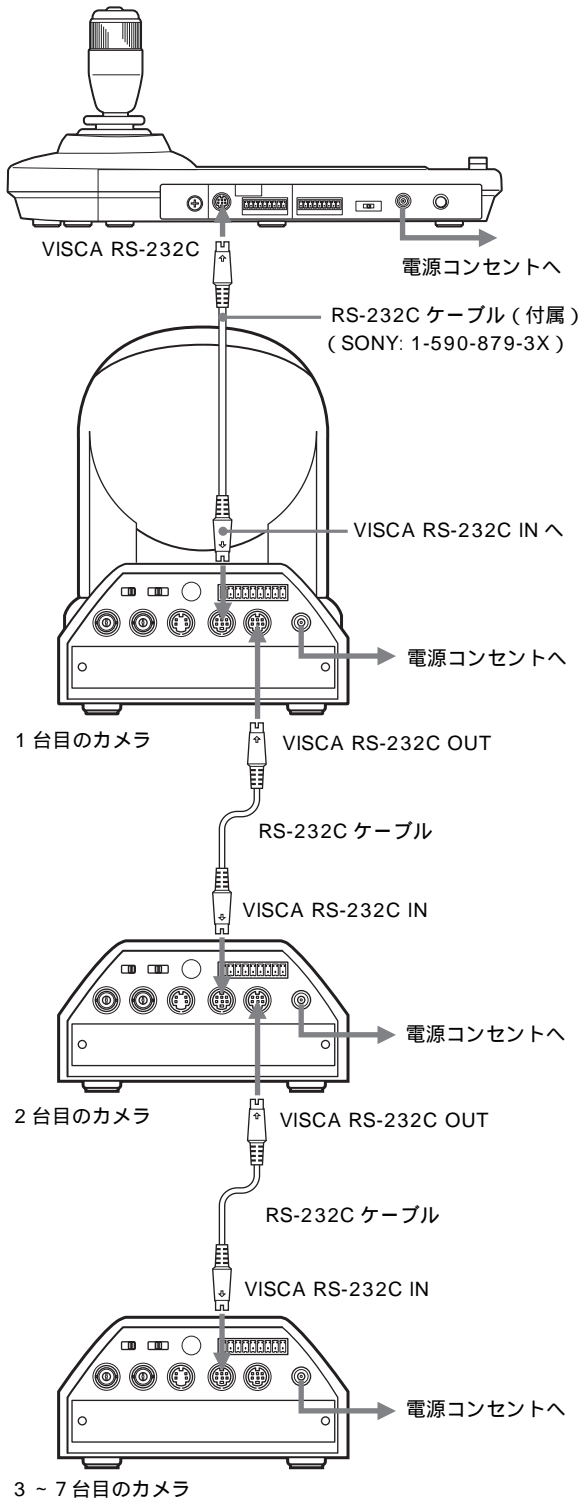


ご注意

- ・ VISCA RS-422 接続の場合は、本機底面の DIP スイッチ (9 ページ) で RS-422 が選択されていることを確認してください。
- ・ VISCA RS-422 接続時は VISCA RS-232C 接続を行うことはできません。

VISCA RS-232C 端子を持つ複数のカメラとの接続

VISCA RS-232C 接続ケーブル (クロスタイプ) を接続すると、7 台までのカメラを本機 1 台でコントロールすることができます。



ご注意

VISCA RS-232C 接続の場合は、本機底面の DIP スイッチ (9 ページ) で RS-232C が選択されていることを確認してください。

カメラアドレスを割り当てるには

操作の前に、接続したカメラにアドレスを割り当てます。いったんアドレスを割り当てれば、CAMERA ボタンを押すだけで、操作するカメラを切り換えることができます。

- 1 すべてのカメラと本機の電源を入れる。
- 2 本機の RESET ボタンを押しながら POWER ボタンを押す。
カメラの接続が認識され、接続されている順番に各カメラに 1 ~ 7 のカメラアドレスが自動的に割り当てられます。
- 3 本機の POWER ボタンを押して、CAMERA ボタンが点灯することを確認する。
カメラアドレスが割り当てられたカメラの数だけ CAMERA ボタンが点灯します。
これで CAMERA ボタンを押すだけで、カメラを切り換えることができます。

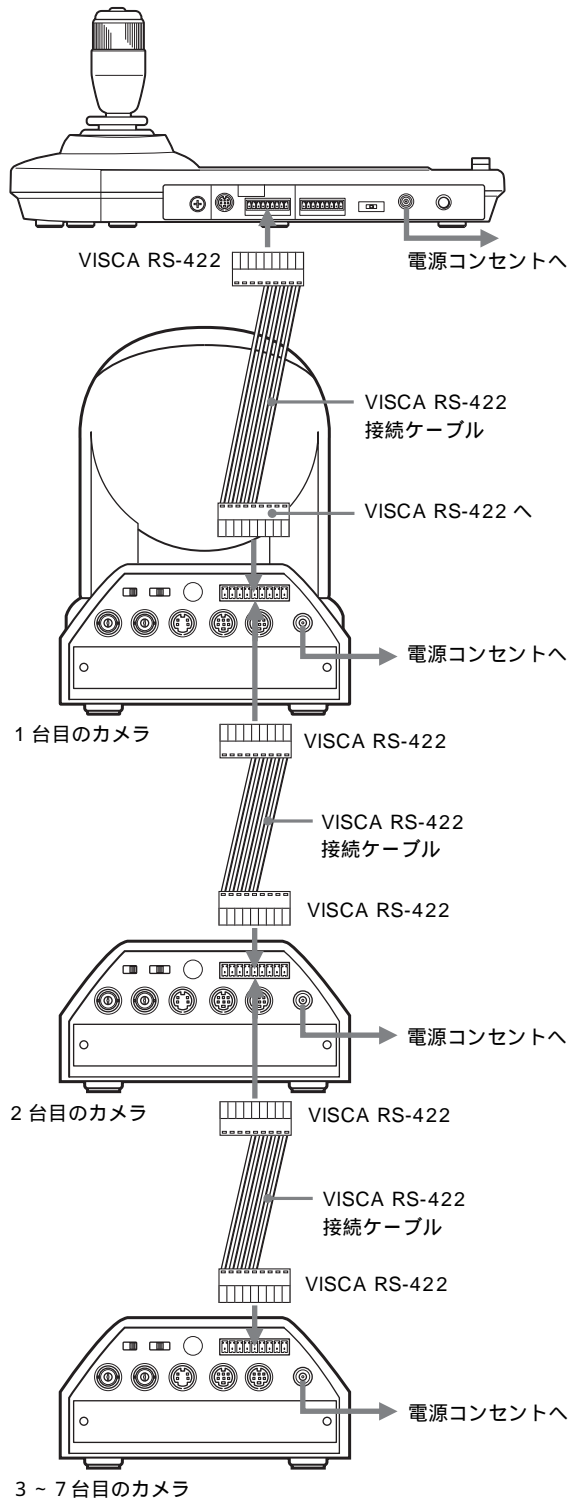
VISCA RS-422 端子を持つ複数のカメラとの接続

VISCA RS-422 端子を使って複数のカメラを接続することもできます。VISCA RS-422 接続では、最大 1.2 km までの接続が可能です。
本機に付属の RS-422 端子台コネクターを使って、接続ケーブルを製作してください。

接続ケーブル製作の際は、VISCA RS-422 端子のピン配列 (18 ページ) と VISCA RS-422 端子台コネクターの使いかた (18 ページ) をご覧ください。
カメラ BRC-300 を複数台接続する場合の配線図は、BRC-300 の取扱説明書をご覧ください。

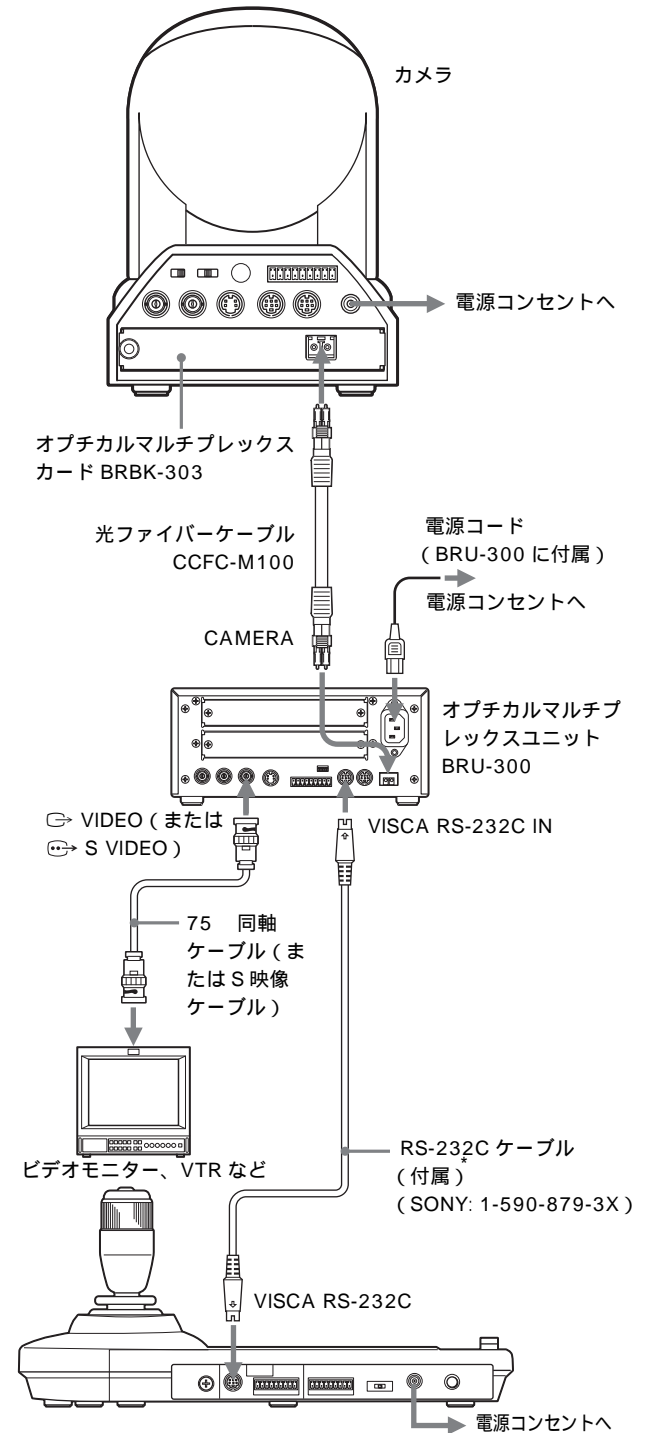
ご注意

- VISCA RS-422 接続の場合は、本機底面の DIP スイッチ (9 ページ) で RS-422 が選択されていることを確認してください。
- VISCA RS-422 接続時は VISCA RS-232C 接続を行うことはできません。



オプチカルマルチプレックスユニット BRU-300 との接続

別売りのオプチカルマルチプレックスユニット BRU-300 を経由してカメラをコントロールすることができます。



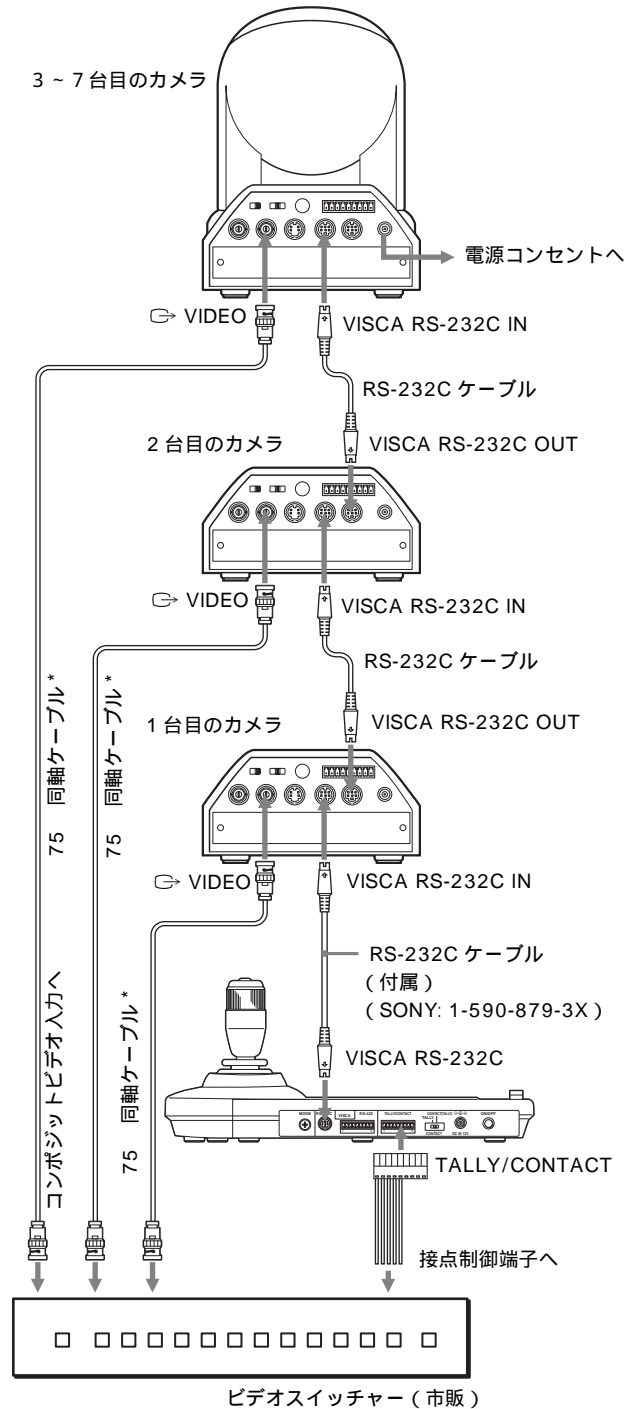
* VISCA RS-232C 接続の代わりに VISCA RS-422 端子を使って、VISCA RS-422 接続を行うこともできます。

ご注意

オプティカルマルチプレックスユニットと本機を VISCA RS-232C 接続または VISCA RS-422 接続する場合は、オプティカルマルチプレックスユニット後面の VISCA FUNCTION スイッチと本機底面の DIP スイッチ (9 ページ) で正しい VISCA 方式が選択されていることを確認してください。

ビデオスイッチャーとの接続

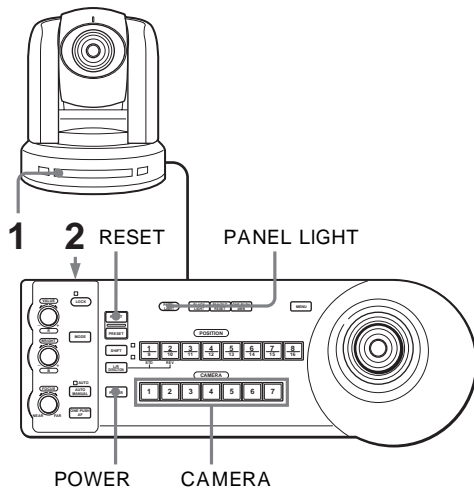
複数のカメラを切り換えて使うとき、市販の接点制御対応のビデオスイッチャーを接続します。



* S 映像ケーブルを使ってカメラの S VIDEO 端子をビデオスイッチャーの S ビデオ入力端子へ接続することもできます。

ビデオスイッチャーへの接続については、スイッチャーの取扱説明書をご覧ください。

電源を入れる



- 1 カメラをコンセントにつなぐ。
カメラの電源が入り、POWER ランプが点灯します。
電源を入れると、カメラは自動的にパン・チルト動作をして、POSITION1 に記憶された位置になります（パン・チルトリセット）。
- 2 本機の ON/OFF スイッチを押して、電源を入れる。
前回本機の電源を切る際に選択されていた番号の CAMERA ボタンが点灯します。
（お買い上げ後、初めて電源を入れたときは 1 ボタンが点灯します。）
- 3 その他の周辺機器の電源を入れる。

ご注意

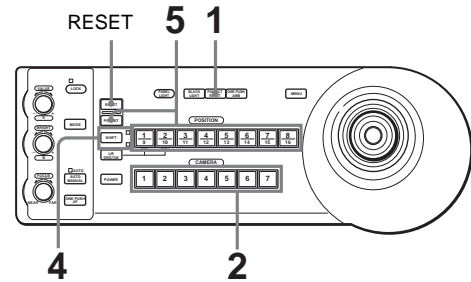
- ・カメラの電源は、本機の電源より先に入れてください。
カメラの電源を後で入れると、本機で接続を認識できません。
- ・本機の電源を入れるときにジョイスティックに触れないでください。ジョイスティックに触れると、電源投入時の原点確認が正しくできません。

本機でカメラの電源を入切するには

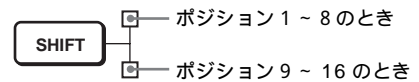
カメラをコンセントにつないでいるときは、本機の POWER ボタンでカメラの電源の入切ができます。POWER ボタンを押しながら、電源を入切したいカメラの CAMERA ボタンを押します。本機で電源を切ると、カメラの POWER ランプは消え、STANDBY ランプが点灯します。

カメラの状態を記憶させる - プリセット機能

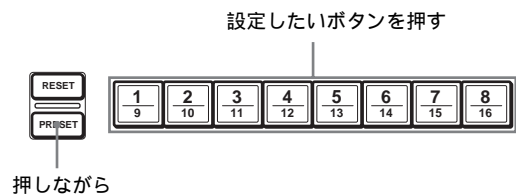
本機を使って、カメラの向きや、ズーム、ピント調節、逆光補正の入 / 切などを 16 種類（16 ポジション）までカメラ内部のメモリーに記憶させることができます。



- 1 PAN-TILT RESET ボタンを押してパン・チルト位置をリセットする。
- 2 CAMERA ボタンを押してカメラを選択する。
- 3 カメラの向き、ズーム、ピント、逆光補正などを調節する。
- 4 SHIFT ボタンを 1 秒以上押して、POSITION 1 ~ 8 ボタンの機能を切り換える。
8 種類以下のポジションを記憶させるときは、上のインジケータを点灯させ、POSITION 1 ~ 8 ボタンをポジション 1 ~ 8 用に使います。
9 ~ 16 種類のポジションを記憶させるときは、下側のインジケータを点灯させ、POSITION 1 ~ 8 ボタンをポジション 9 ~ 16 用に使います。



- 5 PRESET ボタンを押しながら、POSITION 1 ~ 8 ボタンの中から 1 つ選んで押す。



押しながら

カメラの状態がカメラ内部のメモリーに記憶されます。
記憶中は押したボタンが点滅します。記憶が完了すると点滅が止まります。

記憶させた状態にするには

SHIFT ボタンを 1 秒以上押しして POSITION 1 ~ 8 ボタンの機能を切り換えてから、POSITION 1 ~ 8 ボタンの中から 1 つ選んで押します。

記憶を消すには

SHIFT ボタンを 1 秒以上押しして POSITION 1 ~ 8 ボタンの機能を切り換えます。その後 RESET ボタンを押しながら、POSITION 1 ~ 8 ボタンの中から記憶を消したいボタンを選んで押します。



記憶消去中は押したボタンが点滅します。消去が完了すると点滅が止まります。

ご注意

- 電源を入れたときは、POSITION 1 に記憶された設定内容で起動します。
- 電源を一度切ってから再度入れたときに、電源を切る前のカメラの状態やパン・チルト位置を反映させたいときは、POSITION 1 に設定を記憶させてください。
- POSITION への記憶設定中または記憶消去中は、他の POSITION の記憶呼び出し、設定、消去はできません。

ポジション移動時の速度を設定する (BRC-300 使用時のみ)

プリセットしたポジションへカメラが移動するときのパン・チルト速度を設定できます。

- CAMERA ボタンを押してカメラを選択する。
- 移動速度を設定したい POSITION ボタンを 1 秒以上押す。
CAMERA ボタン 1 ~ 7 がすべて点滅します。
- 設定したい速度に対応した CAMERA ボタンを押す。

CAMERA ボタン	パン・チルト速度
1	1 度 / 秒
2	2.2 度 / 秒
3	4.8 度 / 秒
4	11 度 / 秒
5	23.3 度 / 秒
6	43 度 / 秒
7	60 度 / 秒 (デフォルト)

これで、選んだ POSITION ボタンにプリセットされたポジションへカメラが移動するときの速度が設定されました。

故障かな？と思ったら

故障とお考えになる前に下記の項目をもう一度チェックしてみてください。それでも具合の悪いときは、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

症状	原因	処置
電源が入らない。	AC 電源アダプターが DC IN 12V 端子にしっかり接続されていない。	奥までしっかり差し込んでください。
	電源コードが AC 電源アダプターや電源コンセントにしっかり接続されていない。	奥までしっかり差し込んでください。
本機からカメラが操作できない。	VISCA RS-422 接続が正しく行われていない。	VISCA RS-422 端子への接続、および RS-422 ケーブルの配線を確認してください。
	VISCA 通信方法の設定が違っている。	本機底面の DIP スイッチ（9 ページ）で正しい通信方法（RS-232C または RS-422）に設定してください。
	通信ボーレートの設定が異なっている。	本機底面の DIP スイッチ（9 ページ）でカメラ側の設定と同じボーレート（9,600 bps または 38,400 bps）に設定してください。
どうしても動作しない。		電源コードのプラグをコンセントから抜き、しばらくしてからもう一度つないでみてください。

仕様

入出力端子

コントロール入 / 出力端子

VISCA RS-232C OUT : 8 ピンミニ
DIN

VISCA RS-422 : 9 ピン

TALLY 入力 / CONTACT 出力 : 9 ピン

コントロール信号形式

9600 bps/38400 bps、
データ 8 ビット、ストップ 1 ビット

電源端子

JEITA type4 (DC IN 12V 端子)

その他

入力電圧 DC 12 V (DC 10.8 ~ 13.2 V)
消費電流 最大 0.2 A (DC 12 V 入力時) 2.4 W
動作温度 0 ~ + 40
保存温度 - 20 ~ + 60
最大外形寸法 391.3 x 185 x 145.9 mm
(幅 / 高さ / 奥行き) (突起含まず)
質量 約 950 g

付属品

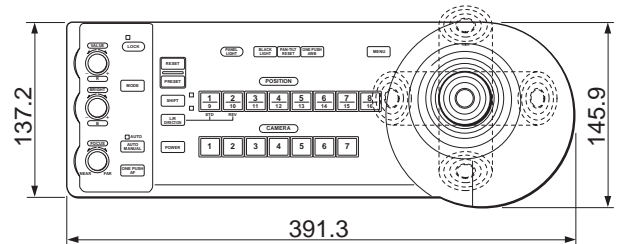
AC 電源アダプター (AC 100 V、50/60 Hz) (1)
電源コード (1)
RS-232C 接続ケーブル (1)
RS-422 端子台コネクター (2)
取扱説明書 (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

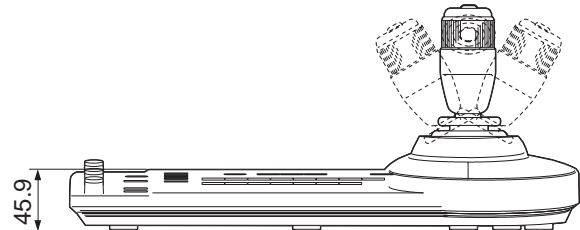
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

寸法図

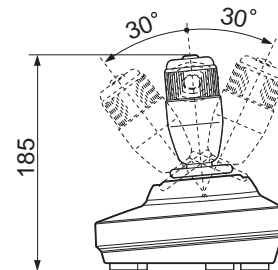
上面



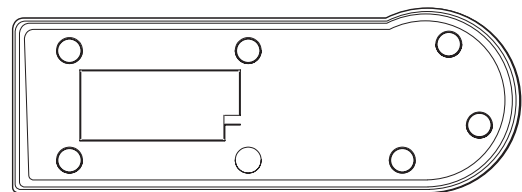
正面



側面



底面



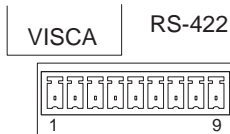
端子のピン配列

VISCA RS-232C 出力端子 (8 ピンミニ DIN、メス)



ピン番号	機能
1	未使用
2	未使用
3	TXD IN
4	GND
5	RXD IN
6	GND
7	未使用
8	未使用

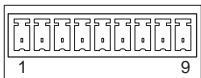
VISCA RS-422 端子 (コンタクト端子台、9 ピン)



ピン番号	機能
1	未使用
2	未使用
3	未使用
4	未使用
5	GND
6	RXD IN -
7	RXD IN +
8	TXD IN -
9	TXD IN +

TALLY/CONTACT 端子 (コンタクト端子台、9 ピン)

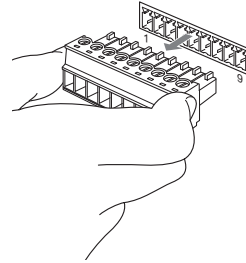
TALLY/CONTACT



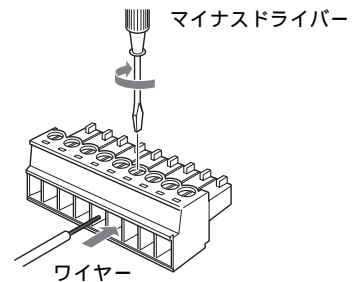
ピン番号	機能
1	CAMERA 1
2	CAMERA 2
3	CAMERA 3
4	CAMERA 4
5	CAMERA 5
6	CAMERA 6
7	CAMERA 7
8	GND
9	GND

VISCA RS-422 端子台コネクターの使いかた

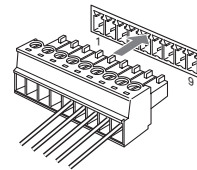
- 1 VISCA RS-422 端子台コネクタプラグの両端を持ち、図のように引き抜く。



- 2 ワイヤ (AWG No.28 ~ 18) を接続したい穴に差し込み、入れた穴に対応するネジをマイナスドライバーで固定する。



- 3 VISCA RS-422 端子台コネクタを VISCA RS-422 端子へ差し込む。



ご注意

- 信号の電圧レベルを安定させるため、お互いの GND を接続してください。
- VISCA RS-422 の接続時は、VISCA RS-232C との接続はできません。
- VISCA RS-422 接続の最大距離は、約 1.2 km です。

保証書とアフターサービス

保証書

- ・ この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際にお受け取りください。
- ・ 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

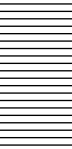
アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店、または添付の「業務用製品ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。



Owner's Record

The model and serial numbers are located on the bottom. Record the serial number in the space provided below. Refer to these numbers whenever you call upon your Sony dealer regarding this product.

Model No. RM-BR300

Serial No. _____

WARNING

To prevent fire or shock hazard, do not expose the unit to rain or moisture.

To avoid electrical shock, do not open the cabinet. Refer servicing to qualified personnel only.

WARNING

Use an AC power adapter provided with this equipment as a power supply source. Any other power sources may result in hazards such as a fire.

Disconnect device of this equipment is the mains plug of the AC adapter.

The mains plug on this equipment must be used to disconnect mains power.

Please ensure that the socket outlet is installed near the equipment and shall be easily accessible.

In the event of abnormal operations, disconnect the mains plug.

IMPORTANT

Nameplate is located on the bottom.

ATTENTION

The electromagnetic fields at the specific frequencies may influence the picture of this unit.

For customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

If you have any questions about this product, you may call:

*Sony's Business Information Center (BIC) at
1-800-686-Sony (7669)*

*or Write to: Sony Customer Information Services
Center*

*6900-29, Daniels Parkway, PMB 330
Fort Myers, Florida 33912*

Declaration of Conformity

Trade Name: SONY
Model No: RM-BR300
Responsible Party: Sony Electronics Inc.
Address: 16450 W. Bernardo Dr, San
Diego, CA 92127 U.S.A.

Telephone Number: 858-942-2230

This device complies with part 15 of the FCC Rules.

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

The shielded interface cable recommended in this manual must be used with this equipment in order to comply with the limits for a digital device pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules.

INTERFACE CABLE

This device requires shielded interface cables to comply with FCC emission limits.

Table of Contents

Overview

Features	4
Precautions	4
Location and Function of Parts	5

Connections and Operations

Connections	8
Connecting a Camera Equipped with a VISCA RS-232C Connector	8
Connecting a Camera Equipped with a VISCA RS-422 Connector	9
Connecting Multiple Cameras Equipped with VISCA RS-232C Connector	9
Connecting Multiple Cameras Equipped with VISCA RS-422 Connector	10
Connecting the BRU-300/300P Optical Multiplex Unit	11
Connecting a Video Switcher	12
Turning on the Power	12
Storing the Camera Settings in Memory	
– Presetting Feature	13

Appendix

Troubleshooting	15
Specifications	16
Dimensions	16
Pin Assignments	17
Using the VISCA RS-422 Connector Plug	18

Features

The optical three-axis joystick allows comfortable pan/tilt/zoom operations.

Easy operation of versatile camera adjustments

Using the buttons on the unit, you can easily perform various camera adjustments such as auto focusing, one-push auto focus adjustment, AE adjustment, one-push auto white balance adjustment and backlight compensation.

The VISCA RS-232C/RS-422 communication interfaces allow high-speed, long-distance communication.

The unit is capable of controlling up to seven cameras connected in daisy chain.

A tally lamp input/contact output terminal (9-pin connector plug) allows connection of a video switcher.

Preset feature to save camera settings

The unit allows saving up to 16 combinations* of camera settings such as pan/tilt/zoom positions and other camera adjustment values in the memory of the camera.

* The number of positions to be saved differs depending on the connected camera

Controllable Sony VISCA cameras

The unit can control the following cameras:

- BRC-300/300P 3CCD Color Video Camera
- EVI-D100/D100P Color Video Camera
- EVI-D70/D70P Color Video Camera
- EVI-D30/D30P Color Video Camera

This manual explains the functions of the unit for the EVI-D100/D100P, EVI-D70/D70P and EVI-D30/D30P cameras.

For functions when the BRC-300/300P is connected, refer to the Operating Instructions supplied with the BRC-300/300P.

Note

The operable functions are limited to those that the camera is equipped with.

Precautions

Operating or storage location

Operating or storing the unit in the following locations may cause damage to the unit:

- Extremely hot or cold places (Operating temperature: 0°C to +40°C [32°F to 104°F])
- Exposed in direct sunlight for a long time, or close to heating equipment (e.g., near heaters)
- Close to sources of strong magnetism
- Close to sources of powerful electromagnetic radiation, such as radios or TV transmitters
- Locations subject to strong vibration or shock

Ventilation

To prevent heat buildup, do not block air circulation around the unit.

Transportation

When transporting the unit, repack it as originally packed at the factory or in materials equal in quality.

Cleaning

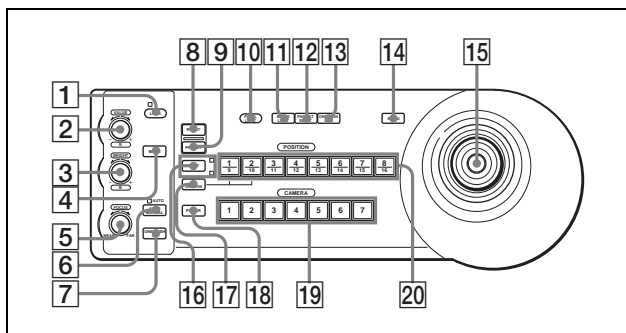
- Use a soft, dry cloth to clean the external surfaces of the unit. Stubborn stains can be removed using a soft cloth dampened with a small quantity of detergent solution, then wipe dry.
- Do not use volatile solvents such as alcohol, benzene or thinners as they may damage the surface finishes.

Location and Function of Parts

This manual focuses on the operations of the RM-BR300 when it is used with cameras other than BRC-300/300P.

For operations with the BRC-300/300P, refer to the Operating Instructions supplied with the BRC-300/300P.

Front



1 LOCK button and indicator

Press the LOCK button for more than one second, and the LOCK indicator lights and the values set by the VALUE/R, BRIGHT/B and FOCUS controls are locked. (The indicators of the locked controls are turned off.)

The AUTO/MANUAL button is also disabled. Press the LOCK button for more than one second again to unlock the controls and buttons.

2 VALUE/R control

When the brightness adjustment mode is selected with the MODE button (with the VALUE indicator lit), this control adjusts the value of the item (SHUTTER or IRIS) selected on the camera. When the white balance adjustment mode is selected with the MODE button (with the R indicator lit), this control adjusts the R. GAIN (red gain) (except the EVI-D30/D30P).

When the VALUE indicator is lit, the function of the control varies according to the exposure mode selected on the camera. For details, see “Functions of the VALUE and BRIGHT controls” on page 5.

3 BRIGHT/B control

When the brightness adjustment mode is selected with the MODE button (with the BRIGHT indicator lit), this control adjusts the value of the brightness of the camera, etc.

When the white balance adjustment mode is selected with the MODE button (with the B indicator lit), this control adjusts the B. GAIN (blue gain) (except the EVI-D30/D30P).

When the BRIGHT indicator is lit, the function of the control varies according to the exposure mode selected on the camera. For details, see “Functions of the VALUE and BRIGHT controls” on page 5.

Functions of the VALUE and BRIGHT controls

The functions of the VALUE control and the BRIGHT control change according to the exposure mode setting on the camera, as follows:

Exposure mode on the camera	Function of VALUE control	Function of BRIGHT control
FULL AUTO	Not used	Exposure compensation level control*
SHUTTER Pri	Shutter speed control	Exposure compensation level control*
IRIS Pri	Iris control	Exposure compensation level control*
BRIGHT	Not used	Brightness level control
MANUAL	Shutter speed control	Iris control

* When the exposure compensation function is activated on the camera.

4 MODE button

Press this button to select the function of the VALUE/R control and BRIGHT/L control. When the brightness adjustment mode is selected, the VALUE and BRIGHT indicators are lit. When the white balance adjustment mode is selected, the R and B indicators are lit.

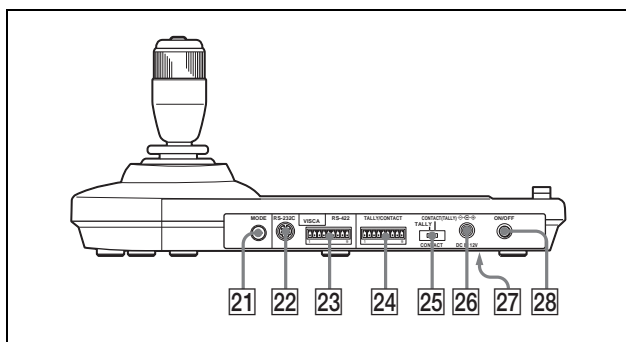
5 FOCUS control

This control is enabled when MANUAL is selected with the AUTO/MANUAL button. Turn the control counterclockwise (toward NEAR) to focus on a near subject, and clockwise (toward FAR) to focus on a far subject.

- 6 AUTO/MANUAL button and AUTO indicator**
Press this button to select focus mode AUTO or MANUAL.
When AUTO is selected, the AUTO indicator lights and the camera focuses automatically on the subject in the center of the screen. The FOCUS control and the ONE PUSH AF button are disabled.
When MANUAL is selected, the FOCUS control and the ONE PUSH AF button are enabled (with the FOCUS indicator lit).
- 7 ONE PUSH AF button**
This button is enabled when MANUAL is selected with the AUTO/MANUAL button. Press the button to perform the one-push auto focus function (except the EVI-D30/D30P).
- 8 RESET button**
Hold down this button and press POSITION button 1 to 16, and the memory of the camera corresponding to the pressed POSITION button is cleared to the factory-preset conditions.
When multiple cameras are connected, the camera addresses are set by holding down this button and pressing the POWER button.
- 9 PRESET button**
Hold down this button and press POSITION button 1 to 16, and the current camera settings are stored in the memory of the camera corresponding to the pressed POSITION button.
- 10 PANEL LIGHT button**
Press this button to illuminate all the POSITION buttons and CAMERA buttons. Press the button again to turn off the illumination.
- 11 BACK LIGHT button**
When the FULL AUTO exposure mode is selected on the camera, press this button to enable the backlight compensation function of the camera. Press it again to disable the function.
- 12 PAN-TILT RESET button**
Press this button to reset the pan/tilt position of the camera to the initial conditions.
- 13 ONE PUSH AWB button**
When the ONE PUSH white balance mode is selected on the camera, press this button to perform the one-push white balance adjustment.
- 14 MENU button**
For the BRC-300/300P camera, press this button to display the menu of the camera, return to the main menu or turn off the menu.
For other cameras, press this button to turn the on-screen data display on or off.
- 15 Joystick**
The joystick is used for pan/tilt and zoom operations. Select the camera you want to control using the CAMERA buttons and operate the joystick.
- Panning and tilting**
When you incline the joystick right and left, the camera pans. When you incline it forward or backward, the camera tilts.
The pan/tilt speed changes according to the angle of the inclination.
When you release the joystick, the camera movement stops.
- Zooming**
When you turn the dial on the upper part of the joystick clockwise, the subject becomes larger (zoom in). When you turn it counterclockwise, the subject becomes smaller (zoom out).
- To face the camera back to the front**
When you press the button on the top of the joystick for one or two seconds with or without the menu displayed, the pan/tilt/zoom are reset and the camera returns to the front.
- 16 SHIFT button and indicators**
Press this button for more than one second to select the function of the POSITION buttons for positions 1 to 8 or positions 9 to 16.
The upper indicator lights for positions 1 to 8, and the lower indicator for positions 9 to 16.
- 17 L/R DIRECTION button**
The camera is preset to face toward the right whenever the joystick is inclined to the right. Hold down this button and press POSITION button 2 (REV) to reverse the pan direction to the direction in which you incline the joystick. To reset the direction, hold down this button and press POSITION button 1 (STD).

- 18 POWER button**
Press this button to light the CAMERA button(s) corresponding to the status of the connected camera(s).
Blue: The power of the camera is on.
Yellow green: The camera is in standby mode.
Off: No camera is connected.
Hold down this button and press CAMERA button 1 to 7 to turn on/off the power of the camera corresponding to the pressed button.
- 19 CAMERA buttons**
Press one of the buttons to select the camera from among those connected. The selected CAMERA button lights in blue.
- 20 POSITION buttons**
You can store various camera settings such as the pan, tilt and zoom positions to the memory of the camera corresponding to each POSITION button, and load the settings in the memory.

Rear/Bottom



- 21 MODE selector**
Select the position corresponding to the VISCA-controllable camera to be connected.
- | Switch position | Camera mode |
|-----------------|----------------------------------|
| 0 | Automatically selected (default) |
| 1 | BRC-300/300P |
| 2 | EVI-D70/D70P |
| 3 | EVI-D100/D100P |
| 4 | EVI-D30/D30P |
- 22 VISCA RS-232C connector**
Connect to the VISCA RS-232C IN connector of the camera or the BRU-300/300P Optical Multiplex Unit.

- 23 VISCA RS-422 connector**
Connect to the VISCA RS-422 connector of the camera or the BRU-300/300P Optical Multiplex Unit.
An RS-422 connector plug is attached at the factory.
- 24 TALLY/CONTACT connector**
This connector is used for the tally lamp input or the contact output.
Select the function of the connector using the TALLY/CONTACT selector.
An RS-422 connector plug is attached at the factory.
- 25 TALLY/CONTACT selector**
Select the function of the TALLY/CONTACT connector.
TALLY: The tally lamp of the camera selected with the connected switcher lights.
CONTACT: The contact output corresponding to the camera address selected with this unit is short-circuited against the connected switcher.
CONTACT (TALLY): The contact output corresponding to the camera address selected with this unit is short-circuited against the connected switcher and the tally lamp of the camera selected with the connected switcher lights.
- 26 DC IN 12V connector**
Connect the supplied AC power adaptor.
- 27 DIP switches (bottom)**
Switch 1 (RS-232C/RS-422 selector)
Set to ON for RS-422, or OFF for RS-232C.

Switch 2 (Communication baud rate selector)
Set to ON for 38400bps, or OFF for 9600bps.
- 28 ON/OFF switch**
Press this switch to turn on/off this unit.

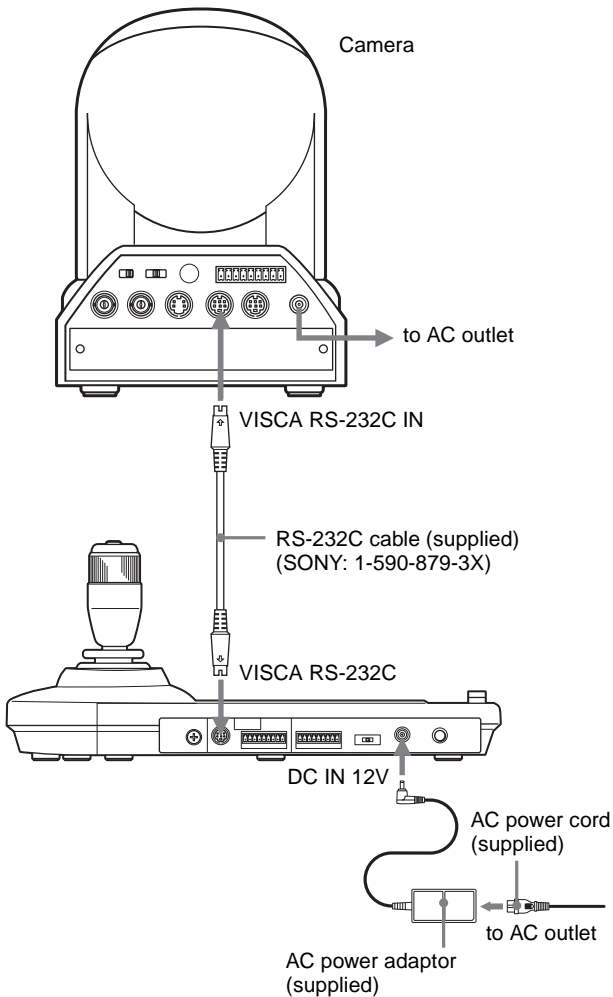
Note

Set the switches before you turn on the power of this unit. Otherwise, the setting is not effective.

Connections

Connecting a Camera Equipped with a VISCA RS-232C Connector

- 1 Connect this unit to the camera using the RS-232C connecting cable supplied with this unit.
- 2 Connect this unit to an AC outlet using the supplied AC power adaptor and AC power cord.



Note

When using the VISCA RS-232C connectors, check that the DIP switch on the bottom of this unit (page 7) is set to RS-232C.

Connecting cables

Use the following connecting cable to connect devices in this system.

Cable	Part No.	Number
RS-232C cable (3m (10feet))	1-590-879-3X	1

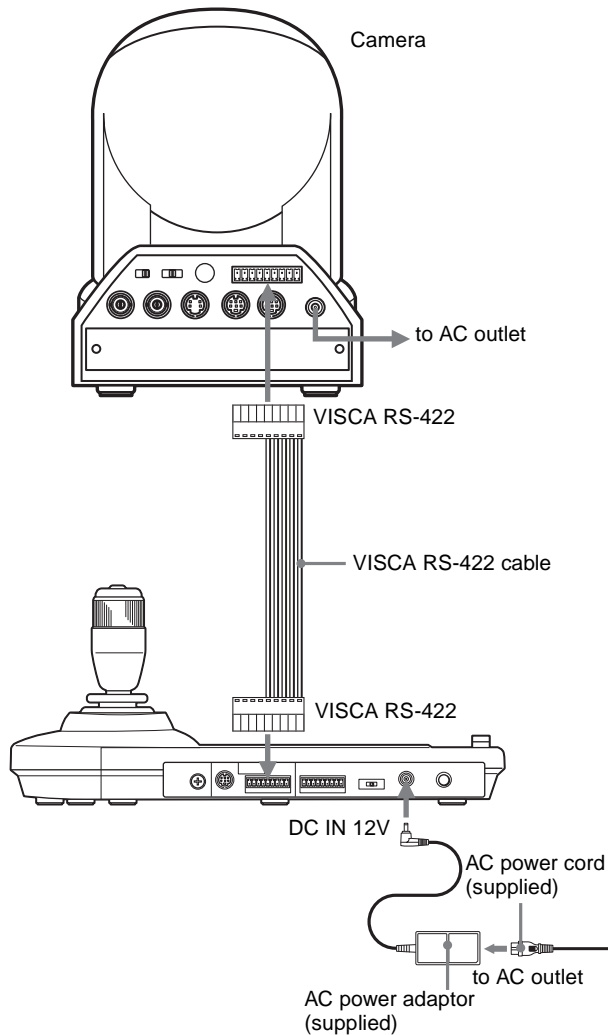
RS-232C cable



Connecting a Camera Equipped with a VISCA RS-422 Connector

You can use the VISCA RS-422 connectors to connect this unit to the camera instead of the VISCA RS-232C connectors. Use of the VISCA RS-422 connectors allows the connection up to 1,200 m (3,937 feet) away. Prepare the connecting cable using the RS-422 connector plugs that come with this unit.

For making the cable, refer to the pin assignments of the VISCA RS-422 connector (page 17).
For the use of the RS-422 connector plugs, see page 18.

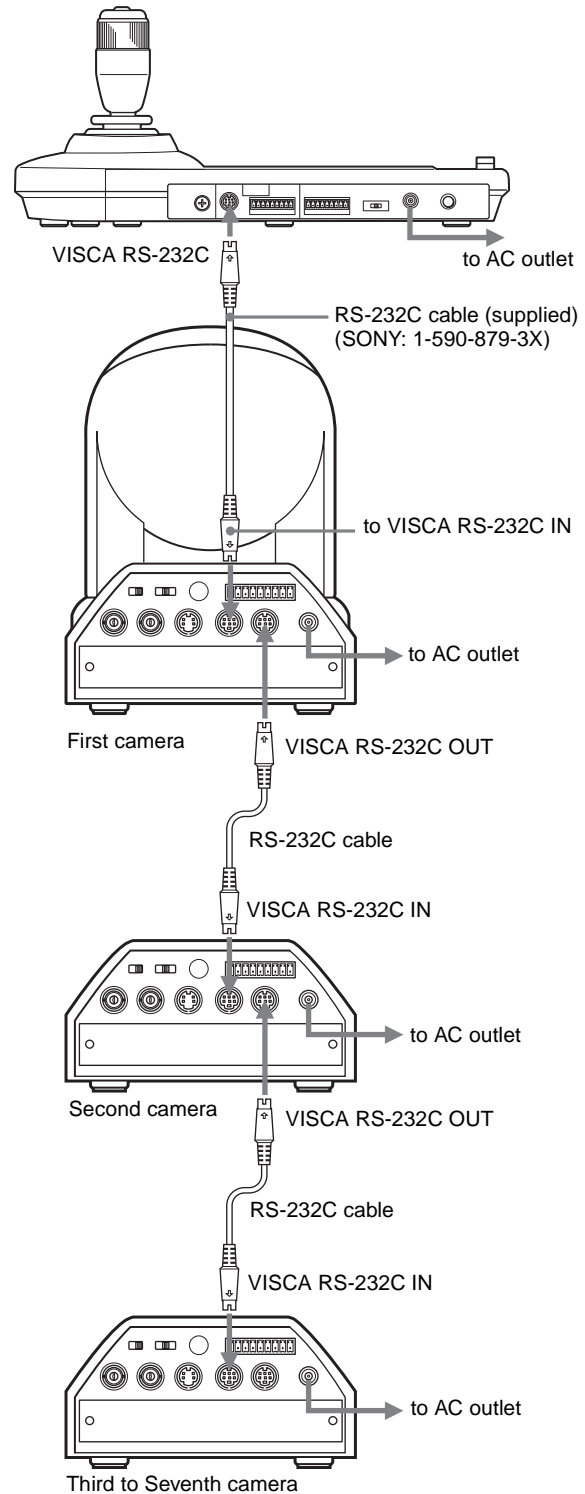


Notes

- When using the VISCA RS-422 connectors, check that the DIP switch on the bottom of this unit (page 7) is set to RS-422.
- When the connections using the VISCA RS-422 connectors are made, the VISCA RS-232C connection is not available.

Connecting Multiple Cameras Equipped with VISCA RS-232C Connector

Connections with the VISCA RS-232C cables (cross type) enable control of up to seven cameras with a single RM-BR300 Remote Control Unit.



Note

When using the VISCA RS-232C connectors, check that the DIP switch on the bottom of this unit (page 7) is set to RS-232C.

To assign camera addresses

Before operating, you must assign the camera addresses to the connected cameras as follows. Then you can switch the camera to be controlled simply by pressing the corresponding CAMERA button.

- 1** Turn on the power of all the connected cameras and this unit.
- 2** Hold down the RESET button and press the POWER button on this unit.
The unit recognizes the connected cameras and assigns them camera addresses 1 to 7 automatically in the connected order.
- 3** Press the POWER button on this unit and check that the CAMERA buttons light.
The number of the lit CAMERA buttons indicates how many cameras have the addresses assigned. Now you can switch the camera you want to control by pressing the CAMERA button.

Connecting Multiple Cameras Equipped with VISCA RS-422 Connector

Connection via the VISCA RS-422 connectors enables control of multiple cameras. This allows the connection up to 1,200 m (3,937 feet) away.

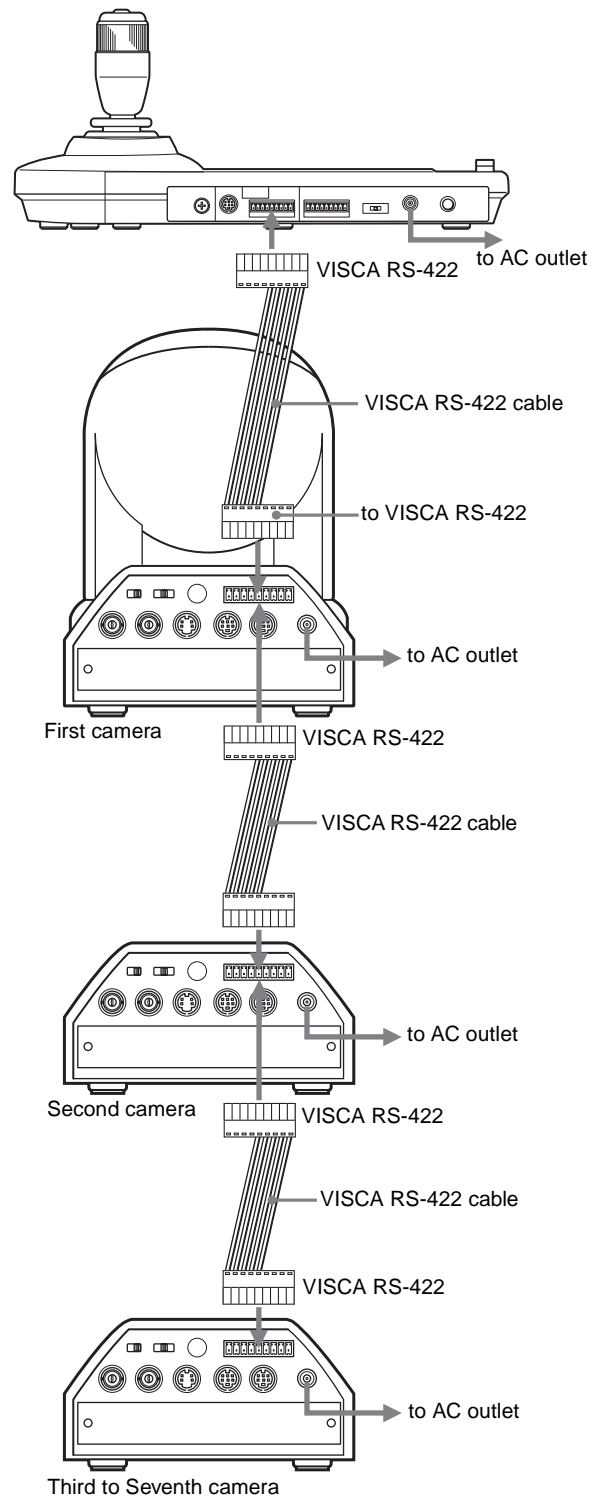
Prepare the connecting cable using the RS-422 connector plug that comes with this unit.

For making the cable, refer to the pin assignments of the VISCA RS-422 connector (page 17).

For the use of the RS-422 connector plugs, see page 18. For the wiring diagram of VISCA RS-422 connection, refer to the Operating Instructions supplied with the BRC-300/300P.

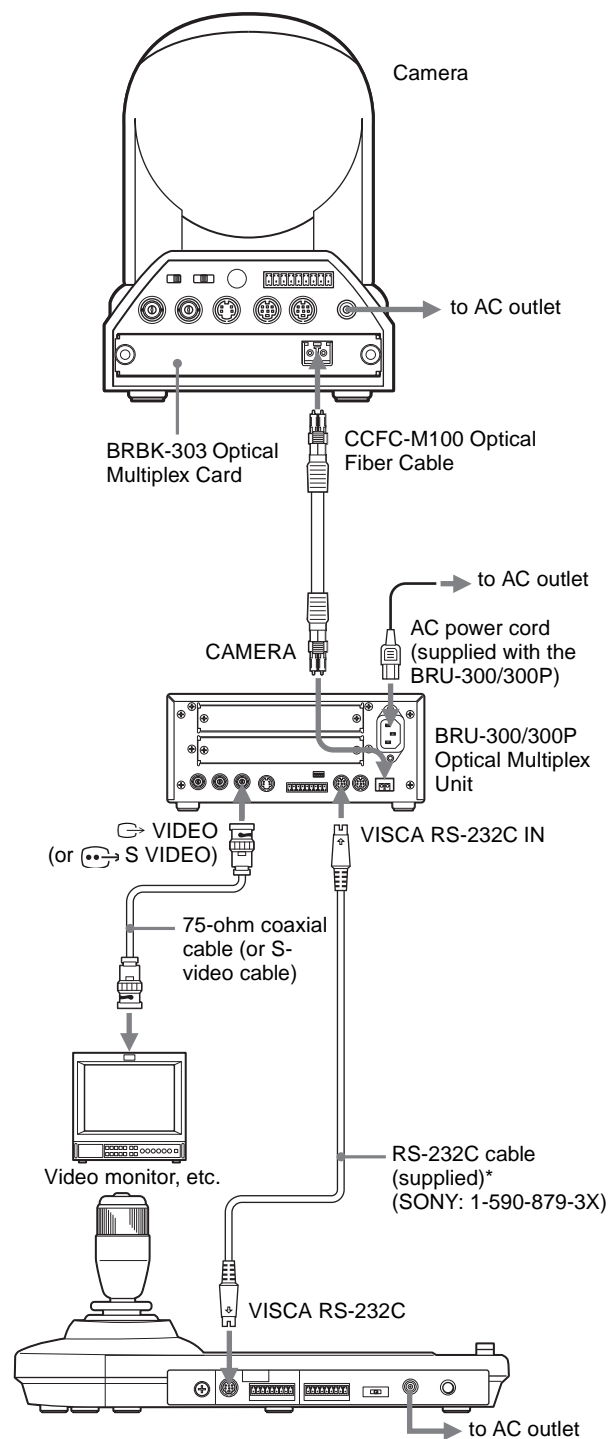
Notes

- When using the VISCA RS-422 connectors, check that the DIP switch on the bottom of this unit (page 7) is set to RS-422.
- When the connections using the VISCA RS-422 connectors are made, the VISCA RS-232C connection is not available.



Connecting the BRU-300/300P Optical Multiplex Unit

You can control the camera using this unit via the BRU-300/300P Optical Multiplex Unit (not supplied).



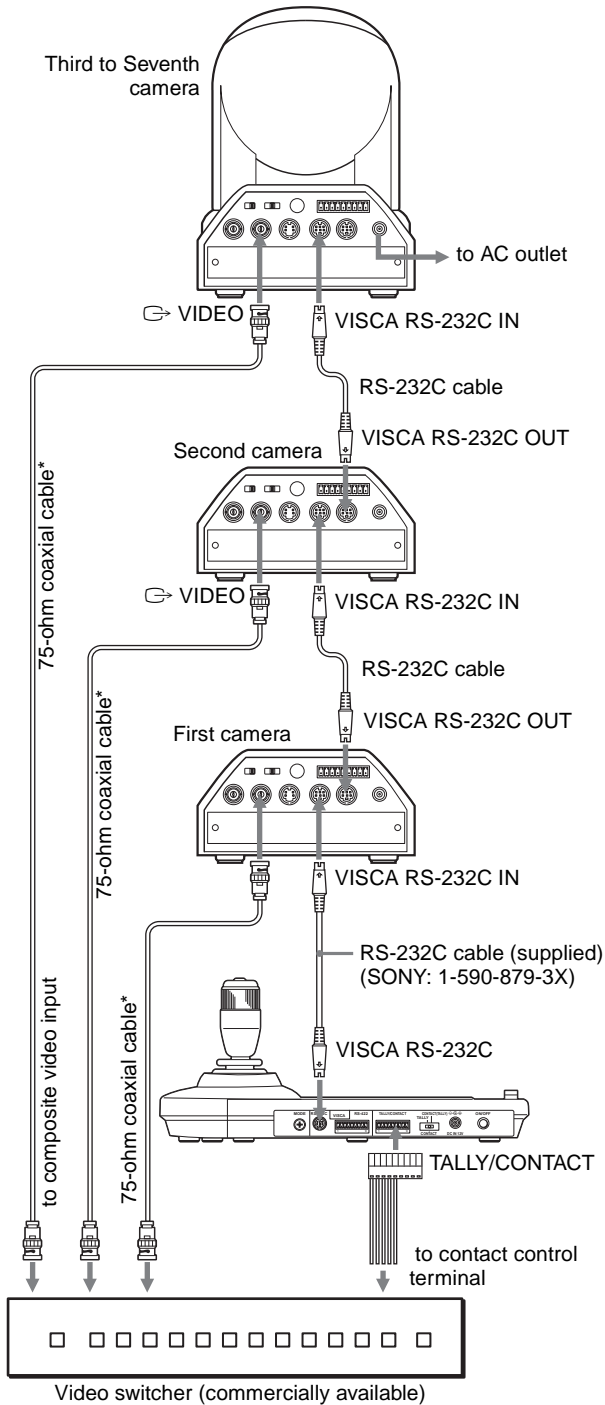
* The VISCA RS-422 connection is also available if you use the VISCA RS-422 connectors.

Notes

When using the VISCA RS-232C connectors or VISCA RS-422 connectors, check the VISCA FUNCTION switch on the rear of the Optical Multiplex Unit and the DIP switch on the bottom of this unit (page 7) are set to RS-232C or RS-422 correctly.

Connecting a Video Switcher

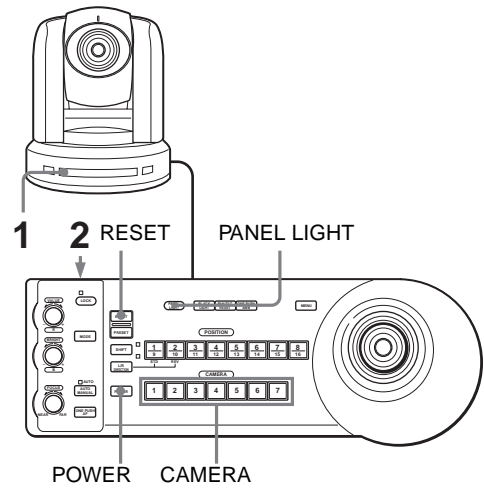
Use a commercially available contact-control type video switcher to switch between the multiple camera signals to be output.



* You can also use an S-video connecting cable to connect the S VIDEO connector on the camera and the S-video input connector on the video switcher.

For connection with a video switcher, refer to the Operating Instructions of the switcher.

Turning on the Power



- 1 Connect the camera to an AC outlet. The power of the camera is turned on and the POWER lamp lights. The camera will automatically pan and tilt and be reset to the position stored in POSITION 1 (Pan/tilt reset action).
- 2 Press the ON/OFF switch on this unit to turn it on. The CAMERA button representing the camera whose power was turned off last lights. (CAMERA 1 button lights by default.)
- 3 Turn on the peripheral devices.

Notes

- Be sure to turn on the power of the camera before the power of this unit. Otherwise, the unit cannot recognize the connected camera.
- Do not touch the joystick when turning on the power of the unit. Doing so may affect the confirmation of the origin.

To turn on/off the camera using this unit

As long as the camera is connected to an AC outlet, you can turn the camera on or off with the POWER button on this unit.

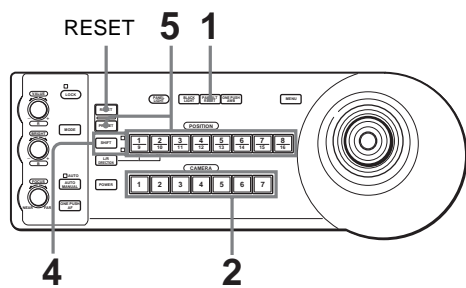
While holding down the POWER button, press the CAMERA button corresponding to the camera whose power you want to turn on/off.

When you turn the power off using this unit, the POWER lamp turns off and the STANDBY lamp lights on the camera.

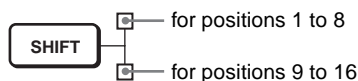
Storing the Camera Settings in Memory

– Presetting Feature

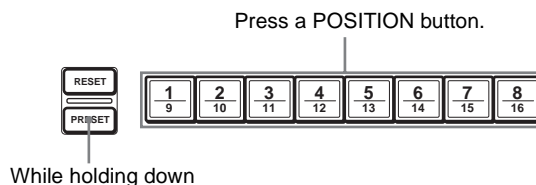
Up to sixteen combinations of settings (sixteen positions), including camera position, zooming, focusing, and backlighting, can be stored in the memory of the camera using this unit.



- 1 Press the PAN-TILT RESET button to reset the pan/tilt position.
- 2 Press the CAMERA button to select the camera whose settings you want to preset.
- 3 Adjust the position, zooming, focusing and backlighting of the camera.
- 4 Press the SHIFT button for more than one second to select the function of POSITION 1 to 8 buttons, if necessary.
To store in positions 1 to 8, press the SHIFT button so that the upper indicator lights. The POSITION 1 to 8 buttons can be used for positions 1 to 8.
To store in positions 9 to 16, press the SHIFT button so that the lower indicator lights. The POSITION 1 to 8 buttons can be used for positions 9 to 16.



- 5 While holding down the PRESET button, press any of the POSITION buttons, 1 to 8, in which you want to store the settings.



The settings are stored in the memory of the camera.

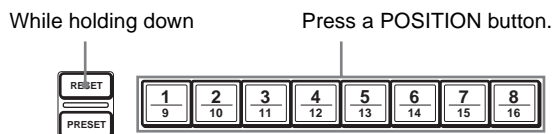
The pressed button flashes during storing. Flashing stops when storing is completed.

To recall the stored settings

Select the function of the POSITION 1 to 8 buttons by pressing the SHIFT button for more than one second, if necessary. Press any of the POSITION buttons, 1 to 8, in which you have stored the settings.

To cancel the preset memory

Select the function of the POSITION 1 to 8 buttons using the SHIFT button, if necessary. While holding down the RESET button, press the POSITION button from which you want to cancel the settings.



The pressed button flashes during canceling of the settings. Flashing stops when the settings have been canceled.

Notes

- When the power is turned on, the camera starts with the settings stored in POSITION 1.
- If you want to retain the previous pan and tilt positions when the power is turned off and turned on again, store those positions in POSITION 1.
- When you are storing or canceling the settings in one POSITION, you cannot call up, store or cancel the settings in another POSITION.

Setting the Speed of the Camera Moving to a Preset Position (BRC-300/300P only)

You can select the panning/tilting speed when the camera moves to a preset position.

- 1 Press the CAMERA button to select the camera whose speed you want to set.
- 2 Press the POSITION button for which you want to set the speed for more than one second. All the CAMERA buttons, 1 to 7, flash.
- 3 Press one of the CAMERA buttons to select the speed.

CAMERA button	Panning/tilting speed
1	1 degree/sec.
2	2.2 degrees/sec.
3	4.8 degrees/sec.
4	11 degrees/sec.
5	23.3 degrees/sec.
6	43 degrees/sec.
7	60 degrees/sec. (default)

Now the camera will move to the position preset to the pressed POSITION button with the selected speed.

Troubleshooting

Before bringing in your unit for service, check the following as a guide to troubleshoot the problem. If the problem cannot be corrected, consult with your Sony dealer.

Symptom	Cause	Remedy
The power of the unit is not turned on.	The AC power adaptor is not connected to the DC IN 12V jack firmly.	Insert the power cord firmly as far as it will go.
	The AC power cord is not inserted firmly into the AC power adaptor or the AC outlet.	Insert the power cord firmly as far as it will go.
The camera cannot be operated with the unit.	The connection using the VISCA RS-422 connectors is not correctly made.	Check that the connection to the VISCA RS-422 connectors is correctly made, and the RS-422 cable is properly connected.
	VISCA control setting is not correct.	Select the proper setting (RS-232C or RS-422) with the DIP switch on the unit (page 7).
	The communication baud rate setting of the camera and the unit differ.	Select the communication baud rate, 9,600 bps or 38,400 bps, with the DIP switch on the unit (page 7) which is selected on the camera.
The unit cannot be operated at all.	—	Pull out the plug of the power cord from the AC outlet, then reinsert it into the AC outlet after a while.

Specifications

Input/output connectors

Control input/output

VISCA RS-232C OUT: Mini DIN 8-pin type

VISCA RS-422: 9-pin type

TALLY IN/CONTACT OUT: 9-pin type

Control signal format

9600 bps/38400 bps

Data: 8 bit

Stop bit: 1

Power connector

JEITA type4 (DC IN 12V)

General

Input voltage 12 V DC (10.8 to 13.2 V DC)

Current consumption

0.2 A max. (at 12 V DC), 2.4W

Operating temperature

0°C to +40°C (32°F to 104°F)

Storage temperature

-20°C to +60°C (-4°F to 140°F)

Dimensions 391.3 × 185 × 145.9 mm (w/h/d)
(15 1/2 × 7 3/8 × 5 3/4 inches)

(excluding protruding parts)

Mass Approx. 950 g (2 lb 15 oz)

Supplied accessories

AC power adaptor (1)

AC power cord (1)

RS-232C connecting cable (1)

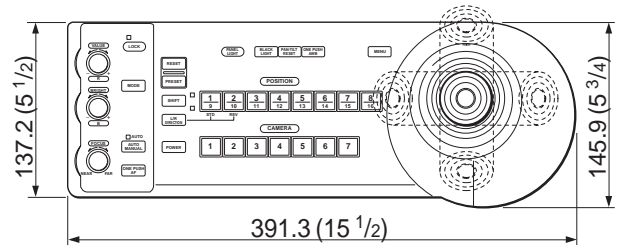
RS-422 connector plug (2)

Operating Instructions (1)

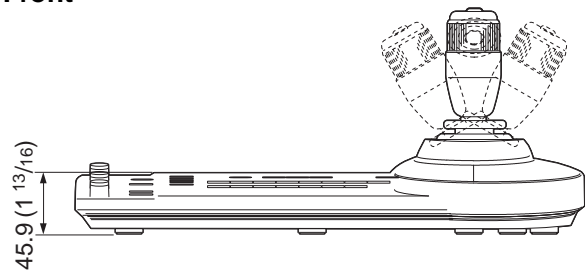
Design and specifications are subject to change without notice.

Dimensions

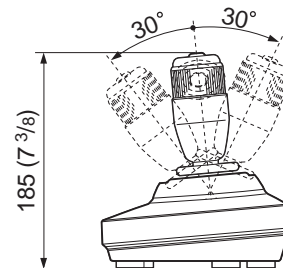
Top



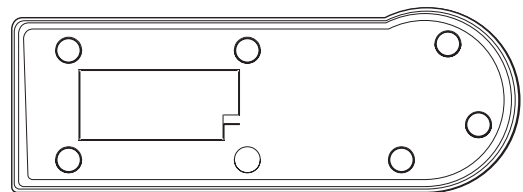
Front



Side



Bottom



Unit: mm (inches)

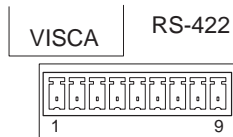
Pin Assignments

VISCA RS-232C output connector (mini DIN 8-pin, female)



Pin No.	Function
1	No Connection
2	No Connection
3	TXD IN
4	GND
5	RXD IN
6	GND
7	No Connection
8	No Connection

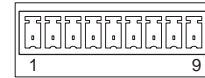
VISCA RS-422 connector (connector plug, 9-pin)



Pin No.	Function
1	No Connection
2	No Connection
3	No Connection
4	No Connection
5	GND
6	RXD IN-
7	RXD IN+
8	TXD IN-
9	TXD IN+

TALLY/CONTACT connector (connector plug, 9-pin)

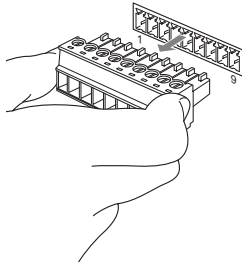
TALLY/CONTACT



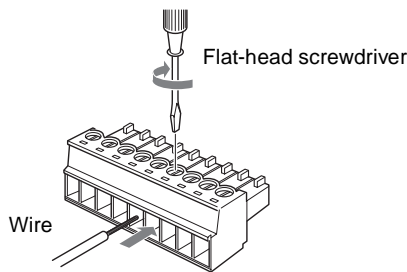
Pin No.	Function
1	CAMERA1
2	CAMERA2
3	CAMERA3
4	CAMERA4
5	CAMERA5
6	CAMERA6
7	CAMERA7
8	GND
9	GND

Using the VISCA RS-422 Connector Plug

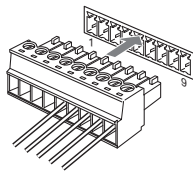
- 1 Grasp both ends of the VISCA RS-422 connector plug and pull it out as shown in the illustration.



- 2 Insert a wire (AWG Nos. 28 to 18) into the desired wire opening on the plug, and tighten the screw for that wire using a flat-head screwdriver.



- 3 Insert the VISCA RS-422 connector plug into the VISCA RS-422 connector.



Notes

- In order to stabilize the voltage level of the signal, connect both ends to GND.
- When the connections using the VISCA RS-422 connectors are made, the VISCA RS-232C connection is not available.
- The maximum connection distance with the VISCA RS-422 connection is approximately 1,200 m (3,937 feet).

AVERTISSEMENT

Pour éviter tout risque d'incendie ou d'électrocution, n'exposez pas cet appareil à la pluie ou à l'humidité.

Pour prévenir tout risque d'électrocution, n'ouvrez pas le boîtier. Confiez l'entretien de cet appareil exclusivement à un personnel qualifié.

AVERTISSEMENT

Utilisez l'adaptateur secteur fourni avec cet équipement comme source d'alimentation. Toute autre source d'alimentation pourrait être dangereuse en faisant notamment courir un risque d'incendie.

Le dispositif de déconnexion de cet équipement est la fiche secteur de l'adaptateur secteur.

Vous devez utiliser la fiche secteur de cet équipement pour le déconnecter du secteur.

Veillez à ce que la prise de courant se trouve près de l'équipement et qu'elle soit facilement accessible.

En cas de fonctionnement anormal, débranchez la fiche secteur.

IMPORTANT

La plaquette signalétique se trouve au-dessous de l'appareil.

ATTENTION

Des champs électromagnétiques à des fréquences spécifiques peuvent avoir une incidence sur l'image de cet appareil.

Table des matières

Description générale

Caractéristiques	4
Précautions	4
Emplacement et fonction des pièces	5

Raccordements et opérations

Raccordements	9
Raccordement d'une caméra dotée d'un connecteur VISCA RS-232C	9
Raccordement d'une caméra dotée d'un connecteur VISCA RS-422	10
Raccordement de plusieurs caméras dotées d'un connecteur VISCA RS-232C	10
Raccordement de plusieurs caméras dotées d'un connecteur VISCA RS-422	11
Raccordement du module multiplex optique BRU-300/300P	12
Raccordement d'un sélecteur vidéo	13
Mise sous tension	13
Mémorisation des paramètres de la caméra	
– Fonction de mémorisation	14

Annexe

Dépannage	16
Spécifications	17
Dimensions	17
Brochage	18
Utilisation de la fiche de connexion VISCA RS-422	19

Description générale

Caractéristiques

La manette de commande à trois axes optique permet de commander confortablement des opérations de panoramique/inclinaison/zoom.

Commande facile de divers réglages de la caméra

Les touches du pupitre vous permettent de commander facilement divers réglages de la caméra tels que mise au point automatique, réglage de la mise au point automatique One Push, réglage automatique de la balance des blancs One Push et compensation de contre-jour.

Les interfaces de communication VISCA RS-232C/RS-422 permettent des communications longue distance à haute vitesse.

Le pupitre permet de commander jusqu'à sept caméras connectées en guirlande.

Une borne d'entrée de témoin de signalisation/sortie de contact (fiche de connexion à 9 broches) permet le raccordement d'un sélecteur vidéo.

Fonction de mémorisation pour la sauvegarde des paramètres de la caméra

Le pupitre vous permet de sauvegarder jusqu'à 16 combinaisons* de paramètres de la caméra comme positions de panoramique/inclinaison/zoom et d'autres valeurs de réglage de la caméra dans la mémoire de la caméra.

* Le nombre de positions pouvant être sauvegardées dépend de la caméra connectée

Caméras Sony VISCA pouvant être commandées

Le pupitre peut commander les caméras suivantes :

- BRC-300/300P 3CCD Color Video Camera
- EVI-D100/D100P Color Video Camera
- EVI-D70/D70P Color Video Camera
- EVI-D30/D30P Color Video Camera

Ce manuel décrit les fonctions du pupitre pour les caméras EVI-D100/D100P, EVI-D70/D70P et EVI-D30/D30P.

Pour les fonctions lorsque le BRC-300/300P est connecté, consultez le mode d'emploi l'accompagnant.

Remarque

Les fonctions utilisables se limitent à celles dont est dotée la caméra.

Précautions

Lieu d'utilisation ou de rangement

L'utilisation ou le rangement du pupitre dans les endroits suivants peut l'endommager :

- endroits extrêmement chauds ou froids (température de fonctionnement : 0 à +40 °C [32 à 104 °F])
- endroits longuement exposés aux rayons directs du soleil ou proximité d'une source de chaleur (appareil de chauffage, par exemple)
- proximité d'une source de magnétisme puissant
- endroits proches de sources de rayonnement électromagnétique puissant (émetteurs de radio ou de télévision, par exemple)
- endroits soumis à de fortes vibrations ou chocs

Aération

Pour prévenir toute surchauffe interne, n'entravez pas la circulation d'air autour du pupitre.

Transport

Pour transporter le pupitre, remballiez-le dans son conditionnement d'origine ou dans des matériaux de qualité équivalente.

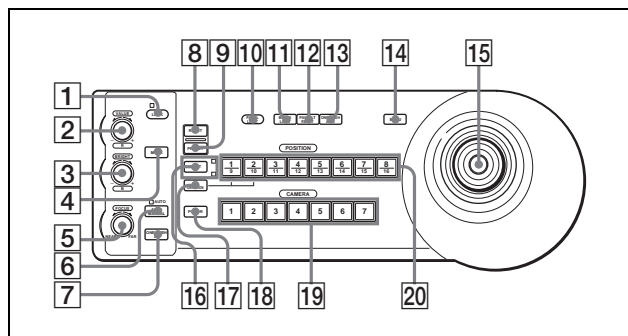
Nettoyage

- Utilisez un chiffon doux et sec pour nettoyer l'extérieur du pupitre. Éliminez les taches tenaces avec un chiffon doux légèrement imprégné d'une solution détergente, puis essuyez.
- N'utilisez pas de solvants volatils tels qu'alcool, benzène ou diluants car ils peuvent attaquer le fini du pupitre.

Emplacement et fonction des pièces

Ce manuel décrit les opérations du RM-BR300 lorsqu'il est utilisé avec des caméras autres que BRC-300/300P. Pour les opérations avec la BRC-300/300P, consultez le mode d'emploi de la caméra.

Face avant



1 Touche et témoin LOCK

Appuyez sur la touche LOCK pendant plus d'une seconde. Le témoin LOCK s'allume et les valeurs spécifiées avec les boutons VALUE/R, BRIGHT/B et FOCUS sont verrouillées. (Les témoins des boutons verrouillés sont éteints.)

La touche AUTO/MANUAL est également désactivée.

Appuyez à nouveau sur la touche LOCK pendant plus d'une seconde pour déverrouiller les boutons et touches.

2 Bouton VALUE/R

Lorsque vous avez sélectionné le mode de réglage de la luminosité avec la touche MODE (avec le témoin VALUE allumé), ce bouton permet de régler la valeur du paramètre (SHUTTER ou IRIS) sélectionné sur la caméra.

Lorsque vous avez sélectionné le mode de réglage de la balance des blancs avec la touche MODE (avec le témoin R allumé), ce bouton permet de régler R. GAIN (gain du rouge) (sauf pour l'EVI-D30/D30P).

Lorsque le témoin VALUE est allumé, la fonction du bouton diffère selon le mode d'exposition sélectionné sur la caméra. Pour plus d'informations, voir « Fonctions des boutons VALUE et BRIGHT » à la page 5.

3 Bouton BRIGHT/B

Lorsque vous avez sélectionné le mode de réglage de luminosité avec la touche MODE (avec le témoin BRIGHT allumé), ce bouton permet de régler la valeur de luminosité de la caméra, etc. Lorsque vous avez sélectionné le mode de réglage de la balance des blancs avec la touche MODE (avec le témoin B allumé), ce bouton permet de régler B. GAIN (gain du bleu) (sauf pour l'EVI-D30/D30P).

Lorsque le témoin BRIGHT est allumé, la fonction du bouton diffère selon le mode d'exposition sélectionné sur la caméra. Pour plus d'informations, voir « Fonctions des boutons VALUE et BRIGHT » à la page 5.

Fonctions des boutons VALUE et BRIGHT

Selon le paramètre de mode d'exposition sélectionnée sur la caméra, les fonctions du bouton VALUE et du bouton BRIGHT changent comme suit :

Mode d'exposition sur la caméra	Fonction du bouton VALUE	Fonction du bouton BRIGHT
FULL AUTO	Non utilisé	Commande de niveau de compensation d'exposition*
SHUTTER Pri	Commande de vitesse d'obturation	Commande de niveau de compensation d'exposition*
IRIS Pri	Commande de diaphragme	Commande de niveau de compensation d'exposition*
BRIGHT	Non utilisé	Commande de niveau de luminosité
MANUAL	Commande de vitesse d'obturation	Commande de diaphragme

* Lorsque la fonction de compensation d'exposition est activée sur la caméra.

4 Touche MODE

Appuyez sur cette touche pour sélectionner la fonction du bouton VALUE/R et du bouton BRIGHT/L.

Lorsque le mode de réglage de la luminosité est sélectionné, les témoins VALUE et BRIGHT sont allumés.

Lorsque le mode de réglage de la balance des blancs est sélectionné, les témoins R et B sont allumés.

- 5 Bouton FOCUS**
Ce bouton est activé lorsque vous sélectionnez MANUAL avec la touche AUTO/MANUAL. Tournez le bouton dans le sens inverse des aiguilles d'une montre (vers NEAR) pour effectuer la mise au point sur un sujet proche et dans le sens des aiguilles d'une montre (vers FAR) pour effectuer la mise au point sur un sujet éloigné.
- 6 Touche AUTO/MANUAL et témoin AUTO**
Appuyez sur cette touche pour sélectionner le mode de mise au point AUTO ou MANUAL. Lorsque AUTO est sélectionné, le témoin AUTO s'allume et la caméra effectue automatiquement la mise au point sur le sujet au centre de l'écran. Le bouton FOCUS et la touche ONE PUSH AF sont désactivés. Lorsque MANUAL est sélectionné, le bouton FOCUS et la touche ONE PUSH AF sont activés (avec le témoin FOCUS allumé).
- 7 Touche ONE PUSH AF**
Cette touche est activée lorsque vous sélectionnez MANUAL avec la touche AUTO/MANUAL. Appuyez sur la touche pour exécuter une mise au point automatique One Push (sauf pour l'EVI-D30/D30P).
- 8 Touche RESET**
Tout en maintenant cette touche enfoncée, appuyez sur l'une des touches POSITION 1 à 16. La mémoire de la touche POSITION enfoncée est réinitialisée aux conditions prédéfinies en usine. Lorsque plusieurs caméras sont connectées, vous pouvez spécifier les adresses de caméra en maintenant cette touche enfoncée et en appuyant sur la touche POWER.
- 9 Touche PRESET**
Tout en maintenant cette touche enfoncée, appuyez sur l'une des touches POSITION 1 à 16. Les paramètres actuels de la caméra sont mémorisés dans la caméra correspondant à la touche POSITION enfoncée.
- 10 Touche PANEL LIGHT**
Appuyez sur cette touche pour éclairer toutes les touches POSITION et les touches CAMERA. Appuyez à nouveau sur cette touche pour éteindre l'éclairage.
- 11 Touche BACK LIGHT**
Lorsque le mode d'exposition FULL AUTO est sélectionné sur la caméra, appuyez sur cette touche pour activer la fonction de compensation de contre-jour de la caméra. Appuyez à nouveau sur cette touche pour désactiver la fonction.
- 12 Touche PAN-TILT RESET**
Appuyez sur cette touche pour ramener la position de panoramique/inclinaison de la caméra aux conditions initiales.
- 13 Touche ONE PUSH AWB**
Lorsque le mode de balance des blancs ONE PUSH est sélectionné sur la caméra, appuyez sur cette touche pour effectuer un réglage One Push de la balance des blancs.
- 14 Touche MENU**
Pour la caméra BRC-300/300P, appuyez sur cette touche pour afficher le menu de la caméra, pour revenir au menu principal ou pour faire disparaître le menu. Pour les autres caméras, appuyez sur cette touche pour activer/désactiver l'affichage des données à l'écran.
- 15 Manette de commande**
La manette de commande permet d'effectuer des opérations de panoramique/inclinaison et de zoom. Sélectionnez la caméra que vous désirez commander à l'aide des touches CAMERA et actionnez la manette de commande.
- Panoramique et inclinaison**
Lorsque vous inclinez la manette de commande vers la droite ou la gauche, la caméra effectue un panoramique. Lorsque vous l'inclinez vers l'avant ou l'arrière, la caméra s'incline. La vitesse de panoramique/inclinaison change en fonction de l'angle d'inclinaison. Lorsque vous relâchez la manette de commande, le mouvement de la caméra s'arrête.
- Zoom**
Lorsque vous tournez le cadran sur la partie supérieure de la manette de commande dans le sens des aiguilles d'une montre, le sujet devient plus grand (zoom avant). Lorsque vous le tournez dans le sens inverse des aiguilles d'une montre, le sujet devient plus petit (zoom arrière).
- Pour ramener la caméra vers l'avant**
Lorsque vous appuyez sur la touche au-dessus de la manette de commande pendant une ou deux secondes, que le menu soit ou non affiché, les positions de panoramique/inclinaison/zoom sont ramenées à l'état initial et la caméra revient vers l'avant.

- 16 Touche et témoins SHIFT**
Appuyez sur cette touche pendant plus d'une seconde pour sélectionner la fonction des touches POSITION pour les positions 1 à 8 ou les positions 9 à 16.

Le témoin supérieur s'allume pour les positions 1 à 8 et le témoin inférieur pour les positions 9 à 16.

17 Touche L/R DIRECTION

La caméra est pré-réglée pour se tourner vers la droite lorsque vous inclinez la manette de commande vers la droite. Tout en maintenant cette touche enfoncée, appuyez sur la touche POSITION 2 (REV) pour inverser la direction de panoramique par rapport au sens vers lequel vous inclinez la manette de commande. Pour ramener la direction à l'état initial, appuyez sur la touche POSITION 1 (STD) tout en maintenant cette touche enfoncée.

18 Touche POWER

Appuyez sur cette touche pour éclairer la ou les touches CAMERA correspondant à l'état de la ou des caméras connectées.

Bleu : L'alimentation de la caméra est établie.

Jaune vert : L'appareil est en mode de veille.

Éteint : Aucune caméra n'est connectée.

Tout en maintenant cette touche enfoncée, appuyez sur l'une des touches CAMERA 1 à 7 pour mettre la caméra correspondant à la touche appuyée sous/hors tension.

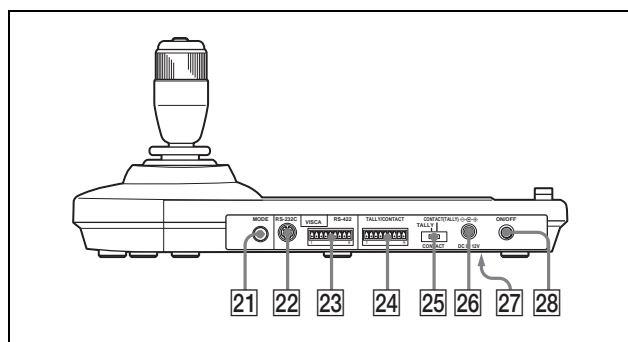
19 Touches CAMERA

Appuyez sur l'une des ces touches pour sélectionner une caméra parmi celles qui sont connectées. La touche CAMERA sélectionnée s'allume en bleu.

20 Touches POSITION

Vous pouvez mémoriser divers paramètres de la caméra tels que les positions de panoramique, inclinaison et zoom dans la mémoire de la caméra correspondant à chaque touche de POSITION afin de pouvoir les rappeler ultérieurement.

Face arrière/inférieure



21 Sélecteur MODE

Sélectionnez la position correspondant à la caméra compatible VISCA à connecter.

Position du sélecteur	Mode de caméra
0	Automatiquement sélectionné (par défaut)
1	BRC-300/300P
2	EVI-D70/D70P
3	EVI-D100/D100P
4	EVI-D30/D30P

22 Connecteur VISCA RS-232C

Raccordez ce connecteur au connecteur VISCA RS-232C IN de la caméra ou du module multiplex optique BRU-300/300P.

23 Connecteur VISCA RS-422

Raccordez ce connecteur au connecteur VISCA RS-422 de la caméra ou du module multiplex optique BRU-300/300P.

Une fiche de connexion RS-422 a été montée en usine.

24 Connecteur TALLY/CONTACT

Ce connecteur est utilisé pour l'entrée du signal du témoin de signalisation ou la sortie du signal de contact.

Sélectionnez la fonction du connecteur à l'aide du sélecteur TALLY/CONTACT.

Une fiche de connexion RS-422 a été montée en usine.

25 Sélecteur TALLY/CONTACT

Ce sélecteur permet de sélectionner la fonction du connecteur TALLY/CONTACT.

TALLY : Le témoin de signalisation de la caméra sélectionnée avec le sélecteur vidéo connecté s'allume.

CONTACT : La sortie de contact correspondant à l'adresse de la caméra sélectionnée avec ce pupitre est court-circuitée contre le sélecteur vidéo connecté.

CONTACT (TALLY) : La sortie de contact correspondant à l'adresse de caméra sélectionnée avec ce pupitre est court-circuitée contre le sélecteur vidéo connecté et le témoin de signalisation de la caméra sélectionnée avec le sélecteur vidéo connecté s'allume.

26 Connecteur DC IN 12V

Permet de brancher l'adaptateur secteur fourni.

27 Commutateurs DIP (face inférieure)**Commutateur 1 (Sélecteur RS-232C/RS-422)**

Placez-le sur ON pour RS-422 ou sur OFF pour RS-232C.

Commutateur 2 (Sélecteur de vitesse de transmission)

Placez-le sur ON pour 38 400 bit/s ou sur OFF pour 9 600 bit/s.

28 Interrupteur ON/OFF

Appuyez sur cet interrupteur pour mettre le pupitre sous/hors tension.

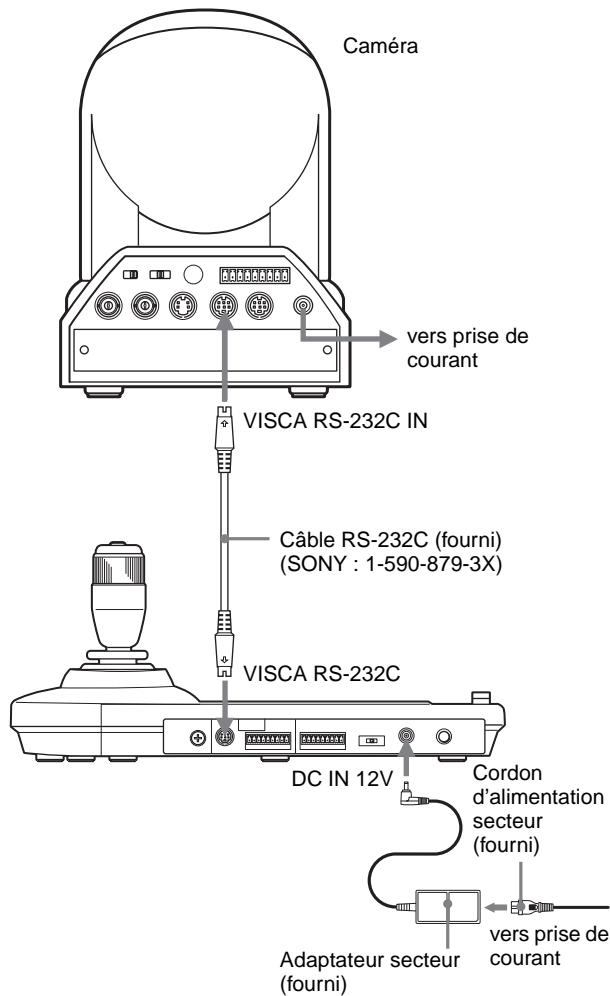
Remarque

Positionnez les commutateurs avant de mettre ce pupitre sous tension. Le changement de position ne serait autrement pas pris en compte.

Raccordements

Raccordement d'une caméra dotée d'un connecteur VISCA RS-232C

- 1 Raccordez ce pupitre à la caméra à l'aide du câble de raccordement RS-232C fourni avec le pupitre.
- 2 Branchez ce pupitre à une prise de courant à l'aide de l'adaptateur secteur et du cordon d'alimentation fournis.



Remarque

Lorsque vous utilisez les connecteurs VISCA RS-232C, assurez-vous que le commutateur DIP au-dessous de ce pupitre (page 8) se trouve sur RS-232C.

Câbles de raccordement

Utilisez le câble de raccordement suivant pour raccorder les périphériques de cette chaîne.

Câble	N° de pièce	Nombre
Câble RS-232C (3 m (10 pieds))	1-590-879-3X	1

Câble RS-232C

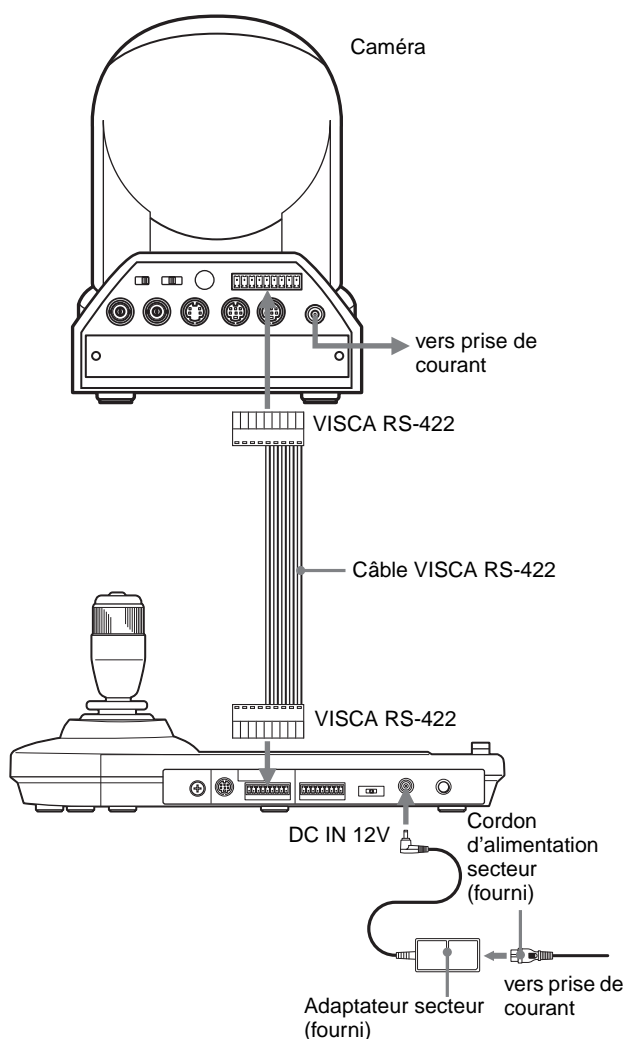


Raccordement d'une caméra dotée d'un connecteur VISCA RS-422

Vous pouvez utiliser les connecteurs VISCA RS-422 au lieu des connecteurs VISCA RS-232C pour raccorder ce pupitre à la caméra. L'utilisation des connecteurs VISCA RS-422 permet un raccordement sur une distance maximale de 1 200 m (3 937 pieds). Préparez le câble de raccordement en utilisant les fiches de connexion RS-422 fournies avec ce pupitre.

Pour la préparation du câble, reportez-vous au brochage du connecteur VISCA RS-422 (page 18).

Pour l'utilisation des fiches de connexion RS-422, voir page 19.

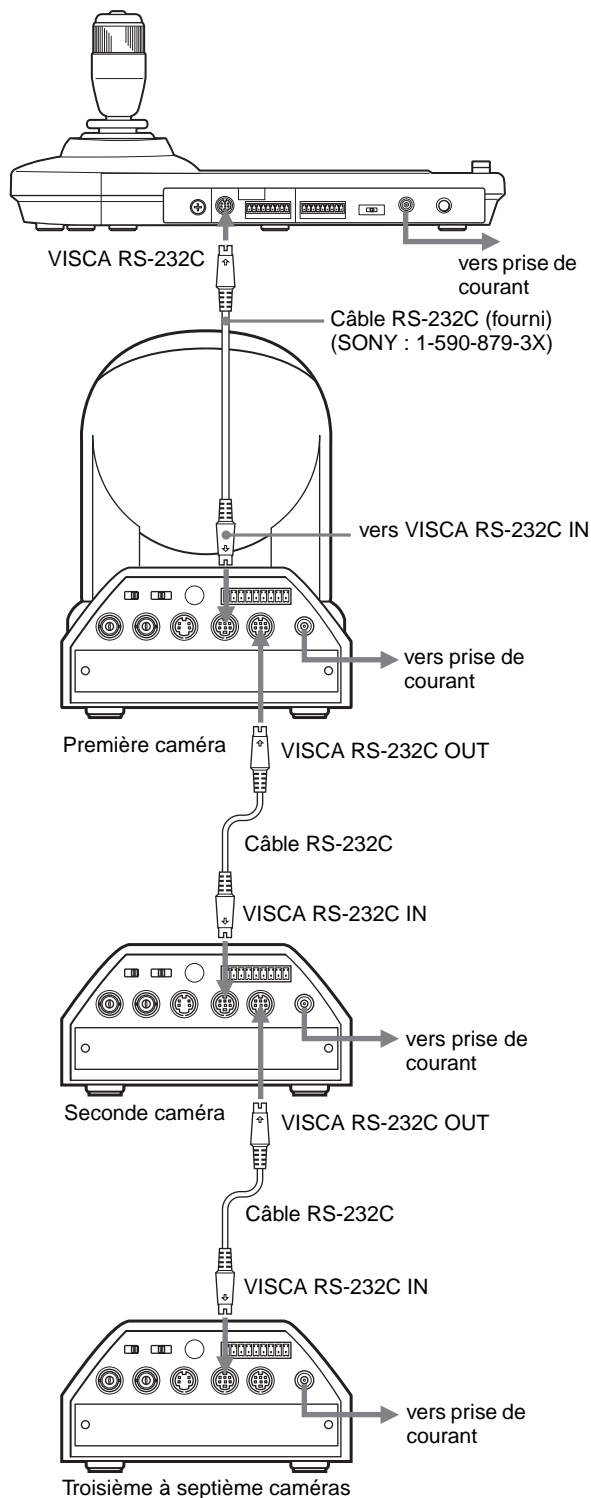


Remarques

- Lorsque vous utilisez les connecteurs VISCA RS-422, assurez-vous que le commutateur DIP au-dessous de ce pupitre (page 8) se trouve sur RS-422.
- Lorsque les raccordements sont effectués à l'aide des connecteurs VISCA RS-422, la connexion VISCA RS-232C n'est pas disponible.

Raccordement de plusieurs caméras dotées d'un connecteur VISCA RS-232C

Le raccordement avec des câbles VISCA RS-232C (type croisé) permet de commander jusqu'à sept caméras avec un seul pupitre de télécommande RM-BR300.



Remarque

Lorsque vous utilisez les connecteurs VISCA RS-232C, assurez-vous que le commutateur DIP au-dessous de ce pupitre (page 8) se trouve sur RS-232C.

Pour attribuer les adresses de caméra

Avant l'utilisation, vous devez attribuer des adresses aux caméras connectées en procédant comme il est indiqué ci-dessous. Vous pourrez alors sélectionner la caméra à commander en appuyant simplement sur la touche CAMERA correspondante.

- 1 Mettez toutes les caméras connectées et ce pupitre sous tension.
- 2 Tout en maintenant la touche RESET enfoncée, appuyez sur la touche POWER de ce pupitre. Le pupitre reconnaît les caméras connectées et leur attribue automatiquement des adresses de 1 à 7 dans l'ordre de leur connexion.
- 3 Appuyez sur la touche POWER de ce pupitre et assurez-vous que les touches CAMERA s'allument. Le nombre de touches CAMERA allumées indique le nombre de caméras auxquelles une adresse a été attribuée. Vous pouvez maintenant sélectionner la caméra à commander en appuyant sur la touche CAMERA.

Raccordement de plusieurs caméras dotées d'un connecteur VISCA RS-422

Le raccordement via les connecteurs VISCA RS-422 permet de commander plusieurs caméras. Ceci permet un raccordement sur une distance maximale de 1 200 m (3 937 pieds).

Préparez le câble de raccordement en utilisant la fiche de connexion RS-422 fournie avec ce pupitre.

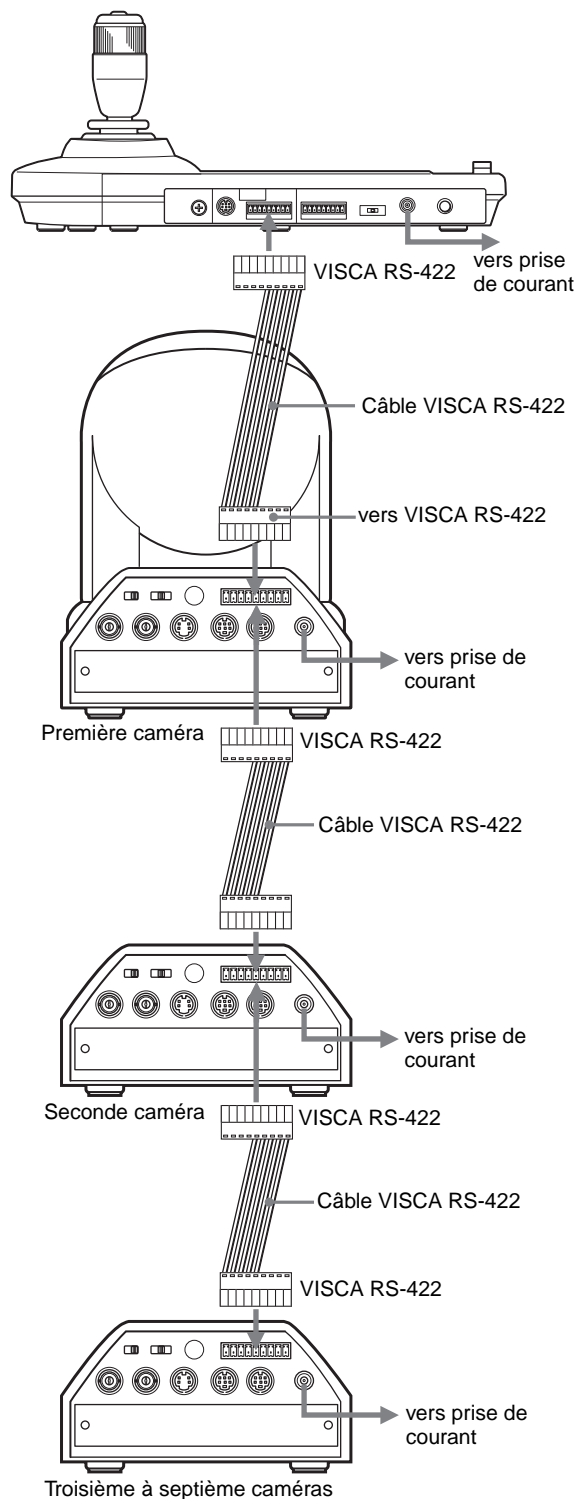
Pour la préparation du câble, reportez-vous au brochage du connecteur VISCA RS-422 (page 18).

Pour l'utilisation des fiches de connexion RS-422, voir page 19.

Pour le schéma de câblage de la connexion VISCA RS-422, consultez le mode d'emploi fourni avec la BRC-300/300P.

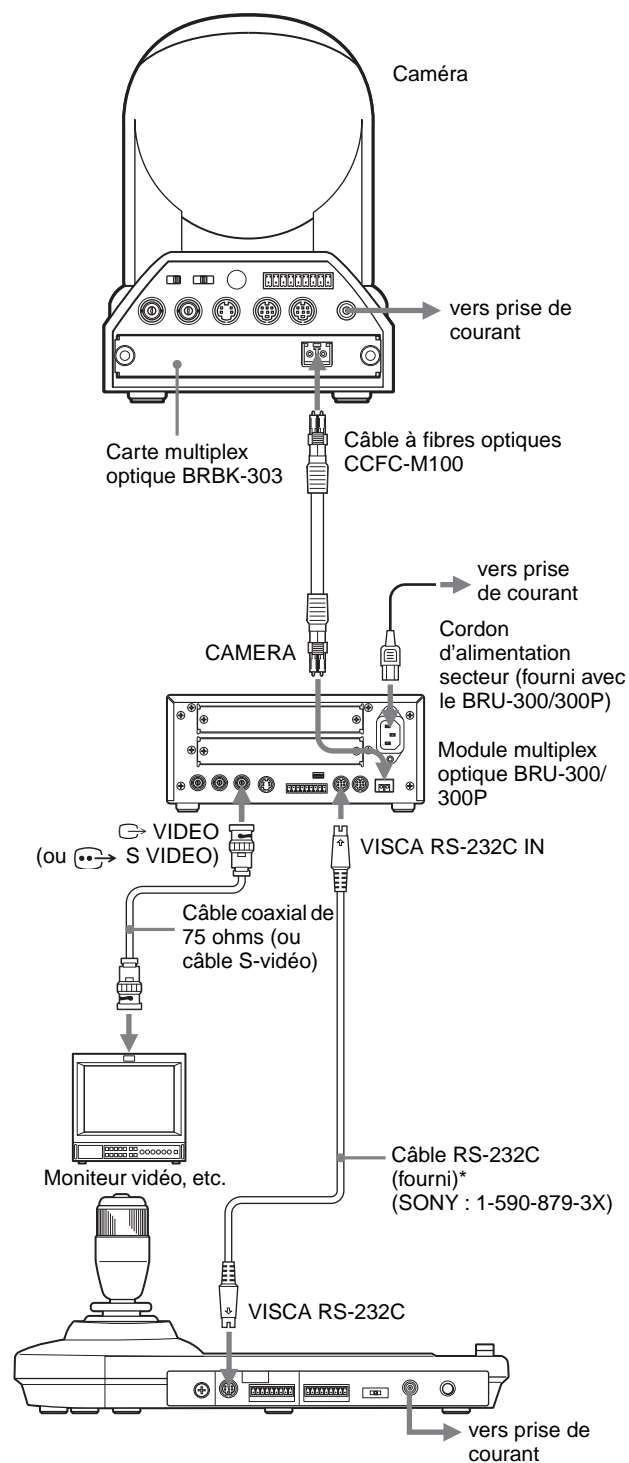
Remarques

- Lorsque vous utilisez les connecteurs VISCA RS-422, assurez-vous que le commutateur DIP au-dessous de ce pupitre (page 8) se trouve sur RS-422.
- Lorsque les raccordements sont effectués à l'aide des connecteurs VISCA RS-422, la connexion VISCA RS-232C n'est pas disponible.



Raccordement du module multiplex optique BRU-300/300P

Vous pouvez commander la caméra depuis ce pupitre via le module multiplex optique BRU-300/300P (non fourni).



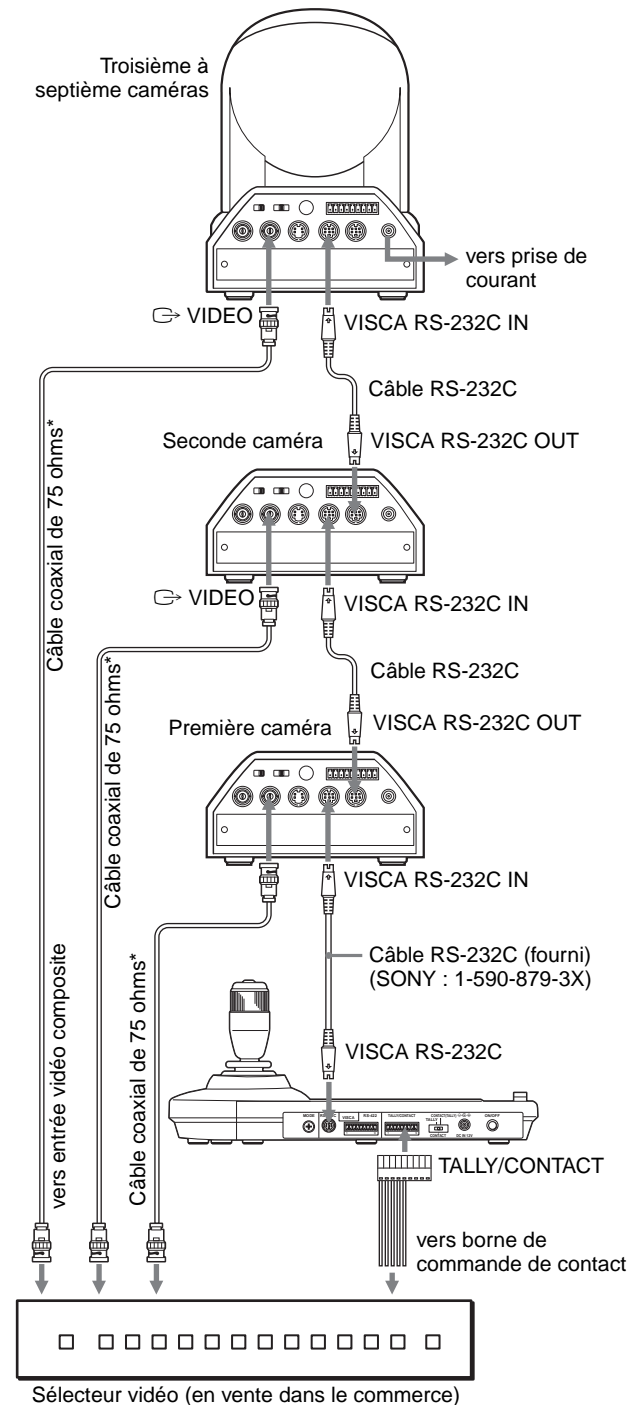
* La connexion VISCA RS-422 est également disponible si vous utilisez les connecteurs VISCA RS-422.

Remarques

Lorsque vous utilisez les connecteurs VISCA RS-232C ou VISCA RS-422, assurez vous que le commutateur VISCA FUNCTION à l'arrière du module multiplex optique et le commutateur DIP au-dessous de ce pupitre (page 8) se trouvent respectivement sur RS-232C ou RS-422.

Raccordement d'un sélecteur vidéo

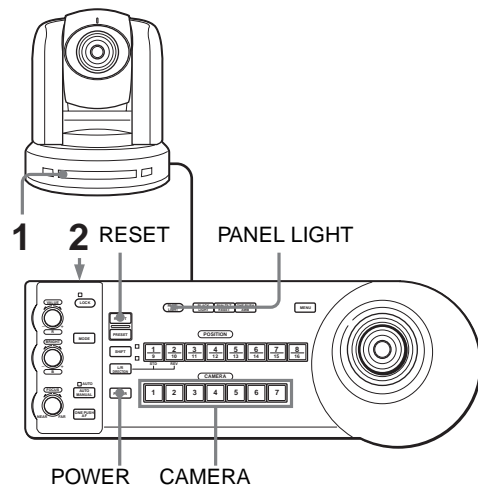
Utilisez un sélecteur vidéo à commande de contact en vente dans le commerce pour sélectionner la sortie des signaux de plusieurs caméras.



* Vous pouvez également utiliser un câble de raccordement S-vidéo pour raccorder le connecteur S VIDEO de la caméra au connecteur d'entrée S-vidéo du sélecteur vidéo.

Pour le raccordement à un sélecteur vidéo, consultez son mode d'emploi.

Mise sous tension



- 1 Branchez la caméra à une prise de courant. La caméra est mise sous tension et le témoin POWER s'allume. Une opération de panoramique et inclinaison est automatiquement exécutée pour ramener la caméra sur la position mémorisée dans POSITION 1 (opération de retour sur la position initiale de panoramique/inclinaison).
- 2 Appuyez sur l'interrupteur ON/OFF de ce pupitre pour le mettre sous tension. La touche CAMERA correspondant à la dernière caméra mise hors tension s'allume. (La touche CAMERA 1 s'allume par défaut.)
- 3 Mettez les périphériques sous tension.

Remarques

- Mettez toujours la caméra sous tension avant ce pupitre. À défaut, le pupitre ne reconnaîtrait pas la caméra connectée.
- Ne touchez pas la manette de commande lorsque vous mettez le pupitre sous tension. Ceci pourrait affecter le repérage de l'origine.

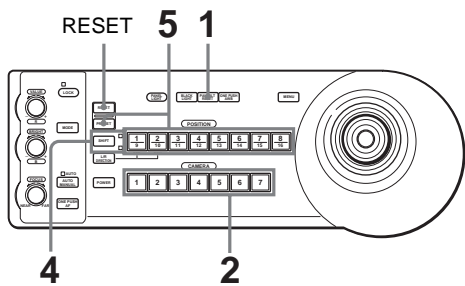
Pour mettre la caméra sous/hors tension à l'aide de ce pupitre

Tant que la caméra est branchée à une prise de courant, vous pouvez la mettre sous tension et hors tension à l'aide de la touche POWER de ce pupitre. Tout en maintenant la touche POWER enfoncée, appuyez sur la touche CAMERA correspondant à la caméra que vous désirez mettre sous/hors tension. Lorsque vous coupez l'alimentation à l'aide de ce pupitre, le témoin POWER s'éteint et le témoin STANDBY s'allume sur la caméra.

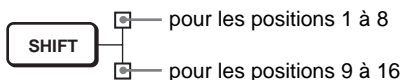
Mémorisation des paramètres de la caméra

– Fonction de mémorisation

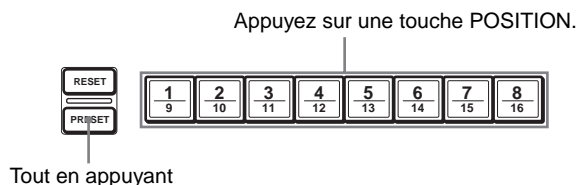
Vous pouvez mémoriser jusqu'à seize combinaisons de paramètres (seize positions), y compris position de la caméra, zoom, mise au point et contre-jour, dans la caméra à l'aide de ce pupitre.



- 1 Appuyez sur la touche PAN-TILT RESET pour exécuter une opération de retour sur la position initiale de panoramique/inclinaison.
- 2 Appuyez sur la touche CAMERA pour sélectionner la caméra dont vous désirez mémoriser les paramètres.
- 3 Réglez la position, le zoom, la mise au point et le contre-jour de la caméra.
- 4 Appuyez sur la touche SHIFT pendant plus d'une seconde pour sélectionner la fonction des touches of POSITION 1 à 8 si nécessaire.
 Pour mémoriser sur les positions 1 à 8, appuyez sur la touche SHIFT de façon que le témoin supérieur s'allume. Les touches POSITION 1 à 8 peuvent être utilisées pour les positions 1 à 8.
 Pour mémoriser les positions 9 à 16, appuyez sur la touche SHIFT de façon que le témoin inférieur s'allume. Les touches POSITION 1 à 8 peuvent être utilisées pour les positions 9 à 16.



- 5 Tout en maintenant la touche PRESET enfoncée, appuyez sur la touche POSITION 1 à 8 sur laquelle vous désirez mémoriser les paramètres.



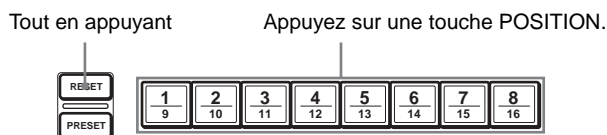
Les paramètres sont mémorisés dans la caméra. La touche enfoncée clignote pendant la mémorisation. Le clignotement cesse lorsque la mémorisation est terminée.

Pour rappeler les paramètres mémorisés

Sélectionnez la fonction des touches POSITION 1 à 8 en appuyant sur la touche SHIFT pendant plus d'une seconde si nécessaire. Appuyez sur la touche POSITION 1 à 8 sur laquelle ont été mémorisés les paramètres.

Effacement de la mémoire

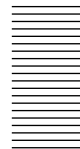
Sélectionnez la fonction des touches POSITION 1 à 8 à l'aide de la touche SHIFT si nécessaire. Tout en maintenant la touche RESET enfoncée, appuyez sur la touche POSITION de laquelle vous désirez effacer les paramètres.



La touche enfoncée clignote pendant l'effacement des paramètres. Le clignotement cesse lorsque les paramètres ont été effacés.

Remarques

- À la remise sous tension, la caméra commence avec les paramètres mémorisés sur POSITION 1.
- Si vous désirez conserver les positions de panoramique et d'inclinaison précédentes lorsque vous remettez la caméra sous tension après l'avoir mise hors tension, mémorisez-les sur POSITION 1.
- Pendant la mémorisation ou l'effacement des paramètres d'une POSITION, vous ne pouvez pas rappeler, mémoriser ou effacer les paramètres d'une autre POSITION.



Mémorisation de la vitesse de déplacement de la caméra sur une position prédéfinie (BRC-300/300P seulement)

Vous pouvez sélectionner la vitesse de panoramique/inclinaison lors du déplacement de la caméra sur une position prédéfinie.

- 1** Appuyez sur la touche CAMERA pour sélectionner la caméra dont vous désirez spécifier la vitesse.
- 2** Appuyez sur la touche POSITION sur laquelle vous désirez mémoriser la vitesse pendant plus d'une seconde.
Toutes les touches CAMERA (1 à 7) clignotent.
- 3** Appuyez sur l'une des touches CAMERA pour sélectionner la vitesse.

Touche CAMERA	Vitesse de panoramique/ inclinaison
1	1 degré/s
2	2,2 degrés/s
3	4,8 degrés/s
4	11 degrés/s
5	23,3 degrés/s
6	43 degrés/s
7	60 degrés/s (réglage par défaut)

La caméra se déplace alors à la vitesse sélectionnée sur la position mémorisée sur la touche POSITION enfoncée.

Dépannage

Avant d'avoir recours au service après-vente, vérifiez les points suivants afin de localiser l'origine du problème. Si vous ne parvenez pas à remédier au problème, consultez votre revendeur Sony.

Symptôme	Cause	Remède
L'alimentation du pupitre n'est pas établie.	L'adaptateur secteur n'est pas solidement connecté à la fiche DC IN 12V.	Enfoncez le cordon d'alimentation à fond.
	Le cordon d'alimentation secteur n'est pas solidement connecté à l'adaptateur secteur ou à la prise de courant.	Enfoncez le cordon d'alimentation à fond.
La caméra ne peut pas être commandée depuis le pupitre.	Le raccordement à l'aide des connecteurs VISCA RS-422 n'est pas correctement effectué.	Assurez-vous que le raccordement aux connecteurs VISCA RS-422 est correctement effectué et que le câble RS-422 est correctement branché.
	L'option de commande VISCA sélectionnée est incorrecte.	Sélectionnez le paramètre (RS-232C ou RS-422) correcte avec le commutateur DIP au-dessous du pupitre (page 8).
	La vitesse de transmission sélectionnée sur la caméra et le pupitre diffèrent.	Sélectionnez la même vitesse de transmission (9 600 ou 38 400 bit/s) que sur la caméra avec le commutateur DIP du pupitre (page 8).
Le pupitre ne fonctionne pas du tout.	—	Débranchez la fiche du cordon d'alimentation de la prise de courant, attendez quelques instants, puis rebranchez-la.

Spécifications

Connecteurs d'entrée/sortie

Entrées/sorties de commande

VISCA RS-232C OUT : Type mini-DIN 8 broches

VISCA RS-422 : Type 9 broches

TALLY IN/CONTACT OUT : Type 9 broches

Format de signal de commande

9 600/38 400 bit/s

Données : 8 bits

Bit d'arrêt : 1

Connecteur d'alimentation

JEITA type 4 (DC IN 12V)

Généralités

Tension d'entrée

12 V CC (10,8 à 13,2 V CC)

Consommation de courant

0,2 A maximum. (à 12 V CC), 2,4 W

Température de fonctionnement

0 à +40 °C (32 à 104 °F)

Température de stockage

-20 à +60 °C (-4 à 140 °F)

Dimensions 391,3 × 185 × 145,9 mm (l/h/p)

(15 1/2 × 7 3/8 × 5 3/4 pouces)
(pièces saillantes exclues)

Poids 950 g (2 livres 15 onces) environ

Accessoires fournis

Adaptateur secteur (1)

Cordon d'alimentation secteur (1)

Câble de raccordement RS-232C (1)

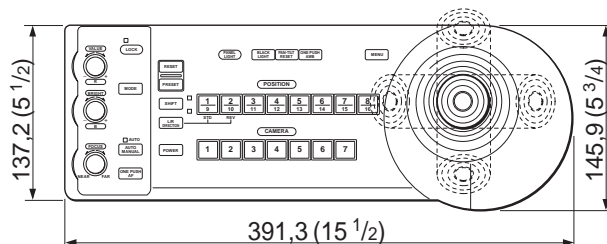
Fiche de connexion RS-422 (2)

Mode d'emploi (1)

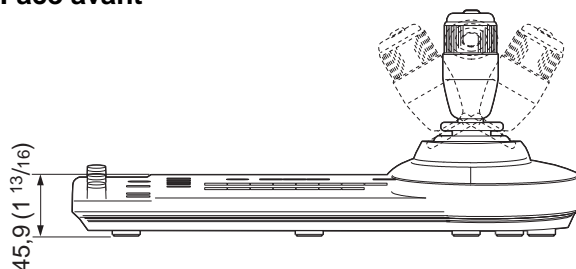
La conception et les spécifications sont susceptibles d'être modifiées sans préavis.

Dimensions

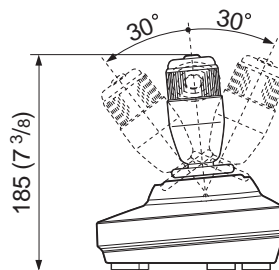
Face supérieure



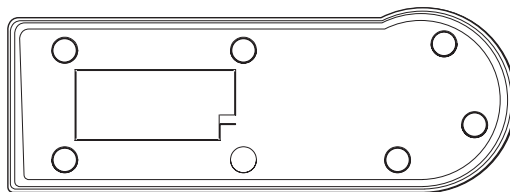
Face avant



Face latérale



Face inférieure



Unité : mm (pouces)

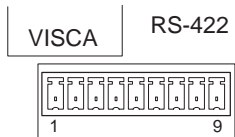
Brochage

Connecteur de sortie VISCA RS-232C (mini DIN 8 broches, femelle)



N° de broche	Fonction
1	Pas de connexion
2	Pas de connexion
3	TXD IN
4	GND
5	RXD IN
6	GND
7	Pas de connexion
8	Pas de connexion

Connecteur VISCA RS-422 (fiche de connexion, 9 broches)



N° de broche	Fonction
1	Pas de connexion
2	Pas de connexion
3	Pas de connexion
4	Pas de connexion
5	GND
6	RXD IN-
7	RXD IN+
8	TXD IN-
9	TXD IN+

Connecteur TALLY/CONTACT (fiche de connexion, 9 broches)

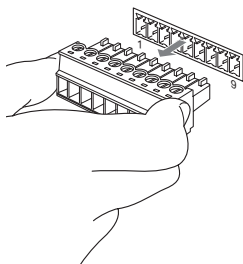
TALLY/CONTACT



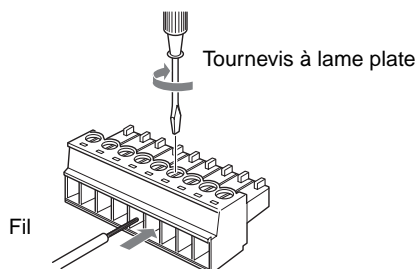
N° de broche	Fonction
1	CAMERA1
2	CAMERA2
3	CAMERA3
4	CAMERA4
5	CAMERA5
6	CAMERA6
7	CAMERA7
8	GND
9	GND

Utilisation de la fiche de connexion VISCA RS-422

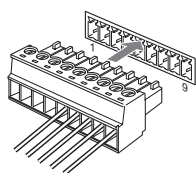
- 1 Prenez la fiche de connexion VISCA RS-422 aux deux extrémités et retirez-la comme sur l'illustration.



- 2 Insérez un fil (AWG n° 28 à 18) dans l'orifice désiré de la fiche et serrez la vis pour ce fil à l'aide d'un tournevis à lame plate.



- 3 Insérez la fiche de connexion VISCA RS-422 dans le connecteur VISCA RS-422.



Remarques

- Pour stabiliser le niveau de tension du signal, raccordez les deux extrémités à la terre (GND).
- Lorsque les raccordements sont effectués à l'aide des connecteurs VISCA RS-422, la connexion VISCA RS-232C n'est pas disponible.
- La distance de raccordement maximale avec la connexion VISCA RS-422 est d'environ 1 200 m (3 937 pieds).

ADVERTENCIA

Para evitar riesgos de incendios o electrocución, no exponga la unidad a lluvia o humedad.

Para evitar descargas eléctricas, no abra el aparato. Solicite asistencia técnica únicamente a personal especializado.

ADVERTENCIA

Utilice un adaptador de alimentación de CA provisto con este equipo como fuente de alimentación. Cualquier otra fuente de alimentación podrá resultar en peligros tales como un incendio.

El dispositivo de desconexión de este equipo es la clavija de conexión a la red del adaptador de CA.

Para desconectar la alimentación de la red deberá utilizarse la clavija de conexión a la red de este equipo.

Por favor, asegúrese de que la toma de corriente esté instalada cerca del equipo y que sea fácilmente accesible.

En caso de operaciones anormales, desconecte la clavija de conexión a la red.

IMPORTANTE

La placa de datos se encuentra en la parte inferior.

ATENCIÓN

Los campos electromagnéticos en las frecuencias específicas pueden influir sobre la imagen de esta unidad.

Índice

Descripción general

Características	4
Precauciones	4
Ubicación y función de componentes	5

Conexiones y operaciones

Conexiones	8
Conexión de una cámara equipada con conector VISCA RS-232C	8
Conexión de una cámara equipada con conector VISCA RS-422	9
Conexión de múltiples cámaras equipadas con conector VISCA RS-232C	9
Conexión de múltiples cámaras equipadas con conector VISCA RS-422	10
Conexión de la unidad de multiplexación óptica BRU-300/300P	11
Conexión de un conmutador de vídeo	12
Encendido de la alimentación	12
Almacenamiento de los ajustes de la cámara en la memoria	
– Función de preajuste	13

Apéndice

Solución de problemas	15
Especificaciones	16
Dimensiones	16
Asignaciones de terminales	17
Para usar la clavija de conexión VISCA RS-422	18

Descripción general

Características

La palanca de control óptica de tres ejes permite realizar cómodamente operaciones de movimiento horizontal/vertical/zoom.

Fácil realización de ajustes de cámara versátiles

Utilizando los botones de la unidad, usted podrá realizar fácilmente varios ajustes de la cámara tales como enfoque automático, ajuste del enfoque automático con un solo toque, ajuste AE, ajuste del balance del blanco automático con un solo toque y compensación de la iluminación de fondo.

Las interfaces de comunicación VISCA RS-232C/RS-422 permiten comunicación a alta velocidad a larga distancia.

La unidad puede controlar hasta siete cámaras conectadas en cadena.

Un terminal de entrada con lámpara indicadora/salida de terminal (clavija de conector de 9 terminales) permite conectar un conmutador de vídeo.

Función de preajuste para guardar ajustes de la cámara

La unidad permite guardar hasta 16 combinaciones* de ajustes de cámara tales como posiciones de movimiento horizontal/vertical/zoom y otros valores de ajustes de cámara en la memoria de la cámara.

* El número de posiciones que se pueden guardar varía dependiendo de la cámara conectada

Cámaras Sony VISCA que se pueden controlar

La unidad puede controlar las cámaras siguientes:

- BRC-300/300P 3CCD Color Video Camera
- EVI-D100/D100P Color Video Camera
- EVI-D70/D70P Color Video Camera
- EVI-D30/D30P Color Video Camera

Este manual explica las funciones de la unidad para las cámaras EVI-D100/D100P, EVI-D70/D70P y EVI-D30/D30P.

Para funciones cuando se conecte la BRC-300/300P, consulte el manual de instrucciones suministrado con la BRC-300/300P.

Nota

Las funciones operables están limitadas a aquellas con las que está equipada la cámara.

Precauciones

Lugar de funcionamiento o almacenamiento

La unidad podrá dañarse se si utiliza o guarda en los lugares siguientes:

- Lugares extremadamente cálidos o fríos (temperatura de funcionamiento: 0°C a +40°C [32°F a 104°F])
- Lugares expuestos a la luz solar directa durante periodos prolongados o cerca de equipos de calefacción (por ejemplo, radiadores)
- Cerca de fuentes de magnetismo intenso
- Cerca de fuentes de radiación electromagnética intensa como radios o transmisores de TV
- Lugares expuestos a golpes o vibraciones intensas

Ventilación

Para evitar la acumulación de calor, no bloquee la circulación del aire alrededor de la unidad.

Transporte

Cuando transporte la unidad, vuelva a empaquetarla como estaba empaquetada originalmente de fábrica o en materiales de igual calidad.

Limpieza

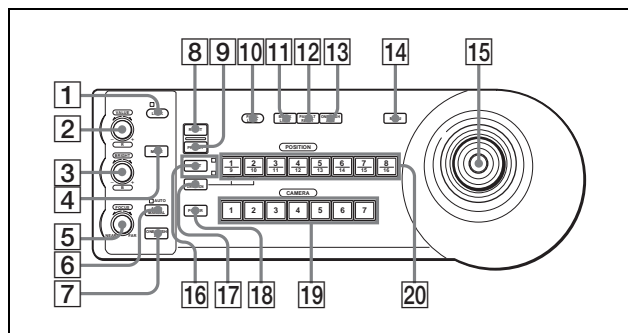
- Para limpiar las superficies externas de la unidad utilice un paño suave y seco. Para eliminar las manchas difíciles, utilice un paño suave humedecido con una pequeña cantidad de solución detergente y a continuación seque la unidad con un paño.
- No utilice disolventes volátiles, como alcohol, bencina o diluyentes, ya que pueden dañar los acabados de la superficie.

Ubicación y función de componentes

Este manual explica especialmente las operaciones de la RM-BR300 cuando se utiliza con otras cámaras diferentes a la BRC-300/300P.

Para funciones con la BRC-300/300P, consulte el manual de instrucciones suministrado con la BRC-300/300P.

Parte delantera



1 Botón e indicador LOCK

Pulse el botón LOCK durante más de un segundo, y se encenderá el indicador LOCK y se bloquearán los valores establecidos por los controles VALUE/R, BRIGHT/B y FOCUS. (Los indicadores de los controles bloqueados se apagarán.)

También se inhabilitará el botón AUTO/MANUAL. Pulse el botón LOCK durante más de un segundo otra vez para desbloquear los controles y los botones.

2 Control VALUE/R

Cuando se seleccione el modo de ajuste del brillo con el botón MODE (con el indicador VALUE encendido), este control ajustará el valor del elemento (SHUTTER o IRIS) seleccionado en la cámara.

Cuando se seleccione el modo de ajuste del balance del blanco con el botón MODE (con el indicador R encendido), este control ajustará el R. GAIN (ganancia de rojo) (excepto la EVI-D30/D30P).

Cuando el indicador VALUE esté encendido, la función del control variará de acuerdo con el modo de exposición seleccionado en la cámara. Para más detalles, consulte "Funciones de los controles VALUE y BRIGHT" en página 5.

3 Control BRIGHT/B

Cuando se seleccione el modo de ajuste del brillo con el botón MODE (con el indicador BRIGHT encendido), este control ajustará el valor del brillo de la cámara, etc.

Cuando se seleccione el modo de ajuste del balance del blanco con el botón MODE (con el indicador B encendido), este control ajustará el B. GAIN (ganancia de azul) (excepto la EVI-D30/D30P).

Cuando el indicador BRIGHT esté encendido, la función del control variará de acuerdo con el modo de exposición seleccionado en la cámara. Para más detalles, consulte "Funciones de los controles VALUE y BRIGHT" en página 5.

Funciones de los controles VALUE y BRIGHT

Las funciones del control VALUE y el control BRIGHT cambiarán de acuerdo con el ajuste del modo de exposición de la cámara, de la forma siguiente:

Modo de exposición de la cámara	Función de control VALUE	Función de control BRIGHT
FULL AUTO	No se utiliza	Control de nivel de compensación de exposición*
SHUTTER Pri	Control de velocidad del obturador	Control de nivel de compensación de exposición*
IRIS Pri	Control de diafragma	Control de nivel de compensación de exposición*
BRIGHT	No se utiliza	Control de nivel de brillo
MANUAL	Control de velocidad del obturador	Control de diafragma

* Cuando esté activada la función de compensación de exposición en la cámara.

4 Botón MODE

Pulse este botón para seleccionar la función del control VALUE/R y del control BRIGHT/L. Cuando se selecciona el modo de ajuste de brillo, se encienden los indicadores VALUE y BRIGHT. Cuando se selecciona el modo de ajuste de balance de blancos, se encienden los indicadores R y B.

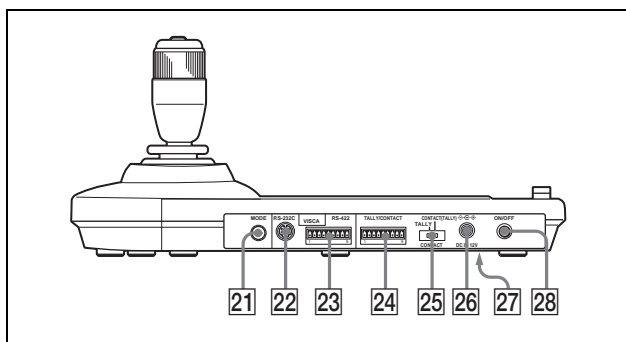
5 Control FOCUS

Cuando se seleccione MANUAL con el botón AUTO/MANUAL este control estará inhabilitado. Gire el control hacia la izquierda (hacia NEAR) para enfocar un motivo cercano, y hacia la derecha (hacia FAR) para enfocar un motivo lejano.

- 6 Botón AUTO/MANUAL e indicador AUTO**
 Pulse este botón para seleccionar el modo de enfoque AUTO o MANUAL.
 Cuando se seleccione AUTO, se encenderá el indicador AUTO y la cámara enfocará automáticamente el motivo situado en el centro de la pantalla. El control FOCUS y el botón ONE PUSH AF estarán inhabilitados.
 Cuando se selecciona MANUAL, el control FOCUS y el botón ONE PUSH AF se activan (con el indicador FOCUS encendido).
- 7 Botón ONE PUSH AF**
 Cuando se seleccione MANUAL con el botón AUTO/MANUAL este botón estará inhabilitado.
 Pulse el botón para realizar la función de enfoque automático con un solo toque (excepto la EVI-D30/D30P).
- 8 Botón RESET**
 Mantenga pulsado este botón y pulse un botón POSITION 1 a 16, y la memoria de la cámara correspondiente al botón POSITION pulsado vuelve a las condiciones preajustadas en fábrica.
 Cuando haya conectadas múltiples cámaras, las direcciones de cámaras se ajustarán manteniendo pulsado este botón y pulsando el botón POWER.
- 9 Botón PRESET**
 Mantenga pulsado este botón y pulse un botón POSITION 1 a 16, y las configuraciones de la cámara actual se guardarán en la memoria de la cámara correspondiente al botón POSITION pulsado.
- 10 Botón PANEL LIGHT**
 Pulse este botón para iluminar todos los botones POSITION y botones CAMERA. Pulse de nuevo el botón para apagar la iluminación.
- 11 Botón BACK LIGHT**
 Cuando seleccione el modo de exposición FULL AUTO en la cámara, pulse este botón para habilitar la función de compensación de la iluminación de fondo de la cámara. Púlselo de nuevo para desactivar la función.
- 12 Botón PAN-TILT RESET**
 Pulse este botón para reponer la posición de movimiento horizontal/vertical de la cámara en las condiciones iniciales.
- 13 Botón ONE PUSH AWB**
 Cuando seleccione el modo de balance del blanco ONE PUSH en la cámara, pulse este botón para realizar el ajuste del balance del blanco con un solo toque.
- 14 Botón MENU**
 En la cámara BRC-300/300P, pulse este botón para visualizar el menú de la cámara, volver al menú principal o quitar el menú.
 En otras cámaras, pulse este botón para activar o desactivar la visualización de datos en pantalla.
- 15 Palanca de control**
 La palanca de control se utiliza para las operaciones de movimiento horizontal/vertical y zoom.
 Seleccione la cámara que quiera controlar utilizando los botones CAMERA y accione la palanca de control.
- Movimiento horizontal/vertical**
 Al inclinar la palanca de control a derecha a izquierda, la cámara se mueve horizontalmente. Al inclinarlo hacia adelante o hacia atrás, la cámara se mueve verticalmente.
 La velocidad de movimiento horizontal/vertical cambia según el ángulo de inclinación.
 Al soltar la palanca de control, el movimiento de la cámara se interrumpe.
- Uso del zoom**
 Al girar el disco situado en la parte superior de la palanca de control de izquierda a derecha, el sujeto se hace más grande (se acerca). Al girarlo de derecha a izquierda, el sujeto se hace más pequeño (se aleja).
- Para volver a colocar la cámara en sentido frontal**
 Al pulsar el botón situado en la parte superior de la palanca de control durante uno o dos segundos con o sin el menú visualizado, los movimientos horizontal/vertical y zoom se ponen a cero y la cámara vuelve a su posición frontal.
- 16 Botón e indicadores SHIFT**
 Pulse este botón durante más de un segundo para seleccionar la función de los botones POSITION para posiciones 1 a 8 o posiciones 9 a 16.
 El indicador superior se enciende para las posiciones 1 a 8 y el indicador inferior para las posiciones 9 a 16.
- 17 Botón L/R DIRECTION**
 La cámara está preajustada para orientarse hacia la derecha siempre que la palanca de control se incline hacia la derecha. Mantenga pulsado este botón y pulse el botón POSITION 2 (REV) para invertir la dirección de movimiento horizontal en la dirección de inclinación de la palanca de control. Para restablecer la dirección, mantenga pulsado este botón y pulse el botón POSITION 1 (STD).

- 18 Botón POWER**
 Pulse este botón para encender el botón(es) CAMERA correspondiente al estado de la cámara(s) conectada.
Azul: La alimentación de la cámara está activada.
Amarillo verde: La cámara está en el modo de espera.
Apagado: No hay cámara conectada.
 Mantenga pulsado este botón y pulse el botón CAMERA 1 a 7 para encender/apagar la alimentación de la cámara correspondiente al botón pulsado.
- 19 Botones CAMERA**
 Pulse uno de los botones para seleccionar la cámara entre las conectadas. El botón CAMERA seleccionado se encenderá en azul.
- 20 Botones POSITION**
 Usted podrá almacenar varios ajustes de la cámara tales como las posiciones de movimiento horizontal/vertical y zoom en la memoria de la cámara correspondientes a cada botón POSITION, y cargar los ajustes almacenados en la memoria.

Parte trasera/Parte inferior



- 21 Selector MODE**
 Seleccione la posición correspondiente a la cámara controlable por VISCA que se va a conectar.

Posición del conmutador	Modo cámara
0	Seleccionado automáticamente (por omisión)
1	BRC-300/300P
2	EVI-D70/D70P
3	EVI-D100/D100P
4	EVI-D30/D30P

- 22 Conector VISCA RS-232C**
 Se conecta al conector VISCA RS-232C IN de la cámara o a la unidad de multiplexación óptica BRU-300/300P.

- 23 Conector VISCA RS-422**
 Se conecta al conector VISCA RS-422 de la cámara o a la unidad de multiplexación óptica BRU-300/300P.
 La instalación de fábrica incluye una clavija de conector RS-422.

- 24 Conector TALLY/CONTACT**
 Este conector se utiliza para la entrada de la luz indicadora o la salida de contacto.
 Seleccione la función del conector mediante el selector TALLY/CONTACT.
 La instalación de fábrica incluye una clavija de conector RS-422.

- 25 Selector TALLY/CONTACT**
 Seleccione la función del conector TALLY/CONTACT.
TALLY: La luz indicadora de la cámara seleccionada con el conmutador conectado se enciende.
CONTACT: La salida de contacto correspondiente a la dirección de la cámara seleccionada con esta unidad está cortocircuitada con el conmutador conectado.
CONTACT (TALLY): La salida de contacto correspondiente a la dirección de la cámara seleccionada con esta unidad está cortocircuitada con el conmutador conectado y la luz indicadora de la cámara seleccionada con el conmutador conectado se enciende.

- 26 Conector DC IN 12V**
 Conecte el adaptador de alimentación de CA suministrado.

- 27 Interruptores DIP (parte inferior)**
Interruptor 1 (Selector RS-232C/RS-422)
 Ajústese en ON para RS-422, o en OFF para RS-232C.

Interruptor 2 (Selector de velocidad de transferencia de comunicación)
 Ajústese en ON para 38400 bps, o en OFF para 9600 bps.

- 28 Interruptor ON/OFF**
 Pulse este interruptor para encender/apagar esta unidad.

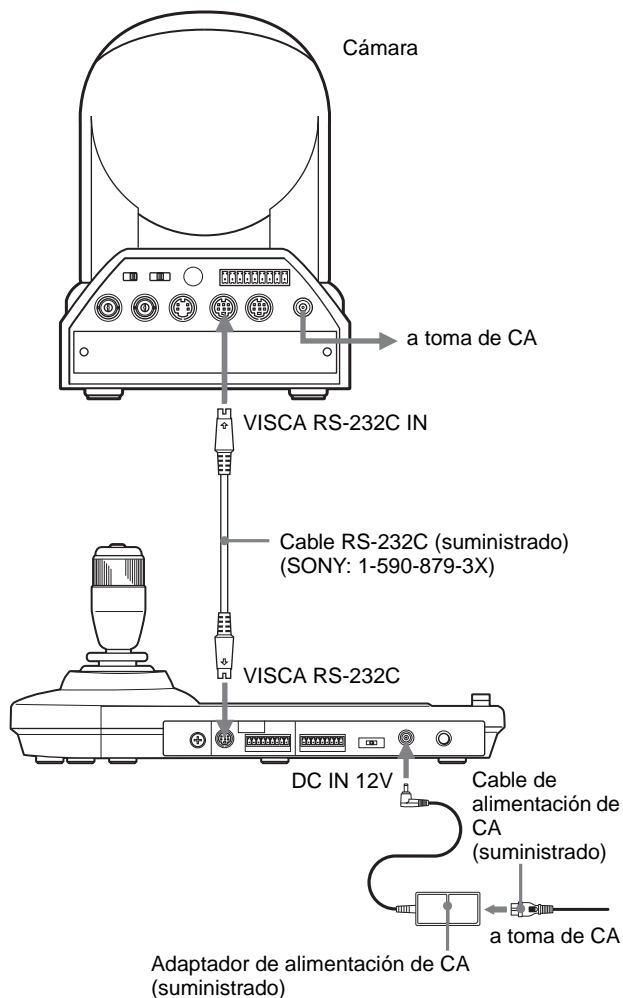
Nota

Ajuste los interruptores antes de conectar la alimentación de esta unidad. De lo contrario, el ajuste no será efectivo.

Conexiones

Conexión de una cámara equipada con conector VISCA RS-232C

- 1 Conecte esta unidad a la cámara utilizando el cable de conector RS-232C suministrado con esta unidad.
- 2 Conecte esta unidad a una toma de CA utilizando el adaptador de CA y el cable de alimentación de CA suministrados.



Nota

Cuando utilice los conectores VISCA RS-232C, compruebe que el interruptor DIP de la parte inferior de esta unidad (página 7) esté ajustado a RS-232C.

Cables de conexión

Utilice los siguientes cables de conexión para conectar dispositivos a este sistema.

Cable	N.º de parte	Número
Cable RS-232C (3 m (10 pies))	1-590-879-3X	1

Cable RS-232C

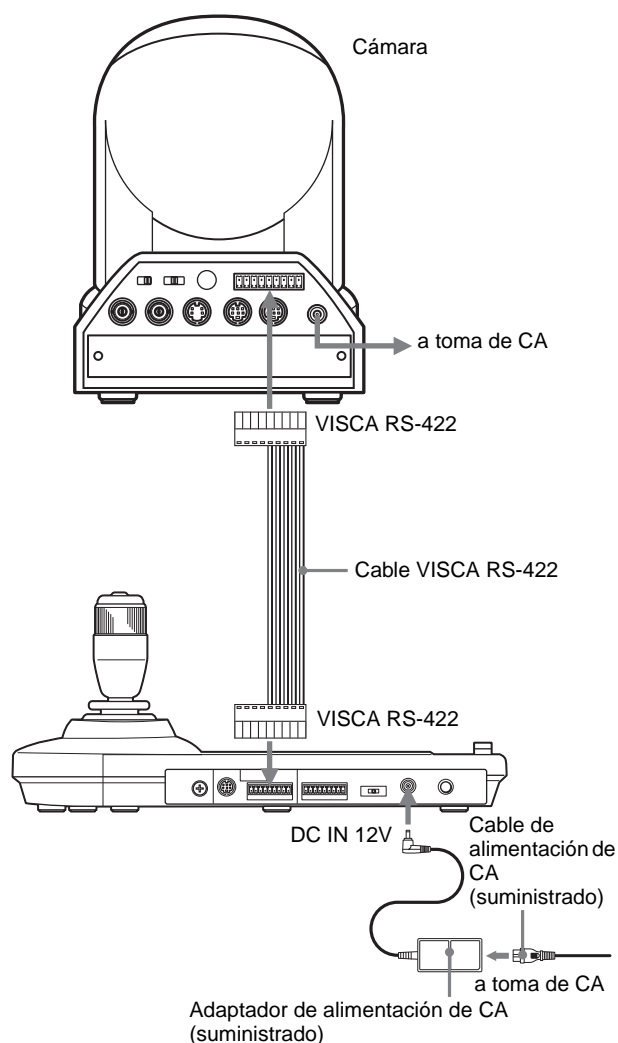


Conexión de una cámara equipada con conector VISCA RS-422

Usted podrá utilizar los conectores VISCA RS-422 para conectar esta unidad a la cámara en lugar de los conectores VISCA RS-232C. El uso de los conectores VISCA RS-422 permite la conexión a una distancia hasta 1.200 m (3.937 pies).

Prepare el cable de conexión utilizando las clavijas de conector RS-422 que vienen con esta unidad.

Para hacer el cable, consulte las asignaciones de terminales del conector VISCA RS-422 (página 17). Para utilizar las clavijas de conector RS-422, consulte página 18.

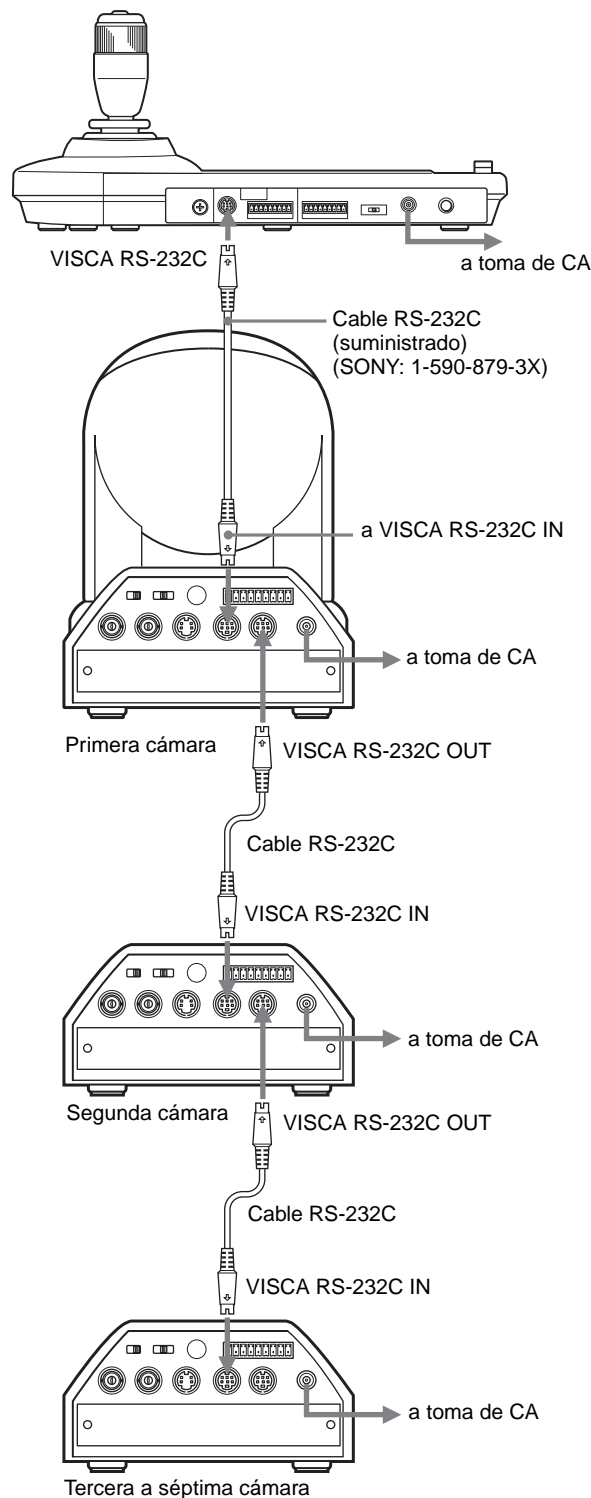


Notas

- Cuando utilice los conectores VISCA RS-422, compruebe que el interruptor DIP de la parte inferior de esta unidad (página 7) esté ajustado a RS-422.
- Cuando se realicen las conexiones mediante los conectores VISCA RS-422, la conexión VISCA RS-232C no estará disponible.

Conexión de múltiples cámaras equipadas con conector VISCA RS-232C

Las conexiones con los cables VISCA RS-232C (tipo cruzado) permiten controlar hasta siete cámaras con una sola unidad de mando a distancia RM-BR300.



Nota

Cuando utilice los conectores VISCA RS-232C, compruebe que el interruptor DIP de la parte inferior de esta unidad (página 7) esté ajustado a RS-232C.

Para asignar direcciones de cámaras

Antes de ponerlas en funcionamiento, debe asignar las direcciones de cámara a las cámaras conectadas, del modo siguiente. A continuación, puede cambiar la cámara que se va a controlar simplemente pulsando el botón CAMERA correspondiente.

- 1 Conecte la alimentación de todas las cámaras conectadas y de esta unidad.
- 2 Mantenga pulsado el botón RESET y pulse el botón POWER de esta unidad.
La unidad reconocerá las cámaras conectadas y les asignará las direcciones de cámaras 1 a 7 automáticamente en el orden de conexión.
- 3 Pulse el botón POWER de esta unidad y compruebe que los botones CAMERA se encienden.
El número de los botones CAMERA encendidos indica cuántas cámaras tienen las direcciones asignadas.
Ahora usted podrá elegir la cámara que quiera controlar pulsando el botón CAMERA.

Conexión de múltiples cámaras equipadas con conector VISCA RS-422

La conexión mediante los conectores VISCA RS-422 permite el control de múltiples cámaras. Esto permite la conexión en una distancia hasta 1.200 m (3.937 pies).

Prepare el cable de conexión utilizando la clavija de conector RS-422 que vienen con esta unidad.

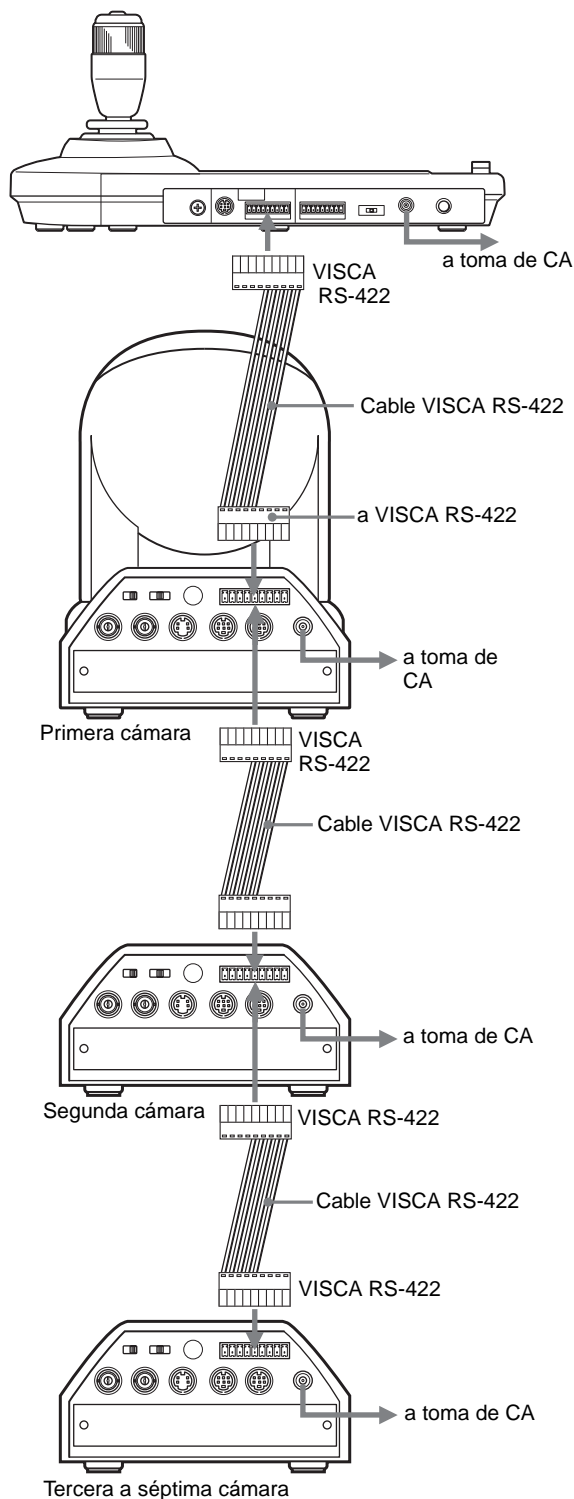
Para hacer el cable, consulte las asignaciones de terminales del conector VISCA RS-422 (página 17).

Para utilizar las clavijas de conexión RS-422, consulte página 18.

Para ver el diagrama de cableado de conexión de VISCA RS-422, consulte el manual de instrucciones suministrado con la BRC-300/300P.

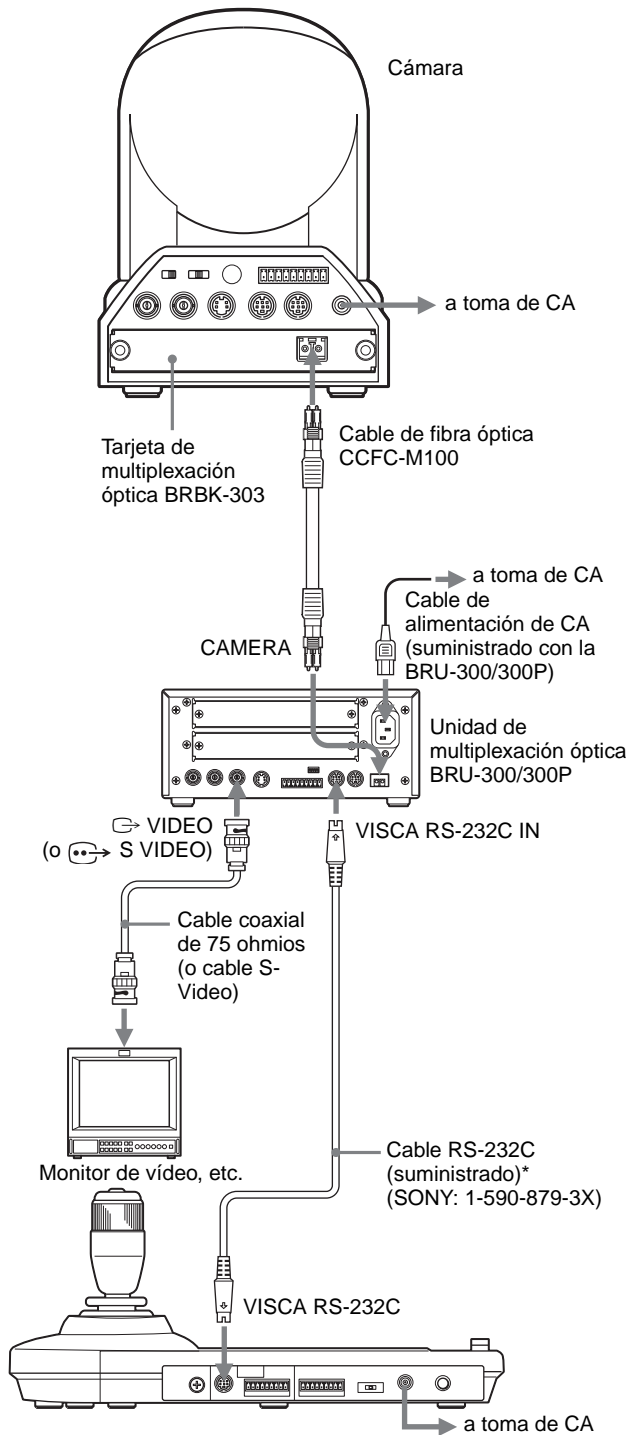
Notas

- Cuando utilice los conectores VISCA RS-422, compruebe que el interruptor DIP de la parte inferior de esta unidad (página 7) esté ajustado a RS-422.
- Cuando se realicen las conexiones mediante los conectores VISCA RS-422, la conexión VISCA RS-232C no estará disponible.



Conexión de la unidad de multiplexación óptica BRU-300/300P

Usted podrá controlar la cámara utilizando esta unidad a través de la unidad de multiplexación óptica BRU-300/300P (no suministrada).



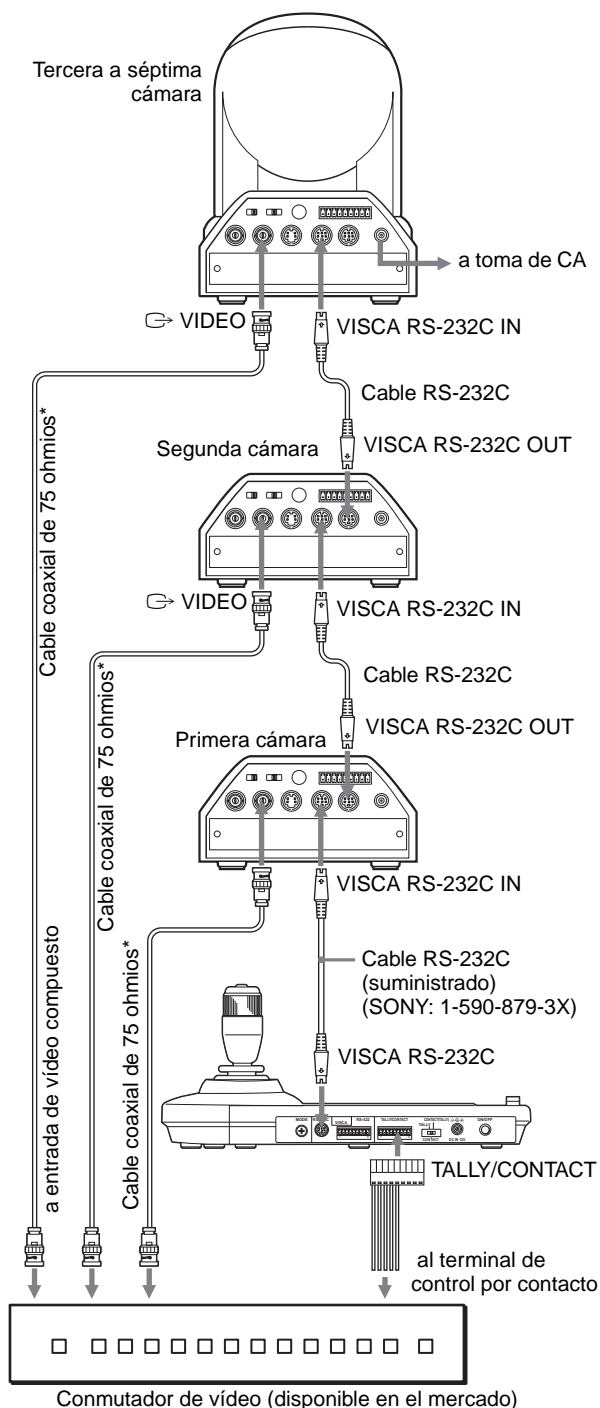
* También dispone de la conexión VISCA RS-422 si utiliza los conectores VISCA RS-422.

Notas

Cuando utilice los conectores VISCA RS-232C o los conectores VISCA RS-422, compruebe que el interruptor VISCA FUNCTION de la parte trasera de la unidad de multiplexación óptica y el interruptor DIP de la parte inferior de esta unidad (página 7) estén ajustados a RS-232C o RS-422 correctamente.

Conexión de un conmutador de vídeo

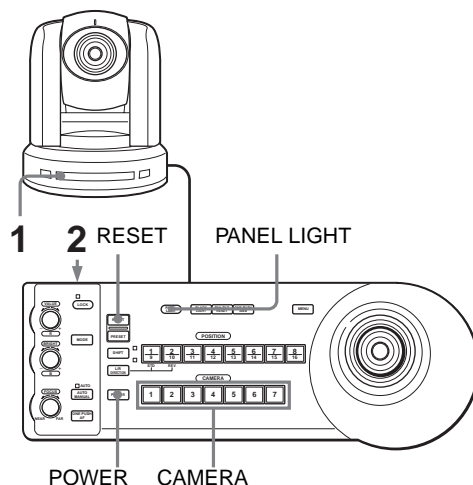
Utilice un conmutador de vídeo de tipo de control por contacto disponible en el comercio para cambiar entre las múltiples señales de cámara que quiera sacar.



* También puede utilizar un cable de conexión S-Video para conectar el conector S VIDEO de la cámara y el conector de la entrada S-Video del conmutador de vídeo.

Para la conexión con un conmutador de vídeo, consulte el manual de instrucciones del conmutador.

Encendido de la alimentación



- 1 Conecte la cámara a la toma de CA. Se conectará la alimentación de la cámara y se iluminará el indicador POWER. La cámara realizará automáticamente el movimiento horizontal y vertical y se repondrá en la posición almacenada en POSITION 1 (acción de reposición de movimiento horizontal/vertical).
- 2 Pulse el interruptor ON/OFF de esta unidad para encenderla. Se encenderá el botón CAMERA que represente a la cámara cuya alimentación fue desactivada la última de todas. (El botón CAMERA 1 se encenderá por omisión.)
- 3 Encienda los dispositivos periféricos.

Notas

- Asegúrese de conectar la alimentación de la cámara antes de la alimentación de esta unidad. De lo contrario, la unidad no podrá reconocer la cámara conectada.
- No toque la palanca de control cuando esté conectando la alimentación de la unidad. El hacerlo podrá afectar a la confirmación del origen.

Para encender/apagar la cámara utilizando esta unidad

Mientras la cámara esté conectada a la toma de CA, usted podrá encenderla o apagarla con el botón POWER de esta unidad.

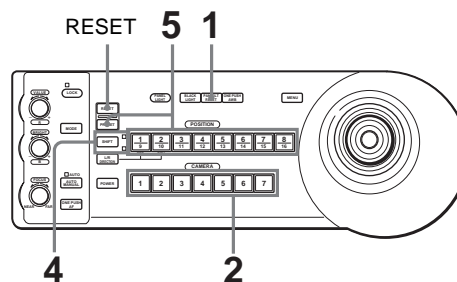
A la vez que mantiene pulsado el botón POWER, pulse el botón CAMERA correspondiente a la cámara que desea encender/apagar.

Cuando desconecte la alimentación utilizando esta unidad, se apagará el indicador POWER y se encenderá el indicador STANDBY de la cámara.

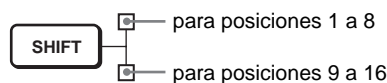
Almacenamiento de los ajustes de la cámara en la memoria

– Función de preajuste

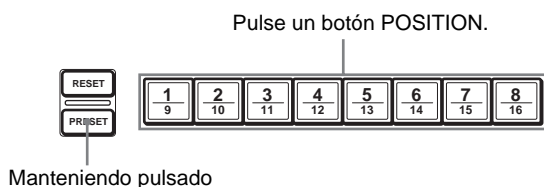
En la memoria de la cámara se pueden almacenar hasta dieciséis combinaciones de ajustes (dieciséis posiciones), incluyendo la posición de la cámara, zoom, enfoque, e iluminación de fondo utilizando esta unidad.



- 1** Pulse el botón PAN-TILT RESET para reponer la posición de movimiento horizontal/vertical.
- 2** Pulse el botón CAMERA para seleccionar la cámara cuyas configuraciones desea preajustar.
- 3** Ajuste los valores de posición, zoom, enfoque e iluminación de fondo de la cámara.
- 4** Pulse el botón SHIFT durante más de un segundo para seleccionar la función de los botones POSITION 1 a 8, si es necesario.
Para almacenar en las posiciones 1 a 8, pulse el botón SHIFT para que se encienda el indicador superior. Los botones 1 a 8 de POSITION pueden utilizarse para las posiciones 1 a 8.
Para almacenar en las posiciones 9 a 16, pulse el botón SHIFT para que se encienda el indicador inferior. Los botones 1 a 8 de POSITION pueden utilizarse para las posiciones 9 a 16.



- 5** A la vez que mantiene pulsado el botón PRESET, pulse cualquiera de los botones POSITION, de 1 a 8, donde desee almacenar los ajustes.



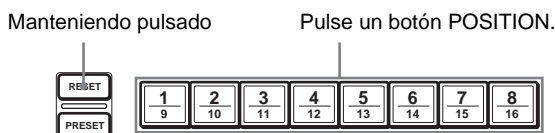
Los ajustes se almacenan en la memoria de la cámara.
El botón pulsado parpadeará durante el almacenamiento. El parpadeo cesará cuando se haya completado el almacenamiento.

Para reactivar los ajustes almacenados

Seleccione la función de los botones POSITION 1 a 8 pulsando el botón SHIFT durante más de un segundo, si es necesario. Pulse cualquiera de los botones POSITION, de 1 a 8, donde haya almacenado los ajustes.

Para cancelar la memoria preajustada

Seleccione la función de los botones POSITION 1 a 8 mediante el botón SHIFT, si es necesario. A la vez que mantiene pulsado el botón RESET, pulse el botón POSITION desde el cual desee cancelar los ajustes.



El botón pulsado parpadeará durante la cancelación de los ajustes. El parpadeo cesará cuando los ajustes hayan sido cancelados.

Notas

- Al encenderse la alimentación, la cámara empieza con los ajustes almacenados en POSITION 1.
- Si desea conservar las anteriores posiciones de movimiento horizontal y vertical al apagar y reencender el equipo, almacene estas posiciones en POSITION 1.
- Cuando almacene o cancele los ajustes en una POSITION, no puede activar, almacenar o cancelar los ajustes en otra POSITION.

Ajuste de la velocidad del movimiento de la cámara a una posición predeterminada (BRC-300/300P solamente)

Usted podrá seleccionar la velocidad de movimiento horizontal y vertical cuando la cámara se mueva a una posición predeterminada.

- 1** Pulse el botón CAMERA para seleccionar la cámara cuya velocidad quiera ajustar.
- 2** Pulse el botón POSITION para el que quiera ajustar la velocidad durante más de un segundo. Parpadearán todos los botones CAMERA, 1 a 7.
- 3** Pulse uno de los botones CAMERA para seleccionar la velocidad.

Botón CAMERA	Velocidad de movimiento horizontal y vertical
1	1 grado/segundo
2	2,2 grados/segundo
3	4,8 grados/segundo
4	11 grados/segundo
5	23,3 grados/segundo
6	43 grados/segundo
7	60 grados/segundo (por omisión)

Ahora la cámara se moverá a la posición predeterminada en el botón POSITION pulsado a la velocidad seleccionada.

Solución de problemas

Antes de traer su unidad para repararla, compruebe lo siguiente a modo de guía para solucionar el problema. Si el problema no se puede solucionar, consulte con un concesionario Sony.

Síntoma	Causa	Solución
La alimentación de la unidad no está activada.	El adaptador de alimentación de CA no está firmemente conectado a la toma DC IN 12V.	Inserte el cable de alimentación firmemente y hasta el fondo.
	El cable de alimentación de CA no está insertado firmemente en el adaptador de alimentación de CA o a la toma de CA.	Inserte el cable de alimentación firmemente y hasta el fondo.
La cámara no se puede operar con la unidad.	La conexión mediante los conectores VISCA RS-422 no se ha realizado correctamente.	Compruebe que la conexión a los conectores VISCA RS-422 se ha realizado correctamente y que el cable RS-422 está correctamente conectado.
	El ajuste de control VISCA no es correcto.	Seleccione el ajuste apropiado (RS-232C o RS-422) con el interruptor DIP de la unidad (page 7).
	El ajuste de velocidad de transferencia de comunicación de la cámara y de la unidad varía.	Seleccione la velocidad de transferencia de comunicación, 9.600 bps o 38.400 bps, con el interruptor DIP de la unidad (page 7) que esté seleccionada en la cámara.
La unidad no se puede operar en absoluto.	—	Desenchufe el cable de alimentación de la toma de CA y vuelva a enchufarlo transcurridos unos segundos.

Especificaciones

Conectores de entrada/salida

Entrada/salida de control

VISCA RS-232C OUT: Tipo Mini DIN
de 8 terminales

VISCA RS-422: Tipo 9 terminales

TALLY IN/CONTACT OUT: Tipo
9 terminales

Formato de señal de control

9600 bps/38400 bps

Datos: 8 bits

Bit de parada: 1

Conector de alimentación

JEITA tipo 4 (DC IN 12V)

Generalidades

Tensión de entrada

12 V CC (10,8 a 13,2 V CC)

Consumo de corriente

0,2 A máx. (a 12 V CC), 2,4 W

Temperatura de funcionamiento

0°C a +40°C (32°F a 104°F)

Temperatura de almacenamiento

-20°C a +60°C (-4°F a 140°F)

Dimensiones 391,3 × 185 × 145,9 mm (ancho/alto/
fondo)

(15 1/2 × 7 3/8 × 5 3/4 pulgadas)

(excluyendo las partes salientes)

Peso

Aprox. 950 g (2 lb 15 oz)

Accesorios suministrados

Adaptador de alimentación de CA (1)

Cable de alimentación de CA (1)

Cable de conexión RS-232C (1)

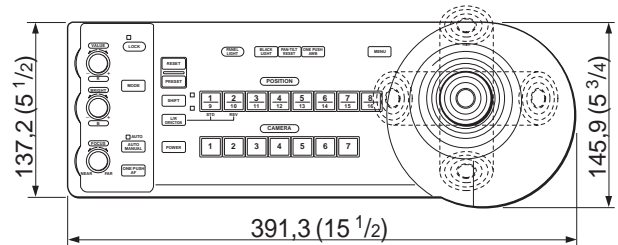
Clavija de conexión RS-422 (2)

Manual de instrucciones (1)

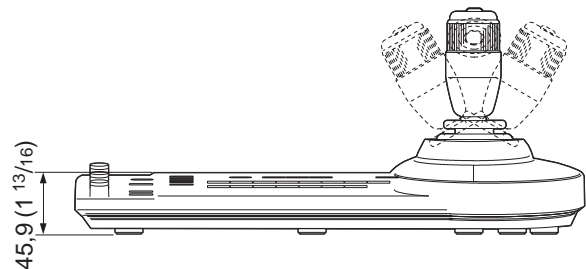
El diseño y las especificaciones pueden modificarse sin
previo aviso.

Dimensiones

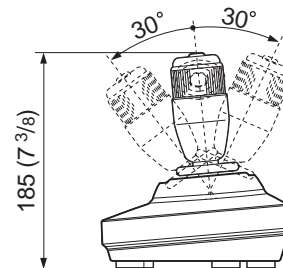
Superior



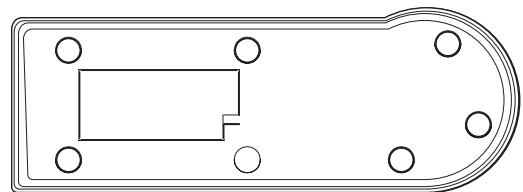
Parte delantera



Lateral



Parte inferior



Unidad de medida: mm (pulgadas)

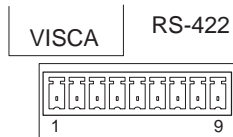
Asignaciones de terminales

Conector de salida VISCA RS-232C (mini-DIN de 8 terminales, hembra)



Número de terminal	Función
1	Sin conexión
2	Sin conexión
3	TXD IN
4	GND
5	RXD IN
6	GND
7	Sin conexión
8	Sin conexión

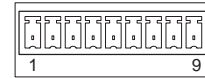
Conector VISCA RS-422 (clavija de conector, 9 terminales)



Número de terminal	Función
1	Sin conexión
2	Sin conexión
3	Sin conexión
4	Sin conexión
5	GND
6	RXD IN-
7	RXD IN+
8	TXD IN-
9	TXD IN+

Conector TALLY/CONTACT (clavija de conector, 9 terminales)

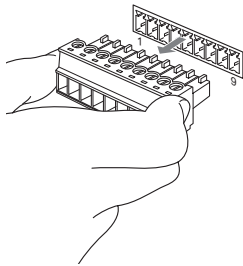
TALLY/CONTACT



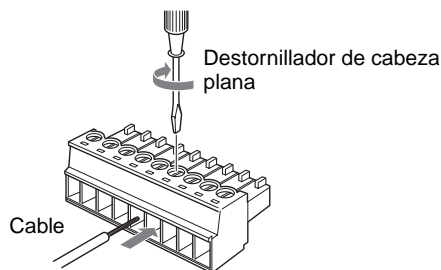
Número de terminal	Función
1	CAMERA1
2	CAMERA2
3	CAMERA3
4	CAMERA4
5	CAMERA5
6	CAMERA6
7	CAMERA7
8	GND
9	GND

Uso de la clavija de conector VISCA RS-422

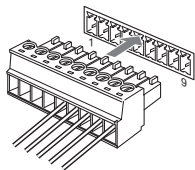
- 1 Sujete ambos extremos de la clavija de conector VISCA RS-422 y tire de ella como se muestra en la ilustración.



- 2 Inserte un cable (Números AWG 28 a 18) en la abertura de cable deseada de la clavija, y apriete el tornillo de ese cable utilizando un destornillador de cabeza plana.



- 3 Inserte la clavija de conector VISCA RS-422 en el conector VISCA RS-422.



Notas

- Para estabilizar el nivel de tensión de la señal, conecte ambos extremos a GND.
- Cuando se realicen las conexiones mediante los conectores VISCA RS-422, el conector VISCA RS-232C no estará disponible.
- La distancia máxima de conexión con el conector VISCA RS-422 es aproximadamente de 1.200 m (3.937 pies).

WARNUNG

Um Feuer- oder Berührungsfahr zu verhüten, setzen Sie das Gerät weder Regen noch Feuchtigkeit aus.

Um einen elektrischen Schlag zu vermeiden, darf das Gehäuse nicht geöffnet werden. Überlassen Sie Wartungsarbeiten nur qualifiziertem Fachpersonal.

WARNUNG

Verwenden Sie das mit diesem Gerät gelieferte Netzgerät als Stromquelle. Andere Stromquellen können Gefahren, wie z.B. einen Brand, verursachen. Um dieses Gerät vom Stromnetz zu trennen, muss der Netzstecker des Netzgeräts abgezogen werden. Der Netzstecker dieses Geräts muss zur Trennung von der Netzstromquelle verwendet werden. Bitte stellen Sie sicher, dass eine Netzsteckdose in der Nähe des Geräts installiert und leicht zugänglich ist. Ziehen Sie im Falle eines anormalen Betriebs den Netzstecker ab.

WICHTIG

Das Typenschild befindet sich an der Unterseite.

ACHTUNG

Das bei bestimmten Frequenzen abgegebene elektromagnetische Feld kann das Bild dieses Geräts beeinflussen.

Inhaltsverzeichnis

Überblick

Merkmale	4
Vorsichtsmaßnahmen	4
Lage und Funktion der Teile	5

Anschlüsse und Bedienung

Anschlüsse	8
Anschluss einer Kamera mit VISCA RS-232C-Buchse	8
Anschluss einer Kamera mit VISCA RS-422-Buchse	9
Anschluss mehrerer Kameras mit VISCA RS-232C-Buchse	9
Anschluss mehrerer Kameras mit VISCA RS-422-Buchse	10
Anschluss der Optischen Multiplexeinheit BRU-300/300P	11
Anschluss eines Videomischers	12
Einschalten	12
Speichern der Kameraeinstellungen	
– Vorwahlfunktion	13

Anhang

Fehlerbehebung	15
Technische Daten	16
Abmessungen	16
Stiftbelegung	17
Verwendung des VISCA RS-422- Anschlusssteckers	18

Merkmale

Der optische Dreiachsen-Joystick ermöglicht bequeme Schwenk-/Neige-/Zoomoperationen.

Bequeme Bedienung vielseitiger Kameraeinstellungen

Mit Hilfe der Tasten dieses Geräts können Sie verschiedene Kameraeinstellungen, wie z.B. Autofokus, Tastendruck-Autofokus, automatische Belichtungseinstellung, Tastendruck-Weißabgleich und Gegenlichtkompensation, durchführen.

Die VISCA RS-232C/RS-422-Kommunikations-Schnittstellen ermöglichen schnelle Kommunikation über große Entfernungen.

Das Gerät ist in der Lage, bis zu sieben Kameras in einer Geräteketten zu steuern.

Ein Kamerakontrolllampen-Eingang/Kontakt-Ausgang (9-poliger Anschlussstecker) gestattet den Anschluss eines Videomischers.

Vorwahlfunktion zur Speicherung von Kameraeinstellungen

Das Gerät ermöglicht die Speicherung von bis zu 16 Kameraeinstellungs-Kombinationen*, wie z.B. Schwenk-/Neige-/Zoompositionen und andere Kameraeinstellwerte, in der Kamera.

* Die Anzahl der speicherbaren Positionen hängt von der angeschlossenen Kamera ab.

Steuerebare Sony VISCA-Kameras

Das Gerät kann die folgenden Kameras steuern:

- BRC-300/300P 3CCD Color Video Camera
- EVI-D100/D100P Color Video Camera
- EVI-D70/D70P Color Video Camera
- EVI-D30/D30P Color Video Camera

Diese Anleitung erläutert die Funktionen des Geräts für die Kameras EVI-D100/D100P, EVI-D70/D70P und EVI-D30/D30P.

Die mit der Kamera BRC-300/300P verfügbaren Funktionen sind in der Bedienungsanleitung der BRC-300/300P beschrieben.

Hinweis

Die nutzbaren Funktionen hängen von der Ausstattung der Kamera ab.

Vorsichtsmaßnahmen

Betriebs- oder Lagerungsort

Betrieb oder Lagerung des Geräts an folgenden Orten kann eine Beschädigung des Geräts verursachen:

- Extrem heiße oder kalte Orte (Betriebstemperatur: 0 °C bis +40 °C)
- Orte, die längere Zeit direktem Sonnenlicht ausgesetzt sind, oder in der Nähe einer Wärmequelle (z.B. Heizkörper)
- Orte in der Nähe starker Magnetfelder
- Orte in der Nähe von Quellen starker elektromagnetischer Strahlung, z.B. Radio- oder Fernsehsender
- Orte, die starken Vibrationen oder Erschütterungen ausgesetzt sind

Ventilation

Um einen Wärmestau zu verhüten, darf die Luftzirkulation um das Gerät nicht blockiert werden.

Transport

Wenn Sie das Gerät transportieren wollen, verpacken Sie es wieder in der Original-Werksverpackung oder in Verpackungsmaterial der gleichen Qualität.

Reinigung

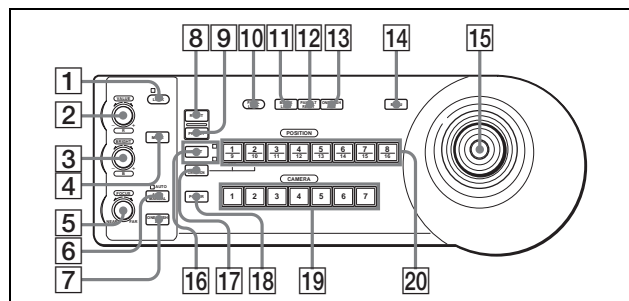
- Verwenden Sie ein weiches, trockenes Tuch zum Reinigen der Außenflächen des Geräts. Entfernen Sie hartnäckigen Schmutz, indem Sie ein weiches Tuch mit etwas Reinigungslösung anfeuchten und anschließend trocken wischen.
- Verwenden Sie keine leichtflüchtigen Lösungsmittel, wie z.B. Alkohol, Benzin oder Verdünner, weil diese die Lackschicht angreifen können.

Lage und Funktion der Teile

Diese Anleitung erläutert die Bedienungsvorgänge an der Fernbedienungseinheit RM-BR300 bei Anschluss anderer Kameras als BRC-300/300P.

Die Bedienungsvorgänge für die Kamera BRC-300/300P sind in der Bedienungsanleitung der BRC-300/300P beschrieben.

Vorderseite



1 Taste und Anzeige LOCK

Wird die Taste LOCK länger als eine Sekunde gedrückt, leuchtet die Lampe LOCK auf, und die mit den Reglern VALUE/R, BRIGHT/B und FOCUS eingestellten Werte werden verriegelt. (Die Anzeigen der gesperrten Regler werden ausgeschaltet.)

Die Taste AUTO/MANUAL wird ebenfalls deaktiviert.

Drücken Sie die Taste LOCK erneut länger als eine Sekunde, um die Regler und Tasten wieder zu aktivieren.

2 Regler VALUE/R

Wenn der Helligkeitseinstellmodus mit der Taste MODE (bei leuchtender Anzeige VALUE) gewählt wird, kann mit diesem Regler der Wert des an der Kamera gewählten Postens (SHUTTER oder IRIS) eingestellt werden.

Wenn der Weißabgleicheinstellmodus mit der Taste MODE (bei leuchtender Anzeige R) gewählt wird, kann mit diesem Regler der Wert für R. GAIN (Rotverstärkung) eingestellt werden (außer EVI-D30/D30P).

Wenn die Anzeige VALUE leuchtet, hängt die Funktion des Reglers von dem an der Kamera gewählten Belichtungsmodus ab. Einzelheiten unter „Funktionen der Regler VALUE und BRIGHT“ auf Seite 5.

3 Regler BRIGHT/B

Wenn der Helligkeitseinstellmodus mit der Taste MODE (bei leuchtender Anzeige BRIGHT) gewählt wird, kann mit diesem Regler der Helligkeitswert der Kamera usw. eingestellt werden.

Wenn der Weißabgleicheinstellmodus mit der Taste MODE (bei leuchtender Anzeige B) gewählt wird, kann mit diesem Regler der Wert für B. GAIN (Blauverstärkung) eingestellt werden (außer EVI-D30/D30P).

Wenn die Anzeige BRIGHT leuchtet, hängt die Funktion des Reglers von dem an der Kamera gewählten Belichtungsmodus ab. Einzelheiten unter „Funktionen der Regler VALUE und BRIGHT“ auf Seite 5.

Funktionen der Regler VALUE und BRIGHT

Die Funktionen der Regler VALUE und BRIGHT hängen von der Belichtungsmodus-Einstellung der Kamera ab, wie folgt:

Belichtungsmodus der Kamera	Funktion des Reglers VALUE	Funktion des Reglers BRIGHT
FULL AUTO	Nicht benutzt	Belichtungskorrekturpegelregler*
SHUTTER Pri	Verschlusszeitregler	Belichtungskorrekturpegelregler*
IRIS Pri	Blendenregler	Belichtungskorrekturpegelregler*
BRIGHT	Nicht benutzt	Helligkeitspegelregler
MANUAL	Verschlusszeitregler	Blendenregler

* Wenn die Belichtungskorrekturfunktion an der Kamera aktiviert ist.

4 Taste MODE

Drücken Sie diese Taste, um die Funktion der Regler VALUE/R und BRIGHT/L zu wählen. Wenn der Helligkeitseinstellmodus gewählt wird, leuchten die Anzeigen VALUE und BRIGHT auf. Wenn der Weißabgleicheinstellmodus gewählt wird, leuchten die Anzeigen R und B auf.

5 Regler FOCUS

Dieser Regler ist funktionsfähig, wenn MANUAL mit der Taste AUTO/MANUAL gewählt wird. Drehen Sie den Regler entgegen dem Uhrzeigersinn (Richtung NEAR), um auf ein nahes Objekt zu fokussieren, und im Uhrzeigersinn (Richtung FAR), um auf ein entferntes Objekt zu fokussieren.

- 6 Taste AUTO/MANUAL und Anzeige AUTO**
Drücken Sie diese Taste, um den Fokussiermodus AUTO oder MANUAL zu wählen.
Bei Wahl von AUTO leuchtet die Anzeige AUTO auf, und die Kamera fokussiert automatisch auf das Objekt in der Mitte des Bildschirms. Der Regler FOCUS und die Taste ONE PUSH AF sind deaktiviert.
Bei Wahl von MANUAL ist der Regler FOCUS und die Taste ONE PUSH AF aktiviert (bei leuchtender Anzeige FOCUS).
- 7 Taste ONE PUSH AF**
Diese Taste ist funktionsfähig, wenn MANUAL mit der Taste AUTO/MANUAL gewählt wird. Drücken Sie diese Taste, um die Tastendruck-Autofokusfunktion zu aktivieren (außer EVI-D30/D30P).
- 8 Taste RESET**
Wenn Sie eine der Tasten POSITION 1 bis 16 drücken, während Sie diese Taste gedrückt halten, wird der Speicher der Kamera, welcher der gedrückten Taste POSITION entspricht, auf die Werksvorgabe zurückgesetzt.
Wenn mehrere Kameras angeschlossen sind, drücken Sie die Taste POWER, während Sie diese Taste gedrückt halten, um die Kameraadressen einzustellen.
- 9 Taste PRESET**
Wenn Sie eine der Tasten POSITION 1 bis 16 drücken, während Sie diese Taste gedrückt halten, werden die aktuellen Kameraeinstellungen in dem Speicher der Kamera, welcher der gedrückten Taste POSITION entspricht, gespeichert.
- 10 Taste PANEL LIGHT**
Drücken Sie diese Taste, um alle Tasten POSITION und CAMERA zu beleuchten. Drücken Sie die Taste erneut, um die Beleuchtung auszuschalten.
- 11 Taste BACK LIGHT**
Wenn der Belichtungsmodus FULL AUTO an der Kamera aktiviert ist, drücken Sie diese Taste, um die Gegenlichtkompensationsfunktion der Kamera zu aktivieren. Drücken Sie die Taste erneut, um die Funktion zu deaktivieren.
- 12 Taste PAN-TILT RESET**
Drücken Sie diese Taste, um die Schwenk-/Neigeposition der Kamera auf den Ausgangszustand zurückzustellen.
- 13 Taste ONE PUSH AWB**
Wenn der ONE PUSH-Weißabgleichmodus an der Kamera aktiviert ist, kann durch Drücken dieser Taste der Tastendruck-Weißabgleich durchgeführt werden.
- 14 Taste MENU**
Drücken Sie diese Taste im Falle der Kamera BRC-300/300P, um das Kameramenü anzuzeigen, zum Hauptmenü zurückzukehren, oder das Menü abzuschalten.
Bei anderen Kameras kann mit dieser Taste die Bildschirm-Datenanzeige ein- und ausgeschaltet werden.
- 15 Joystick**
Der Joystick wird für Schwenk-/Neige- und Zoomoperationen verwendet. Wählen Sie die zu steuernde Kamera mit Hilfe der Tasten CAMERA aus, und betätigen Sie den Joystick.
- Schwenken und Neigen**
Wenn Sie den Joystick nach rechts und links drücken, führt die Kamera einen Schwenk aus. Wenn Sie ihn nach vorne oder hinten drücken, neigt sich die Kamera.
Die Schwenk-/Neigegeschwindigkeit hängt vom Betätigungswinkel ab.
Wenn Sie den Joystick loslassen, stoppt die Kamerabewegung.
- Zoomen**
Wenn Sie den Knopf am oberen Ende des Joysticks im Uhrzeigersinn drehen, wird der Bildausschnitt vergrößert (Einzoomen). Wenn Sie ihn entgegen dem Uhrzeigersinn drehen, wird der Bildausschnitt verkleinert (Auszoomen).
- So richten Sie die Kamera wieder geradeaus**
Wenn Sie die Taste am oberen Ende des Joysticks bei ein- oder ausgeschaltetem Menü ein bis zwei Sekunden lang drücken, wird die Schwenk-/Neige-/Zoomposition zurückgestellt und die Kamera geradeaus gerichtet.
- 16 Taste und Anzeige SHIFT**
Drücken Sie diese Taste länger als eine Sekunde, um die Funktion der Tasten POSITION für die Positionen 1 bis 8 bzw. 9 bis 16 zu wählen.
Die obere Anzeige leuchtet bei Wahl der Positionen 1 bis 8, und die untere Anzeige bei Wahl der Positionen 9 bis 16 auf.
- 17 Taste L/R DIRECTION**
Die Kamera ist so voreingestellt, dass sie sich nach rechts bewegt, wenn der Joystick nach rechts geneigt wird. Drücken Sie die Taste POSITION 2 (REV), während Sie diese Taste gedrückt halten, um die Schwenkrichtung auf die Richtung umzukehren, in der Sie den Joystick drücken. Um die Richtung zurückzustellen, drücken Sie die Taste POSITION 1 (STD), während Sie diese Taste gedrückt halten.

18 Taste POWER
Drücken Sie diese Taste, um die Tasten CAMERA, die dem Status der angeschlossenen Kameras entsprechen, zum Aufleuchten zu bringen.

Blau: Die Stromversorgung der Kamera ist eingeschaltet.

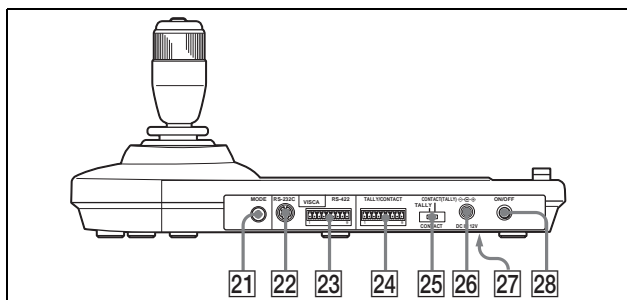
Gelbgrün: Die Kamera befindet sich im Bereitschaftsmodus.

Aus: Es ist keine Kamera angeschlossen. Drücken Sie die Tasten CAMERA 1 bis 7, während Sie diese Taste gedrückt halten, um die Stromversorgung der Kamera, die der gedrückten Taste entspricht, ein- und auszuschalten.

19 Tasten CAMERA
Drücken Sie eine der Tasten, um die gewünschte Kamera unter den angeschlossenen Kameras auszuwählen. Die gedrückte Taste CAMERA leuchtet in Blau auf.

20 Tasten POSITION
Sie können verschiedene Kameraeinstellungen, wie z.B. die Schwenk-, Neige- und Zoomposition, in dem Speicher der Kamera ablegen, welcher der jeweiligen Taste POSITION entspricht, und die gespeicherten Einstellungen laden.

Rückseite/Unterseite



21 Wahlschalter MODE
Damit wählen Sie die Position, die der anzuschließenden VISCA-steuerbaren Kamera entspricht.

Schalterstellung	Kamera-Modus
0	Automatisch gewählt (Vorgabe)
1	BRC-300/300P
2	EVI-D70/D70P
3	EVI-D100/D100P
4	EVI-D30/D30P

22 Buchse VISCA RS-232C
Verbinden Sie diese Buchse mit der Buchse VISCA RS-232C IN der Kamera oder der Optischen Multiplexeinheit BRU-300/300P.

23 Buchse VISCA RS-422
Verbinden Sie diese Buchse mit der Buchse VISCA RS-422 der Kamera oder der Optischen Multiplexeinheit BRU-300/300P. Ein RS-422-Anschlussstecker wurde werksseitig angebracht.

24 Buchse TALLY/CONTACT
Diese Buchse wird als Kamerakontrolllampen-Eingang oder Kontakt-Ausgang verwendet. Wählen Sie die Funktion der Buchse mit dem Wahlschalter TALLY/CONTACT. Ein RS-422-Anschlussstecker wurde werksseitig angebracht.

25 Wahlschalter TALLY/CONTACT
Damit wählen Sie die Funktion der Buchse TALLY/CONTACT.
TALLY: Die Kamerakontrolllampe der mit dem angeschlossenen Mischer gewählten Kamera leuchtet auf.
CONTACT: Der Kontakt-Ausgang, welcher der mit dieser Fernbedienungseinheit gewählten Kameraadresse entspricht, wird gegen den angeschlossenen Mischer kurzgeschlossen.
CONTACT (TALLY): Der Kontakt-Ausgang, welcher der mit dieser Fernbedienungseinheit gewählten Kameraadresse entspricht, wird gegen den angeschlossenen Mischer kurzgeschlossen, und die Kamerakontrolllampe der mit dem angeschlossenen Mischer gewählten Kamera leuchtet auf.

26 Buchse DC IN 12V
Dient zum Anschluss des mitgelieferten Netzgeräts.

27 DIP-Schalter (Unterseite)
Schalter 1 (RS-232C/RS-422-Wahlschalter)
Stellen Sie diesen Schalter für RS-422 auf ON bzw. für RS-232C auf OFF.

Schalter 2 (Übertragungs-Baudraten-Wahlschalter)
Stellen Sie diesen Schalter für 38.400 bps auf ON bzw. für 9.600 bps auf OFF.

28 Schalter ON/OFF
Drücken Sie diesen Schalter, um das Gerät ein- und auszuschalten.

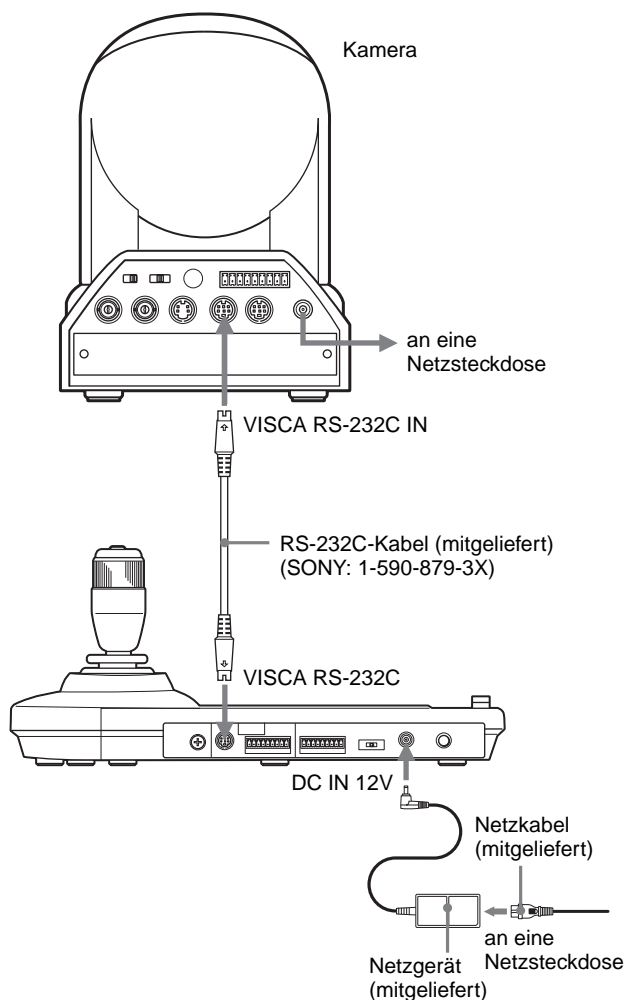
Hinweis

Stellen Sie die Schalter ein, bevor Sie dieses Gerät einschalten. Anderenfalls ist die Einstellung nicht wirksam.

Anschlüsse

Anschluss einer Kamera mit VISCA RS-232C RS-232C-Buchse

- 1 Schließen Sie dieses Gerät über das mitgelieferte RS-232C-Verbindungskabel an die Kamera an.
- 2 Schließen Sie dieses Gerät über das mitgelieferte Netzgerät und das Netzkabel an eine Netzsteckdose an.



Hinweis

Wenn Sie die VISCA RS-232C-Buchsen verwenden wollen, vergewissern Sie sich, dass der DIP-Schalter an der Unterseite dieses Geräts (Seite 7) auf RS-232C eingestellt ist.

Verbindungskabel

Verwenden Sie das folgende Verbindungskabel zum Anschluss von Geräten in diesem System.

Kabel	Teile-Nr.	Anzahl
RS-232C-Kabel (3 m)	1-590-879-3X	1

RS-232C-Kabel



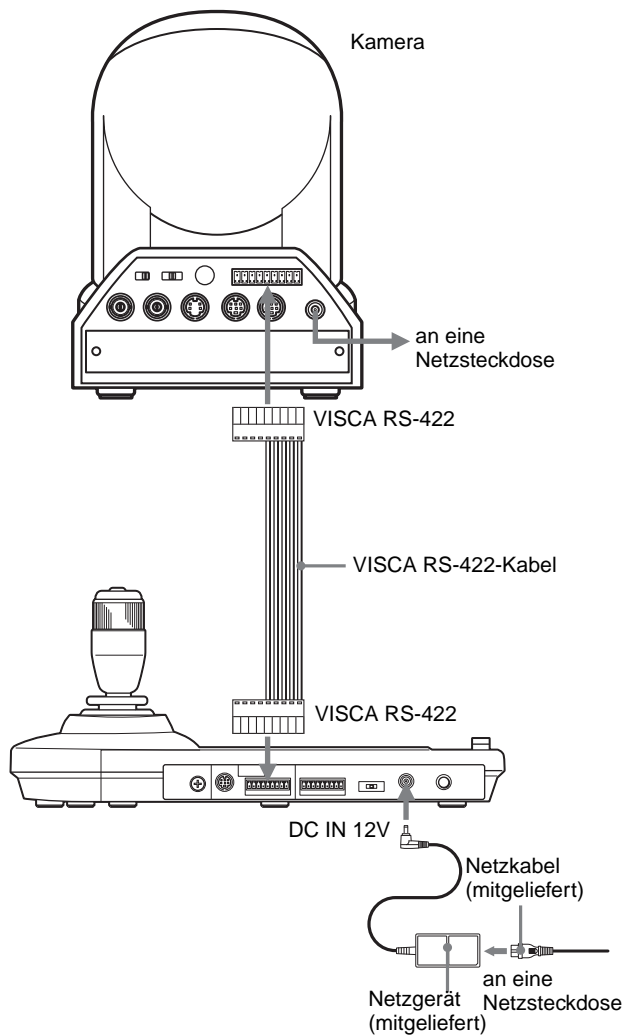
Anschluss einer Kamera mit VISCA RS-422-Buchse

Anstelle der VISCA RS-232C-Buchsen können Sie auch die VISCA RS-422-Buchsen verwenden, um die Fernbedienungseinheit mit der Kamera zu verbinden. Die VISCA RS-422-Buchsen gestatten eine Verbindung bis zu einer Entfernung von 1.200 m.

Stecken Sie die mit diesem Gerät gelieferten RS-422-Anschlussstecker auf das Verbindungskabel.

Nehmen Sie zur Anfertigung des Kabels auf die Stiftbelegung der VISCA RS-422-Buchse Bezug (Seite 17).

Angaben zum Gebrauch der RS-422-Anschlussstecker finden Sie auf Seite 18.

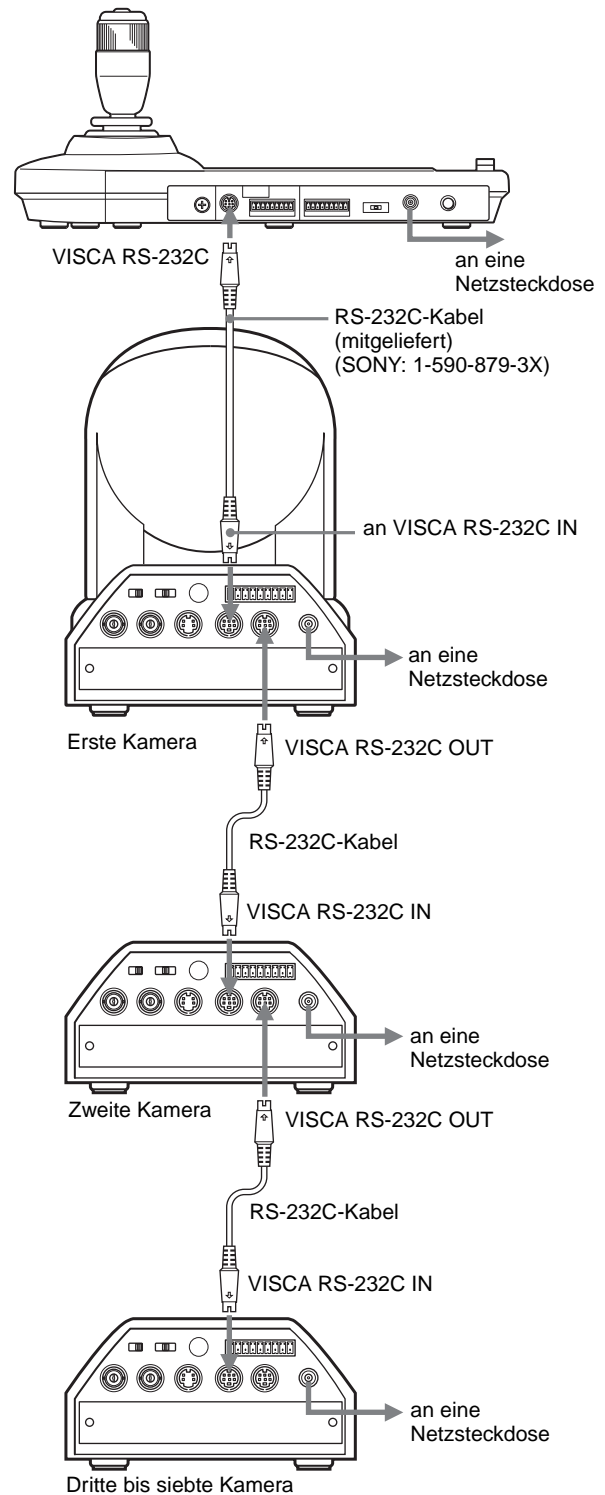


Hinweise

- Wenn Sie die VISCA RS-422-Buchsen verwenden wollen, vergewissern Sie sich, dass der DIP-Schalter an der Unterseite dieses Geräts (Seite 7) auf RS-422 eingestellt ist.
- Wenn die Verbindung über die VISCA RS-422-Buchsen hergestellt wird, ist die VISCA RS-232C-Verbindung nicht verfügbar.

Anschluss mehrerer Kameras mit VISCA RS-232C-Buchse

Verbindungen mit den VISCA RS-232C-Kabeln (Kreuzkabel) ermöglichen die Steuerung von bis zu sieben Kameras mit einer einzigen Fernbedienungseinheit RM-BR300.



Hinweis

Wenn Sie die VISCA RS-232C-Buchsen verwenden wollen, vergewissern Sie sich, dass der DIP-Schalter an der Unterseite dieses Geräts (Seite 7) auf RS-232C eingestellt ist.

So weisen Sie die Kameraadressen zu

Bevor Sie mit der Bedienung beginnen können, müssen Sie die Kameraadressen den angeschlossenen Kameras zuweisen. Dann können Sie durch einfaches Drücken der entsprechenden Taste CAMERA die zu bedienende Kamera auswählen.

- 1** Schalten Sie alle angeschlossenen Kameras und dieses Gerät ein.
- 2** Drücken Sie die Taste POWER an diesem Gerät, während Sie die Taste RESET gedrückt halten. Das Gerät erkennt die angeschlossenen Kameras und weist ihnen automatisch die Kameraadressen 1 bis 7 in der angeschlossenen Reihenfolge zu.
- 3** Drücken Sie die Taste POWER an diesem Gerät, und vergewissern Sie sich, dass die Tasten CAMERA aufleuchten. Anhand der Anzahl der leuchtenden Tasten CAMERA kann festgestellt werden, wie vielen Kameras Adressen zugewiesen worden sind. Nun können Sie durch Drücken der entsprechenden Taste CAMERA auf die zu steuernde Kamera umschalten.

Anschluss mehrerer Kameras mit VISCA RS-422-Buchse

Der Anschluss über die VISCA RS-422-Buchsen ermöglicht die Steuerung mehrerer Kameras. Dabei kann das Verbindungskabel bis zu 1.200 m lang sein.

Stecken Sie die mit diesem Gerät gelieferten RS-422-Anschlussstecker auf das Verbindungskabel.

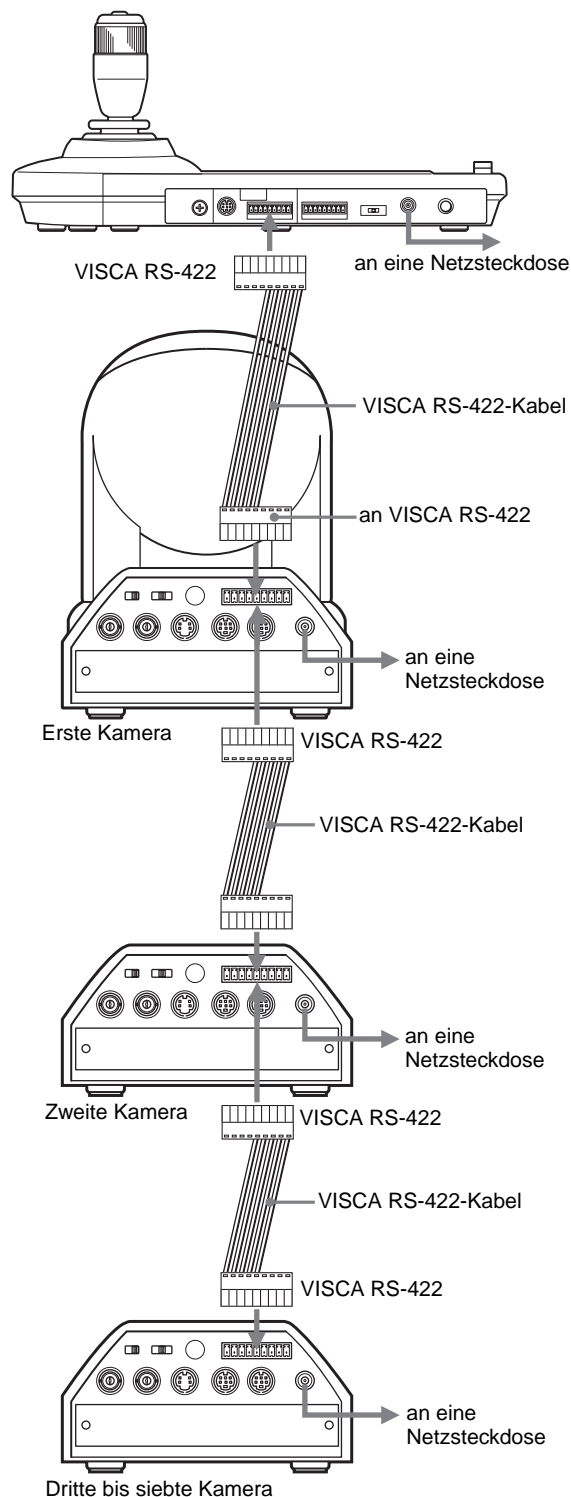
Nehmen Sie zur Anfertigung des Kabels auf die Stiftbelegung der VISCA RS-422-Buchse Bezug (Seite 17).

Angaben zum Gebrauch der RS-422-Anschlussstecker finden Sie auf Seite 18.

Der Stromlaufplan der VISCA RS-422-Verbindung ist in der Bedienungsanleitung der Kamera BRC-300/300P enthalten.

Hinweise

- Wenn Sie die VISCA RS-422-Buchsen verwenden wollen, vergewissern Sie sich, dass der DIP-Schalter an der Unterseite dieses Geräts (Seite 7) auf RS-422 eingestellt ist.
- Wenn die Verbindung über die VISCA RS-422-Buchsen hergestellt wird, ist die VISCA RS-232C-Verbindung nicht verfügbar.

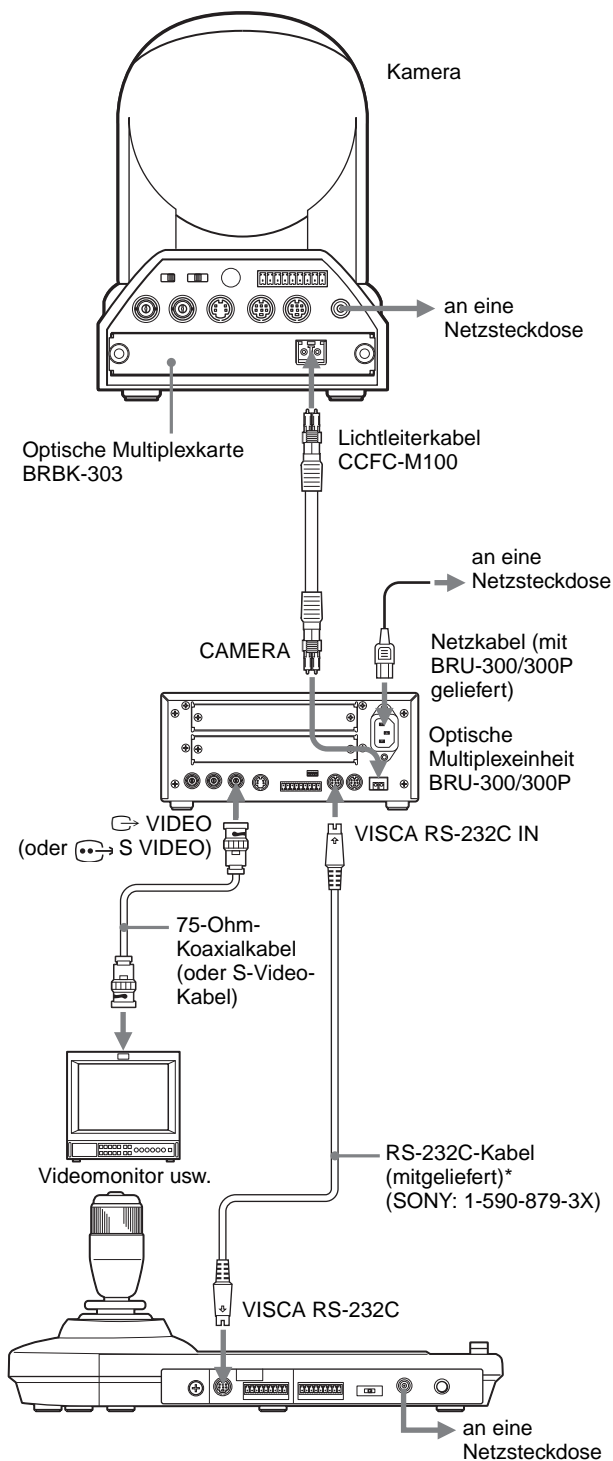


Anschluss der Optischen Multiplexeinheit BRU-300/300P

Die Kamera kann über die Optische Multiplexeinheit BRU-300/300P (nicht mitgeliefert) mit diesem Gerät gesteuert werden.

Hinweis

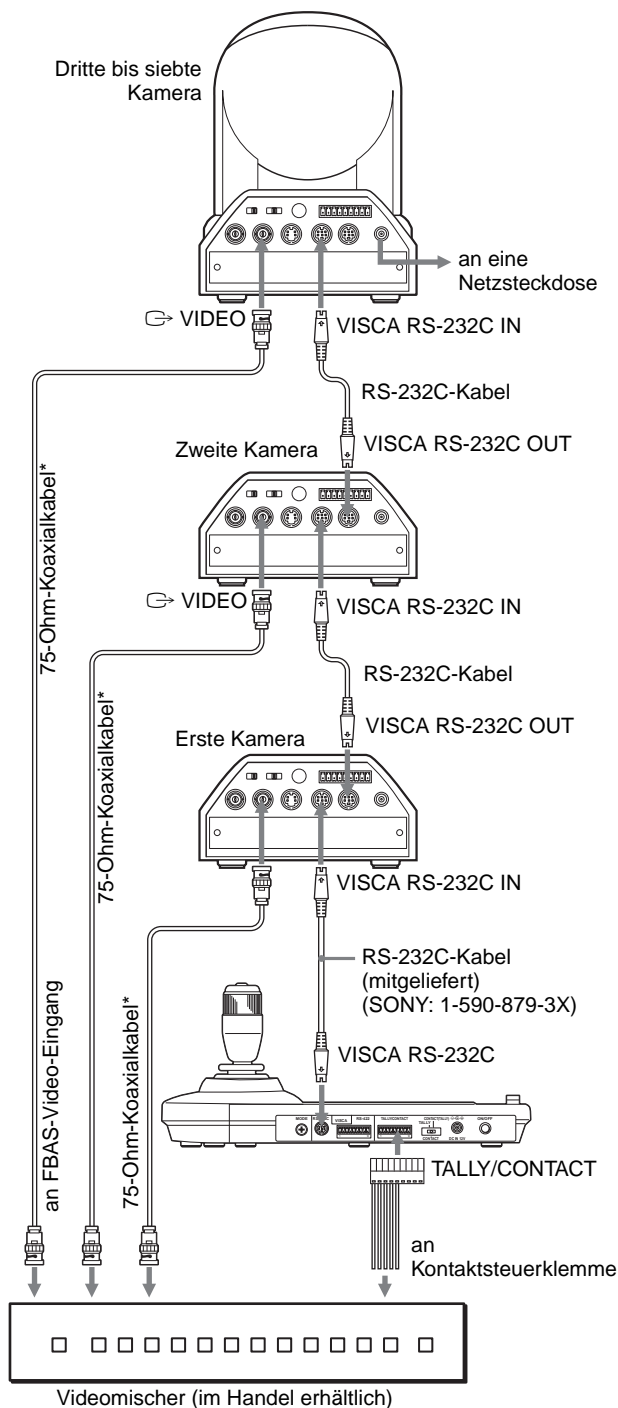
Wenn Sie die VISCA RS-232C- oder die VISCA RS-422-Buchsen verwenden wollen, vergewissern Sie sich, dass der Schalter VISCA FUNCTION an der Rückseite der Optischen Multiplexeinheit und der DIP-Schalter an der Unterseite dieses Geräts (Seite 7) korrekt auf RS-232C bzw. RS-422 eingestellt sind.



* Bei Verwendung der VISCA RS-422-Buchsen ist auch die VISCA RS-422-Verbindung verfügbar.

Anschluss eines Videomischers

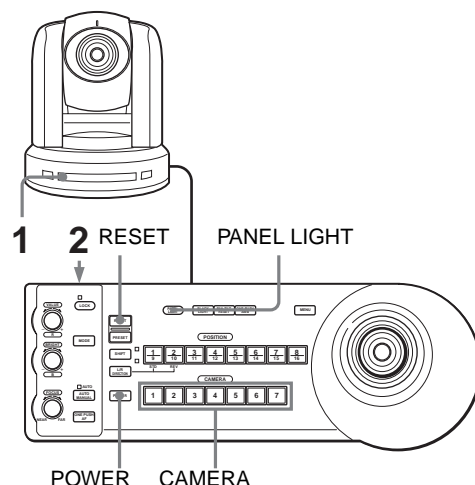
Verwenden Sie einen im Fachhandel erhältlichen Videomischer mit Kontaktsteuerung, um zwischen den auszugebenden Kamerasignalen umzuschalten.



* Sie können auch die Buchse S VIDEO der Kamera über ein S-Video-Kabel mit der S-Video-Eingangsbuchse des Videomischers verbinden.

Weitere Einzelheiten über den Anschluss an einen Videomischer entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung des Mixers.

Einschalten



1 Schließen Sie die Kamera an eine Netzsteckdose an.
Die Stromversorgung der Kamera wird eingeschaltet, und die Lampe POWER leuchtet auf. Die Kamera führt automatisch eine Schwenk- und Neigebewegung aus und stellt sich auf die in POSITION 1 gespeicherte Position zurück (Schwenk-/Neigerückstellung).

2 Schalten Sie dieses Gerät durch Drücken des Schalters ON/OFF ein.
Die Taste CAMERA, die der zuletzt ausgeschalteten Kamera entspricht, leuchtet auf. (Die Taste CAMERA 1 leuchtet standardmäßig auf.)

3 Schalten Sie die Peripheriegeräte ein.

Hinweise

- Schalten Sie die Kamera unbedingt vor diesem Gerät ein. Andernfalls kann das Gerät die angeschlossene Kamera nicht erkennen.
- Berühren Sie nicht den Joystick, wenn Sie das Gerät einschalten. Andernfalls kann die Bestätigung des Nullpunkts beeinflusst werden.

So schalten Sie die Kamera mit diesem Gerät ein und aus

Solange die Kamera an eine Netzsteckdose angeschlossen ist, kann sie mit der Taste POWER dieses Geräts ein- und ausgeschaltet werden.

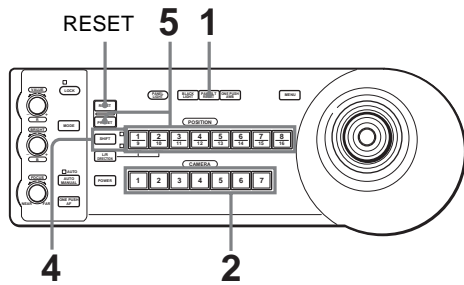
Während Sie die Taste POWER gedrückt halten, drücken Sie die Taste CAMERA, die der ein-/auszuschaltenden Kamera entspricht.

Wird die Kamera mit diesem Gerät ausgeschaltet, erlischt die Lampe POWER, und die Lampe STANDBY an der Kamera leuchtet auf.

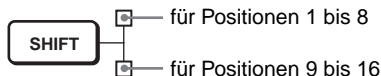
Speichern der Kameraeinstellungen

– Vorwahlfunktion

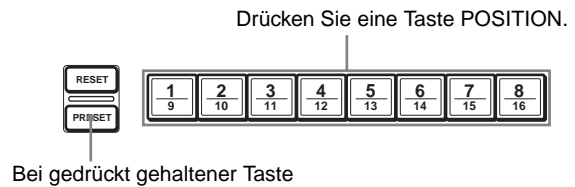
Bis zu sechzehn Einstellungskombinationen (sechzehn Positionen), einschließlich Kameraposition, Zoomeinstellung, Fokuseinstellung und Gegenlichtkompensation, können mit Hilfe dieses Geräts im Speicher der Kamera abgelegt werden.



- 1 Drücken Sie die Taste PAN-TILT RESET, um die Schwenk-/Neigeposition zurückzustellen.
- 2 Drücken Sie die Taste CAMERA zur Wahl der Kamera, deren Einstellungen Sie vorwählen wollen.
- 3 Stellen Sie die Position, Zoomeinstellung, Fokuseinstellung und Gegenlichtkompensation der Kamera ein.
- 4 Drücken Sie gegebenenfalls die Taste SHIFT länger als eine Sekunde, um die Funktion der Tasten POSITION 1 bis 8 zu wählen. Um die Positionen 1 bis 8 zu belegen, drücken Sie die Taste SHIFT, so dass die obere Anzeige aufleuchtet. Die Tasten POSITION 1 bis 8 können für die Positionen 1 bis 8 verwendet werden. Um die Positionen 9 bis 16 zu belegen, drücken Sie die Taste SHIFT, so dass die untere Anzeige aufleuchtet. Die Tasten POSITION 1 bis 8 können für die Positionen 9 bis 16 verwendet werden.



- 5 Während Sie die Taste PRESET gedrückt halten, drücken Sie eine der Tasten POSITION 1 bis 8, unter der Sie die Einstellungen speichern wollen.



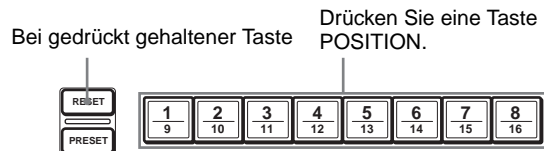
Die Einstellungen werden im Speicher der Kamera abgelegt. Die gedrückte Taste blinkt während des Speichervorgangs. Wenn der Speichervorgang beendet ist, hört das Blinken auf.

So rufen Sie die gespeicherte Einstellung ab

Wählen Sie gegebenenfalls die Funktion der Tasten POSITION 1 bis 8, indem Sie die Taste SHIFT länger als eine Sekunde drücken. Drücken Sie eine der Tasten POSITION 1 bis 8, unter der Sie die Einstellungen gespeichert haben.

So löschen Sie einen Vorwahlspeicher

Wählen Sie gegebenenfalls die Funktion der Tasten POSITION 1 bis 8 mit der Taste SHIFT. Während Sie die Taste RESET gedrückt halten, drücken Sie die Taste POSITION, deren Einstellungen Sie löschen wollen.



Die gedrückte Taste blinkt während der Löschung der Einstellungen. Das Blinken hört auf, wenn die Einstellungen gelöscht worden sind.

Hinweise

- Wenn die Kamera eingeschaltet wird, ruft sie die in POSITION 1 gespeicherten Einstellungen ab.
- Sollen die vorherigen Schwenk-/Neigepositionen auch nach dem Aus- und Einschalten erhalten bleiben, speichern Sie diese Positionen unter POSITION 1 ab.
- Wenn Sie die Einstellungen einer POSITION speichern oder löschen, können Sie die Einstellungen einer anderen POSITION nicht abrufen, speichern oder löschen.

Einstellen der Bewegungsgeschwindigkeit der Kamera zu einer Vorwahlposition (nur BRC-300/300P)

Sie können die Schwenk-/Neigegeschwindigkeit der Kamera wählen, wenn sie sich zu einer Vorwahlposition bewegt.

- 1 Drücken Sie die Taste CAMERA zur Wahl der Kamera, deren Geschwindigkeit Sie einstellen wollen.
- 2 Halten Sie die Taste POSITION, für die Sie die Geschwindigkeit einstellen wollen, länger als eine Sekunde gedrückt.
Alle Tasten CAMERA, 1 bis 7, blinken.
- 3 Drücken Sie eine der Tasten CAMERA zur Wahl der Geschwindigkeit.

Taste CAMERA	Schwenk-/ Neigegeschwindigkeit
1	1°/Sek.
2	2,2°/Sek.
3	4,8°/Sek.
4	11°/Sek.
5	23,3°/Sek.
6	43°/Sek.
7	60°/Sek. (Vorgabe)

Nun bewegt sich die Kamera mit der gewählten Geschwindigkeit zu der unter der Taste POSITION gespeicherten Position.

Fehlerbehebung

Bevor Sie Ihr Gerät in Reparatur geben, überprüfen Sie die folgenden Punkte als Leitfaden zur Behebung des Problems. Falls sich das Problem nicht beheben lässt, wenden Sie sich an Ihren Sony-Händler.

Symptom	Ursache	Abhilfemaßnahme
Das Gerät lässt sich nicht einschalten.	Das Netzgerät ist nicht einwandfrei an die Buchse DC IN 12V angeschlossen.	Führen Sie das Stromversorgungskabel fest bis zum Anschlag ein.
	Das Netzkabel ist nicht fest an das Netzgerät oder die Netzsteckdose angeschlossen.	Führen Sie das Stromversorgungskabel fest bis zum Anschlag ein.
Die Kamera lässt sich nicht mit dem Gerät bedienen.	Der Anschluss an die VISCA RS-422-Buchsen wurde nicht korrekt ausgeführt.	Vergewissern Sie sich, dass der Anschluss an die VISCA RS-422-Buchsen korrekt ausgeführt wurde, und dass das RS-422-Kabel richtig angeschlossen ist.
	Die VISCA-Steuereinstellung ist nicht korrekt.	Wählen Sie die korrekte Einstellung (RS-232C oder RS-422) mit dem DIP-Schalter am Gerät (Seite 7).
	Die Einstellungen der Kommunikations-Baudrate an Kamera und Gerät stimmen nicht überein.	Stellen Sie die Kommunikations-Baudrate, 9.600 bps oder 38.400 bps, mit dem DIP-Schalter am Gerät (Seite 7) auf den an der Kamera eingestellten Wert ein.
Das Gerät lässt sich überhaupt nicht bedienen.	—	Ziehen Sie das Netzkabel von der Netzsteckdose ab, und schließen Sie es nach einer Weile wieder an.

Technische Daten

Ein-/Ausgänge

Steuereingang/-ausgang

VISCA RS-232C OUT: 8-polige
Mini-DIN-Buchse

VISCA RS-422: 9-polige Buchse

TALLY IN/CONTACT OUT: 9-polige
Buchse

Steuersignalformat

9.600/38.400 bps

Daten: 8 Bit

Stoppbit: 1

Stromversorgungseingang

JEITA Typ 4 (DC IN 12V)

Allgemeines

Eingangsspannung

12 V Gleichstrom (10,8 bis 13,2 V
Gleichstrom)

Leistungsaufnahme max.

0,2 A (bei 12 V Gleichstrom), 2,4 W

Betriebstemperatur

0°C bis +40°C

Lagertemperatur

-20°C bis +60°C

Abmessungen 391,3 × 185 × 145,9 mm (B/H/T)
(ohne vorspringende Teile)

Gewicht ca. 950 g

Mitgeliefertes Zubehör

Netzgerät (1)

Netzkabel (1)

RS-232C-Verbindungskabel (1)

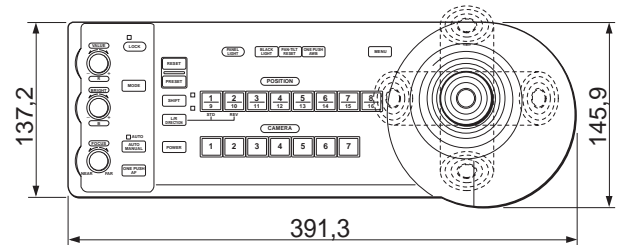
RS-422-Anschlussstecker (2)

Bedienungsanleitung (1)

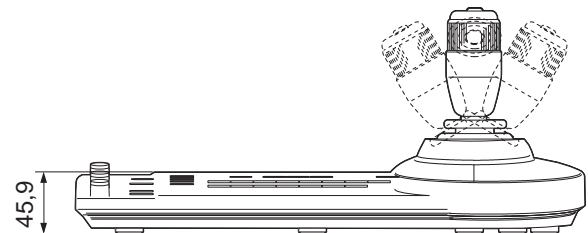
Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen,
bleiben vorbehalten.

Abmessungen

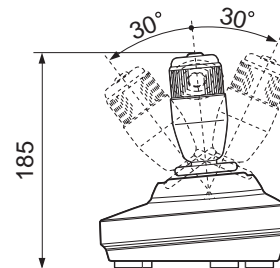
Oberseite



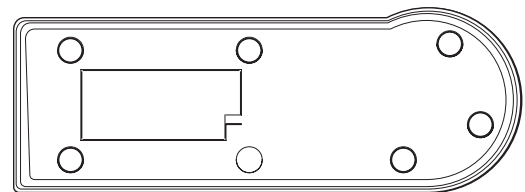
Vorderseite



Seite



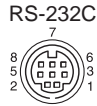
Unterseite



Einheit: mm

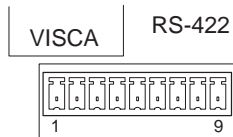
Stiftbelegung

VISCA RS-232C-Ausgangsbuchse (8-polige Mini-DIN, Buchse)



Stift-Nr.	Funktion
1	Kein Anschluss
2	Kein Anschluss
3	TXD IN
4	GND
5	RXD IN
6	GND
7	Kein Anschluss
8	Kein Anschluss

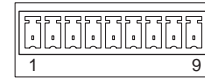
VISCA RS-422-Buchse (Anschlussstecker, 9-polig)



Stift-Nr.	Funktion
1	Kein Anschluss
2	Kein Anschluss
3	Kein Anschluss
4	Kein Anschluss
5	GND
6	RXD IN-
7	RXD IN+
8	TXD IN-
9	TXD IN+

Buchse TALLY/CONTACT (Anschlussstecker, 9-polig)

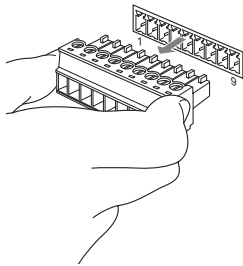
TALLY/CONTACT



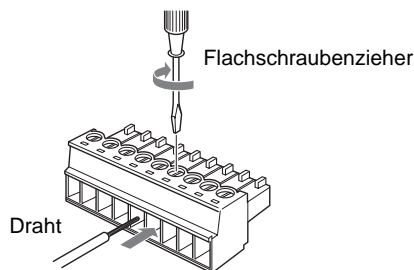
Stift-Nr.	Funktion
1	CAMERA1
2	CAMERA2
3	CAMERA3
4	CAMERA4
5	CAMERA5
6	CAMERA6
7	CAMERA7
8	GND
9	GND

Verwendung des VISCA RS-422-Anschlusssteckers

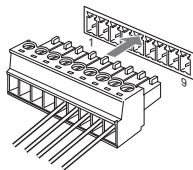
- 1 Halten Sie beide Seiten des VISCA RS-422-Anschlusssteckers, und ziehen Sie ihn heraus, wie in der Abbildung gezeigt.



- 2 Führen Sie einen Draht (AWG Nr. 28 bis 18) in die gewünschte Öffnung des Steckers ein, und ziehen Sie die Schraube für diesen Draht mit einem Flachschraubenzieher an.



- 3 Führen Sie den VISCA RS-422-Anschlussstecker in die VISCA RS-422-Buchse ein.



Hinweise

- Um den Spannungspegel des Signals zu stabilisieren, sind beide Enden mit Masse (GND) zu verbinden.
- Wenn die Verbindung über die VISCA RS-422-Buchsen hergestellt wird, ist die VISCA RS-232C-Verbindung nicht verfügbar.
- Die maximale Länge der VISCA RS-422-Verbindung beträgt ungefähr 1.200 m.



この説明書は 100% 古紙再生紙を使用しています。

Printed on 100% recycled paper.

お問い合わせは
「ソニー業務用製品ご相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35 <http://www.sony.net/>

Printed in Japan

Free Manuals Download Website

<http://myh66.com>

<http://usermanuals.us>

<http://www.somanuals.com>

<http://www.4manuals.cc>

<http://www.manual-lib.com>

<http://www.404manual.com>

<http://www.luxmanual.com>

<http://aubethermostatmanual.com>

Golf course search by state

<http://golfingnear.com>

Email search by domain

<http://emailbydomain.com>

Auto manuals search

<http://auto.somanuals.com>

TV manuals search

<http://tv.somanuals.com>